

令和6年6月

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人福寿会

# 社会福祉法人 福寿会

福寿園管轄事業所

特別養護老人ホーム 福寿園

福野デイサービスセンター

旅川デイサービスセンター

旅川福祉用具貸与事業所

旅川ホームヘルプサービス事業所

旅川居宅介護支援事業所

旅川在宅介護支援センター

福寿会北部定期巡回センター

やすらぎ荘管轄事業所

特別養護老人ホーム やすらぎ荘

やすらぎ荘デイサービスセンター

やすらぎ荘居宅介護支援事業所

やすらぎ荘在宅介護支援センター

ふく満デイサービスセンター

ふく満訪問入浴介護事業所

ふく満ホームヘルプサービス事業所

福寿会南部定期巡回センター

ふく満居宅介護支援事業所

ふく満在宅介護支援センター

やすらぎ荘配食サービス

いなみ管轄事業所

特別養護老人ホーム いなみ

デイサービスセンターいなみ

いなみ居宅介護支援事業所

きらら管轄事業所

特別養護老人ホーム きらら

きららデイサービスセンター

きらら居宅介護支援事業所

きらら在宅介護支援センター

本部

社会福祉法人福寿会（介護員養成研修事業）

あすなろ保育園

# 令和5年度 社会福祉法人福寿会 事業報告

## 目 次

I 法人関係	1
1 全体概況	1
2 主な行事	2
3 法人の役員	5
4 役員会等開催状況	5
II 職員関係	7
1 人事	7
2 職員の資格保有状況	7
3 人件費の状況	8
4 職員の状況	9
5 外部研修参加状況	11
6 職員会議等の状況	16
①実施状況	16
②内部会議等（委員会・班）活動報告	18
7 職員の定期健康診断等の実施状況	27
III 寄付	29
IV 事業実施状況	34
1 介護老人福祉施設事業	34
(1) 事業概況	34
(2) 年間主要行事	38
(3) 入退所者等の状況	40
(4) 利用者の状況	44
①年齢構成等	44
②在所期間の状況	45
③外泊の状況	45
④日常生活の状況	46
⑤要介護度別	49
⑥預り金の状況	49
(5) 利用者の援助状況	50
①リハビリテーションの実施方針・実施状況	50
②リハビリ機器等の保有及び使用状況	51
③身体拘束廃止に向けた取り組み状況	51
④おむつ外し、排泄、おむつ交換及び 体位変換に関する方針・取り組み状況	52
⑤クラブ・フロア（ユニット）活動状況	56
(6) 給食の実施状況	64
①給食に関する基本方針	64

	②栄養量等の状況	64
	③保存食の実施状況 ④検食の実施状況	64
	⑤厚生センターの立入検査の状況 ⑥給食の運営方法	64
(7)	利用者の医療管理等の状況	68
	①利用者の診療状況	68
	②協力医療機関の状況	68
(8)	利用者の定期健康診断等の実施状況	72
	①感染症及びインフルエンザ予防対策	72
	②利用者の結核等定期健康診断状況	73
(9)	レジオネラ症の防止対策の状況	74
(10)	災害事故防止対策	75
	①災害事故防止に対する考え方	75
	②重度者への防災上の配慮	75
	③地域防災組織との連携状況	75
	④非常食の有無	75
	⑤防災設備の状況	75
	⑥消防計画及び防火管理者の届出状況	77
	⑦各種防災訓練の実施状況	78
	⑧緊急連絡網等の整備状況	79
	⑨消防署の立入検査の状況	79
	⑩防火設備の保守点検及び 自動火災通報システム保守管理の状況	79
	⑪管理宿直の状況	80
	⑫事故防止対策	80
2	短期入所生活介護事業	81
	(1) 事業概況	81
	(2) 月別利用人員、日数	82
3	通所介護事業	86
	(1) 事業概況	86
	(2) 年間行事	88
	(3) 月別利用状況	91
4	訪問介護事業	98
	(1) 事業概況	98
	(2) 訪問人数・回数	98
	(3) 活動内容・件数	100
5	訪問入浴介護事業	103
	(1) 事業概況	103

(2) 訪問人数・回数	.....	103
6 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業	.....	104
(1) 事業概況	.....	104
(2) 訪問人数・回数	.....	104
7 福祉用具貸与事業	.....	106
(1) 事業概況	.....	106
(2) 物品別利用件数	.....	106
(3) 相談件数	.....	106
8 居宅介護支援事業	.....	107
(1) 事業概況	.....	107
(2) 月別利用状況等	.....	108
①月別活動状況	.....	108
②地域ケア会議	.....	109
③南砺市医師会地域医療連携部会	.....	109
④留意事項伝達会議	.....	109
⑤事業所内研修	.....	109
9 在宅介護支援センター	.....	110
(1) 事業概況	.....	110
(2) 月別利用状況等	.....	110
①事業内容別件数	.....	110
②相談内容別件数 ③相談方法別件数	.....	111
④介護教室及び介護者交流事業等の開催状況について	.....	115
10 配食サービス	.....	116
(1) 事業概況	.....	116
(2) 食数・利用人数	.....	116
(3) 地区別利用実人数	.....	117
11 介護員養成研修事業	.....	118
(1) 事業概況	.....	118
(2) 研修実施状況等	.....	118
12 保育事業	.....	119
(1) 事業概況	.....	119
(2) 年間主要行事	.....	119
(3) 月別利用状況	.....	119
V ボランティアの受入れ状況	.....	121
VI 研修生等の受入れ状況	.....	123

# 令和5年度 社会福祉法人福寿会 事業報告

## I 法人関係

### 1. 全体概況

- ① 令和5年度の収支状況は、法人全体の事業活動計算書におけるサービス活動増減差額は、前年度より2311万円改善して345万円の黒字となった。

収益の部では、介護保険事業収益が3367万円の減となった。これは、補助金（公費）として富山県や南砺市からのコロナ感染対策、物価高騰、経営継続などに対する支援として令和4年度は9194万円の交付であったものが4137万円と5057万円減額となったことによるものである。特にコロナ対策にかかるサービス継続支援事業補助金は県市合わせて2831万円の減、介護報酬単価に加算されたことに伴う介護職員処遇改善支援交付金が1985万円の皆減、燃料費等物価高騰対策補助金228万円の減などが主な要因となっている。一方、介護報酬等においては、コロナクラスター発生による入所規制を行ったものの、前年度並みの収益を確保することができた。

費用の部では、人件費においては令和5年4月より正規職員から臨時職員への異動があり全体で4025万円の減額となった。事業費では、電気供給会社の変更により水道光熱費の減があり1237万円の削減、事務費では、能登半島地震による施設修繕があったものの、福寿会創設50周年記念事業費やシルバー人材センター派遣から直接雇用へ切り替えたことによる業務委託料の皆減により207万円の減となった。これらからサービス活動増減差額は345万円の黒字となり、サービス活動外増減等を合わせた当期活動増減差額722万円の黒字となった。

また、令和2年度から利用者サービスの向上や介護現場での職員負担軽減のため特養の運用定員を適用している。その上で稼働率が伸び悩む特養もあるが、入居率100%を目標に入所事務の効率化等により空床の速やかな解消を図り、特養の稼働率の向上に努めるとともに経常経費の節減に取り組んだ結果、全体としては収支の改善が図られた。持続可能な法人運営を実現するため、損益分岐点を念頭に置きながら今後ともこの取り組みを更に進め経営の健全化を図っていく必要がある。

- ② 持続可能な法人運営をめざすためには職員の理解と協力が不可欠であることから、6月に令和4年度の決算状況やそれぞれの施設における課題やその解決策を話し合うため、理事による経営に関する職員向け説明会を4管轄で開催した。また、介護職員処遇改善加算（I）を算定するため、職員の資質向上に向け人事評価を実施しているが、令和3年度末から人事制度見直し検討を行い、令和5年度は試行人事評価を踏まえた上で本運用を行うことができた。新しい制度のもとで人事評価を行い給与に反映させるとともに、令和6年度には課係制をはじめとした新組織体制におけるそれぞれの役職名を付与したところである。人事評価は職員を差別化するものではなく、あくまで本人の振り返り、上司からの公平な評価によりサービス向上や能力向上に繋げるものであり、それらを周知するため、またその運用方法について6月と11月には4管轄での職員説明会を開催した。令和5年度の評価実績を踏まえ、今後とも人事考課（人事評価）の精度を高めるとともに、人事制度見直しに取り組んだ初期の目的を達成できるように必要に応じて改善を図っていききたい。

- ③ 施設間のサービス内容の統一や新任職員研修方法の統一のため、昨年に引き続き4月から4管轄統一の訓練計画書に基づく介護職員の新任職員研修を実施した。新任者8名をホームへ配属し、それぞれの施設に教育担当責任者や新任職員指導者を置き、面談から開始して指導結果を検証しながら研修を行い新規採用職員の着実な定着に努めた。10月には新任者と指導者の合同交流会を行い、自らの指導方法に対する不安や新任者の抱負など今後の課題について意見交換を行った。

- ⑤ 平成27年度から開講している介護職員初任者研修について、令和5年度は9年目を迎えた。修了者数は106名（令和5年度末）で、新たに介護職として就業し現在も継続して勤めている人は52名となっている。更に南砺市では、令和元年度から「南砺市介護人材育成事業」が創設され、初任者研修資格取得後も2ヶ月の間、雇用型訓練として報酬を受給しながら福寿会の施設で介護技術の指導を受けることが出来る。これにより就職時の不安解消や離職防止繋がっている。また、令和2年度より砺波技術学院センターと連携して、センターの初任者研修了者の中から12名が雇用型訓練を受講し、全員が福寿会への就職に繋がっている。高校卒業時に無資格で就職した職員であっても、職に就きながら研修を受けることが出来て、これら実務者研修受講実績と介護経験年数が3年以上あれば「介護福祉士」の国家試験受験資格が与えられることから、初任者研修修了生が介護福祉士の資格を取得し、キャリアアップにつながっている。
- ⑥ あすなる保育園の令和5年度は、昨年度からの継続園児7名と新規入園児1名からスタートしたが、年度末には16名（内自社卒6名、提携企業卒1名、地域卒9名）となった。開園7年目を迎え、従業員卒（自社卒、提携企業卒）、地域卒のどちらもより多くの方に認知されてきており、兄弟で利用される方も増えてきた。保育所拠点収支は、土曜日開所の月が多かったことや、年度途中より預かった園児が増加したことで補助金や利用料で費用が賄なえたことにより、令和5年度も各拠点からの繰り入れは行わなかった。また、決算見込みから剰余金相当分について、保育室の衛生設備設置に向けた修繕費積立金を計上した。
- ⑦ 新型コロナウイルスは令和5年5月に感染法上5類に移行し、当法人事業所でも発生したが、その都度砺波厚生センター、南砺市、南砺市民病院、公立南砺中央病院等関係機関からなる新型コロナウイルス感染対策会議を開催して、速やかな対応を取ったことでその拡大を防止することができた。併せて新型コロナウイルスの実態を学ぶとともに、福寿会感染症対策委員会連絡会議において法人としての対応方針について協議した。今後とも社会情勢を勘案しつつ老人介護福祉施設として果たす役割を念頭に置き、看護部会で作成した新型コロナウイルス発生時の対応マニュアルを遵守して、引き続き法人内における感染対策に万全を期していきたい。
- ⑧ 特別養護老人ホームきららは設立後29年を、平成14年度の増築部分も20年を経過している。民設民営の経営形態であるが故、適時適切な施設改修を控えてきた経緯があり、給湯機器、空調機器や厨房設備の老朽化が著しく、利用者の安全安心を脅かすことも危惧されていた。令和5年度には、今後30年先を見据えて事業期間3か年の改修に着手したところである。第一期工事は、電設資材納入遅延から工期を令和6年度へ延伸したものの順調に進捗しており、令和6年4月には完了の見込みとなっている。第二期工事については令和6年から7年度の2か年継続事業として令和6年6月に発注の予定となっている。

## 2. 主な行事

日付	内容
令和5年 4月 3日	理事長年度始め式訓示、新任者等辞令交付式及び永年勤続者表彰式
7日	第1回施設長会議（公認会計士事前監査・監事監査、理事会・評議員会議案、人事評価研修及び理事による経営説明会）
14日	4月本部会議（同上、クールビズ、防疫手当支給要綱、事業実施状況、各部会報告）
5月 9日	第2回施設長会議（公認会計士事前監査・監事監査、理事会提出議案、評議員選任・解任委員会、令和4年度決算概要、経営説明会日程、初任者研修講師の依頼）
15日	社会福祉法人連絡会全体会 福寿会評議員選任・解任委員会

		5月本部会議（同上、事業実施状況、各部会報告）	
1	7日	公認会計士の指導及び助言（やすらぎ荘、きらら、福寿園、いなみ、本部）	
1	9日	監査委員による監査	
6月	2日	介護職員初任者研修開講式 理事会	
	8日	第3回施設長会議（経営説明、人事評価見直し、負担按分率、持込料・キャンセル料）	
1	5日	6月本部会議（同上、事業実施状況、各部会報告）	
2	0日	評議員会・理事会	
2	3日	臨時施設長会議（理事による経営説明会資料）	
2	6日	人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会（いなみ）	
2	8日	人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会（福寿園）	
3	0日	人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会（きらら）	
7月	3日	人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会（やすらぎ荘）	
	4日	社会福祉法人連絡会役員会	
	6日	第4回施設長会議（経営説明会状況報告、職員採用試験、損益分岐点、福祉ムーバー） 公正採用選考人人権啓発推進員等研修会	
	7日	人事制度見直しプロジェクト会議	
1	2日	企業と学校進路指導担当者懇談会（ア・ミューホール）	
1	3日	7月本部会議（同上、永年勤続表彰対象要件、事業実施状況、各部会報告）	
2	6日	あすなろ保育園県立ち合い検査	
8月	2日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	4日	第5回施設長会議（職員採用試験、資金の預け入れ、4施設合同研修会、外国人雇用）	
	6日	職員採用試験（学卒・一般）	
1	4日	8月本部会議（同上、事業実施状況、各部会報告）	
2	5日	介護職員初任者研修修了式	
2	8日	人事評価会議	
9月	7日	第6回施設長会議（職員採用試験、事業所毎の損益分岐点、理事会の開催、人事制度見直し、副理事長との意見交換会、きらら大規模改修工事日程）	
1	3日	人事制度見直しプロジェクト会議	
1	4日	9月本部会議（同上、長期入居者の健康診断について、事業実施状況、各部会報告）	
2	0日	職員採用試験（高校生）	
1	0月	6日	第7回施設長会議（職員採用試験結果、理事会、人事制度見直し、第3次収支補正予算）
	1	2日	福寿会4施設合同研修会
	1	3日	児童育成協会指導監査
			10月本部会議（同上、電気料金、事業実施状況、各部会報告）
	1	4日	職員採用試験
	1	7日	臨時施設長会議
	1	8日	理事会
	1	9日	人事制度見直しプロジェクト会議
	2	3日	人事制度見直しプロジェクト会議
	2	4日	副理事長との意見交換会（やすらぎ荘）
	2	5日	副理事長との意見交換会（福寿園）
	2	6日	副理事長との意見交換会（きらら）
	2	7日	副理事長との意見交換会（いなみ）



	30日	人事制度見直しプロジェクト会議	
11月	6日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	8日	第8回施設長会議（副理事長との意見交換会まとめ、賃金単価改正、按分率、新組織、新役職名、考課者研修）	
	13日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	14日	11月本部会議（同上、事業実施状況、各部会報告）	
	15日	人事制度見直し職員説明会（福寿園） 人事制度見直し職員説明会（いなみ）	
	17日	人事制度見直し職員説明会（やすらぎ荘）	
	20日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	21日	人事制度見直し職員説明会（きらら）	
	28日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	30日	人事評価考課者研修（2回開催）	
12月	4日	人事制度見直しプロジェクト会議	
	8日	第9回施設長会議（当面の日程、予算ヒアリング、職員採用試験、人事異動、人事制度見直し）	
	14日	12月本部会議（同上、予算単価、車両導入計画、システム更新、事業実施状況、各部会報告）	
	27日	第10回施設長会議（人事異動、人事制度見直し、システム更新検討委員会）	
令和6年	1月	4日	理事長年頭訓示（Zoom）
		5日	第11回施設長会議（人事異動、人事評価の実施、職員採用試験、新組織、オムツ単価）
		12日	人事制度見直しプロジェクト会議 福寿会評議員選任・解任委員会 1月本部会議（同上、年末年始手当、事業実施状況、各部会報告）
		19日	人事制度見直しプロジェクト会議
		28日	採用職員及び登用試験
		29日	人事制度見直しプロジェクト会議
	2月	5日	臨時施設長会議（人事異動） 人事評価会議
		7日	第12回施設長会議（オムツ単価、人事制度職員説明会、当面の日程、本部移転計画） 南砺市介護職員定着・育成推進事業所認定式
		8日	嘱託職員面接試験
		15日	2月本部会議（同上、人事異動内示、事業実施状況、各部会報告） 第13回施設長会議（人事異動）
		16日	人事制度見直し職員説明会（いなみ）
		19日	人事制度見直し職員説明会（やすらぎ荘）
		20日	人事制度見直し職員説明会（きらら）
		21日	人事制度見直し職員説明会（福寿園）
		26日	評議員会・理事会
		27日	第14回施設長会議（人事異動、人事評価フィードバック）
	3月	1日	副理事長との意見交換会（いなみ）
		4日	副理事長との意見交換会（やすらぎ荘）
		6日	第15回施設長会議（人事異動内示、新役職名、内規改正、専決処分、外国人雇用） 副理事長との意見交換会（福寿園）
		8日	副理事長との意見交換会（きらら）
		14日	3月本部会議（同上、R6本部会議委員、年間行事、事業実施状況、各部会報告）
	21～22日	新任職員研修	

3. 法人の役員等（令和6年3月31日現在）

役職名	氏名	職業等
理事長	田中 幹夫	南砺市長
副理事長	南 眞司	医師
常務理事	井口 一彦	福寿会本部事務局長
理事	高山 博文	前福寿会本部事務局長
〃	前川 達夫	前きらら施設長
〃	山田 利浩	福寿園施設長
〃	羽馬 由美	やすらぎ荘施設長
〃	吉田 雅彦	いなみ施設長
〃	中川 宗明	きらら施設長
監事（代表）	須河 透	南砺市監査委員
〃	石岡 威	元きらら施設長
評議員	中山 繁實	南砺市社会福祉協議会会長
〃	齊藤 宗人	南砺市副市長
〃	山田 清志	南砺市議会民生文教常任委員長
〃	得能 金市	南砺市民生児童委員協議会代表
〃	大橋 隆樹	南砺市社会福祉協議会代表
〃	戸成 博宣	南砺市地域づくり協議会連合会代表
〃	中川 敬子	南砺市さわやかネットワーク理事
〃	朝日 田鶴子	南砺市ボランティア連絡協議会副会長
〃	横山 昌彦	砺波市福祉市民部長
〃	野沢 弘一	小矢部市民生部長
〃	松田 哲也	南砺市地域包括医療ケア部長

4. 役員会等開催状況

(1) 評議員会

開催日及び場所：令和5年6月20日（特別養護老人ホーム福寿園平成館2階多目的ホール）

議案第4号 社会福祉法人福寿会理事及び監事の選任について

議案第5号 令和4年度事業報告について

議案第6号 令和4年度収支決算について

開催日及び場所：令和6年2月26日（特別養護老人ホーム福寿園平成館2階多目的ホール）

議案第1号 令和6年度事業計画について

議案第2号 令和6年度収支予算について

議案第3号 社会福祉法人福寿会理事の選任について

(2) 理事会

省略決議：令和5年4月20日

議案第13号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員の選任について

議案第14号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員会の召集決定について

議案第15号 社会福祉法人福寿会評議員候補者の推薦について

開催日及び場所：令和5年6月2日（特別養護老人ホーム福寿園平成館2階多目的ホール）

報告第1号 専決第1号 社会福祉法人福寿会文書取扱規程の一部を改正する規程について

報告第2号 専決第2号 社会福祉法人福寿会あすなろ保育園運営規程の一部を改正

する規程について

- 議案第 15 号 令和 5 年度第 1 次収支補正予算について
- 議案第 16 号 令和 4 年度事業報告について
- 議案第 17 号 令和 4 年度収支決算について
- 議案第 18 号 社会福祉法人福寿会定時評議員会の招集決定について

開催日及び場所:令和 5 年 6 月 20 日(特別養護老人ホーム福寿園平成館 2 階多目的ホール)

- 報告第 19 号 社会福祉法人福寿会理事長の互選について
- 報告第 20 号 社会福祉法人福寿会副理事長の互選について
- 議案第 21 号 社会福祉法人福寿会常務理事の互選について

開催日及び場所:令和 5 年 10 月 18 日(特別養護老人ホーム福寿園平成館 2 階多目的ホール)

- 報告第 3 号 専決第 3 号 令和 5 年度第 2 次収支補正予算について
- 議案第 22 号 社会福祉法人福寿会経理規程の一部を改正する規程について
- 議案第 23 号 特別養護老人ホームきらら(指定短期入所生活介護)運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 24 号 令和 5 年度第 3 次収支補正予算について
- 議案第 25 号 令和 5 年度きらら施設運営に要する経費に充てるための備品等購入積立資産及び備品等購入積立金の取り崩しについて
- 議案第 26 号 特別養護老人ホームきらら大規模改修建築主体工事(第一期工事)請負契約の締結について
- 議案第 27 号 特別養護老人ホームきらら大規模改修電気設備工事(第一期工事)請負契約の締結について
- 議案第 28 号 特別養護老人ホームきらら大規模改修機械設備工事(第一期工事)請負契約の締結について
- 議案第 29 号 特別養護老人ホームきらら大規模改修工事に伴う資金計画及び担保提供の件について

省 略 決 議 : 令和 5 年 12 月 27 日

- 議案第 30 号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員会の召集決定について
- 議案第 31 号 社会福祉法人福寿会評議員候補者の推薦について
- 議案第 32 号 社会福祉法人福寿会評議員会の招集決定について

開催日及び場所:令和 6 年 2 月 26 日(特別養護老人ホーム福寿園平成館 2 階多目的ホール)

- 議案第 1 号 社会福祉法人福寿会就業規則の一部を改正する規則について
- 議案第 2 号 社会福祉法人福寿会職員の職の設置に関する規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 3 号 特別養護老人ホーム福寿園(介護老人福祉施設・ユニット型)運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 4 号 特別養護老人ホームやすらぎ荘(介護老人福祉施設・ユニット型)運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 5 号 特別養護老人ホームいなみ(介護老人福祉施設)運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 6 号 特別養護老人ホームきらら(介護老人福祉施設)運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 7 号 社会福祉法人福寿会あすなろ保育園運営規程の一部を改正する規程について
- 議案第 8 号 令和 5 年度第 4 次収支補正予算について
- 議案第 9 号 令和 6 年度福寿園施設運営に要する経費に充てるための移行時特別積立資産及び移行時特別積立金の取り崩しについて

- 議案第10号 令和6年度いなみ施設運営に要する経費に充てるための修繕積立資産及び修繕積立金並びに備品等購入積立資産及び備品等購入積立金の取り崩しについて
- 議案第11号 令和6年度事業計画について
- 議案第12号 令和6年度収支予算について
- 議案第13号 社会福祉法人福寿会役員等の賠償責任保険契約の締結について
- 議案第14号 社会福祉法人福寿会施設長の選任について
- 議案第15号 社会福祉法人福寿会第三者委員の選任について
- 議案第16号 特別養護老人ホームきらら大規模改修工事に伴う資金計画及び担保提供の件について

(3) 監査会

開催日及び場所：令和5年5月19日（福寿園別館 3階会議室）

案件 令和4年度法人及び各施設の事業並びに各会計収支決算全般の監査

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日及び場所：令和5年5月15日（福寿園別館 3階会議室）

案件 評議員2名（横山評議員、松田評議員）新任の選任

開催日及び場所：令和6年1月12日（福寿園別館 3階会議室）

案件 評議員1名（山田評議員）新任の選任

## II 職員関係

### 1. 人事

（単位：人数）

職 種	退職（令和4年度）	採用（令和5年度）
施設長（所長含む）	2	
事務員	3	
生活相談員	2	
介護職員	9	8
看護職員	3	1
介護支援専門員	1	
栄養士		1
調理員	1	
計	21	10

令和5年度採用者は10名（内、臨時職員から正職員登用者2名）

※対象は正職員（嘱託含む）

### 2. 職員の資格保有状況

（令和6年3月31日現在）

（単位：人数）

資格名	法人全体	前年増減
社会福祉士	19[ 19]	0
介護福祉士	232[ 245]	-13
介護支援専門員	62[ 63]	-1

※対象は正職員（嘱託含む）、[ ]は前年度実績

3. 人件費の状況（本俸）（令和6年3月31日現在）

（単位：人／千円、歳）

	法人全体	前年増減
人 数	310 [325]	-15
一人平均月額	248 [247]	1
平均年齢	44.3[43.8]	0.5

※対象は正職員（嘱託含む）、[ ]は前年度実績

4 職員の状況

(令和6年3月31日現在：人)

区分	福寿園										旅川										計											
	施設		北部定期巡回センター		デイサービスセンター		デイサービスセンター		福祉用具貸与事業所		ホームヘルプサービス事業所		居宅介護支援事業所 (在宅介護支援センター)		正職員		臨時職員		正職員			臨時職員										
	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数		正職員 人数	臨時職員 人数									
施設長	1	1.0																														
事務員	4	3.0																														
生活相談員	1	1.0	2	2.0																												
介護支援専門員	2	1.9																														
介護職員	54	53.4	45	27.5																												
看護職員	5	5.0	4	2.3																												
機能訓練指導員	1	1.0	1	0.8																												
栄養士	1	1.0																														
介助員			1	1.0																												
運転手																																
調理員																																
ホームヘルパー 福祉用具専門相談員																																
医師			1	0.1																												
P			11	4.2																												
その他	69	67.3	65	37.9	9	8.8	0	0	5	4	6	4.0	8	7.8	12	8.3	0	0	2	1.5	3	3	4	1.9	7	7	0	0	101	97.9	89	53.6

やすらぎ荘

区分	やすらぎ荘										ふく岡										計							
	施設		デイサービスセンター		居宅介護支援事業所 (在宅介護支援センター)		デイサービスセンター (訪問入浴舎)		ホームヘルプサービス事業所		居宅介護支援事業所 (在宅介護支援センター)		正職員		臨時職員		正職員		臨時職員			正職員		臨時職員				
	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数		正職員 人数	臨時職員 人数	正職員 人数	臨時職員 人数			
施設長	1	1.0																										
事務員	4	4.0	1	0.9																								
生活相談員	2	2.0																										
介護支援専門員	2	2.0																										
介護職員	45	43.6	34	21.3	5	4.0	8	6.8																				
看護職員	2	2.0	5	3.9	1	1.0	2	1.6																				
機能訓練指導員	1	1.0	1	0.2																								
栄養士	2	2.0	1	0.9																								
介助員	1	1.0	1	0.9																								
調理員	7	7.0	2	1.9																								
ホームヘルパー 医師																												
P			10	3.9																								
その他	67	65.6	55	33.9	8	7.0	16	11.6	4	4.0	2	1.6	10	10.0	11	6.7	7	7.0	4	2.4	4	4.0	0	0	100	97.6	88	56.2

いなみ

区分	いなみ												計			
	施設				デイサービスセンター				居宅介護支援事業				正職員 人数	臨時職員 人数		
	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数				
施設長	1	1.0											1	1.0	0	0.0
事務員	3	2.9	2	1.8									3	2.9	2	1.8
生活相談員	2	2.0			2	2.0							4	4.0	0	0.0
介護支援専門員	1	1.0							3	3			4	4.0	0	0.0
介護職員	29	29.0	24	20.0	4	2.8	12	8.5					33	31.8	36	28.5
看護職員	3	3.0	2	1.2	1	1.0	2	0.9					4	4.0	4	2.1
機能訓練指導員			1	1.0			1	0.5					0	0.0	2	1.5
栄養士	1	1.0											1	1.0	0	0.0
運転手			1	0.4			5	1.3					0	0.0	6	1.7
医師													0	0.0	0	0.0
P													0	0.0	0	0.0
その他			13	5.5			2	0.7					0	0.0	15	6.2
計	40	39.9	43	29.9	7	5.8	22	11.9	3	3	0	0	50	48.7	65	41.8

きさら

区分	きさら												計			
	施設				デイサービスセンター				居宅介護支援事業所 (在宅介護支援センター含)				正職員 人数	臨時職員 人数		
	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数	正職員 人数	臨時職員 人数	常勤 人数	非常勤 人数				
施設長	1	1.0											1	1.0	0	0.0
事務員	2	2.0	2	1.5									2	2.0	2	1.5
生活相談員	2	2.0	1	0.8	1	1.0							3	3.0	1	0.8
介護支援専門員	1	1.0							3	3.0			4	4.0	0	0.0
介護職員	29	26.6	19	13.8	5	5.0	4	2.9					34	31.6	23	16.7
看護職員	2	2.0	4	3.0	1	1.0	2	1.6					3	3.0	6	4.6
機能訓練指導員	1	1.0	1	0.9									1	1.0	1	0.9
栄養士	3	2.0											3	2.0	0	0.0
調理員	1	1.0	3	3.0			1	1.0					1	1.0	4	4.0
介助員													0	0.0	0	0.0
運転手			1	1.0			1	1.0					0	0.0	2	2.0
医師													0	0.0	0	0.0
P													0	0.0	0	0.0
その他			10	4.8			1	0.2					0	0.0	11	5.0
計	42	38.6	41	28.8	7	7.0	9	6.7	3	3.0	0	0.0	52	48.6	50	35.5

本部事務局

区分	本部	
	正職員 人数	臨時職員 人数
事務局長	1	1
事務員	6	1
看護職員		1
計	7	2

## 5 外部研修参加状況

### 福寿園 (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4.14～	J S次世代委員会 (年8回)	富山市	清末
4.14～	砺波地方居宅介護支援事業所連絡協議会理事会 (年6回)	砺波市	前川
4.18	介護テクノロジーを活用した先進的介護に関するシンポジウム	富山市	織田
4.27	がんばろう介護職員応援事業所表彰式	富山市	金子
4.27, 12.14	腰痛予防対策推進福祉施設ZOOM研修	オンライン	柴田真
5.11	令和5年度 新任認定調査員研修	砺波市	清末
5.12	砺波地方居宅介護支援事業所連絡協議会総会	砺波市	前川
5.15	南砺市社会福祉法人連絡会全体会	南砺市	施設長
5.15	地域リハビリテーション研修会	南砺市	林
5.26	地域ケア合同研修会	南砺市	前川、平野、竹村
5.26	富山県老協総会	富山市	施設長
5.26	地域合同研修会	南砺市	山田由、中村
6.1	全国安全週間説明会	小矢部市	中尾
6.7, 6.8	安全対策担当者養成研修	富山市	松田
6.15	安全運転管理者のつどい	南砺市	常本
6.23	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	南砺市	長井
6.24	砺波地区ホームヘルパー研修会	南砺市	中村、伊藤、北村、神林、小坂、西村
6.26、6.27	中堅職員研修	富山市	中嶋美
6.26、6.27	腰痛予防研修	富山市	小柄
6.28	砺波ブロック施設長連絡会	南砺市	施設長
6.30	介護職員部会 I	小矢部市	荒田
7.5, 7.6	安全対策担当者養成研修	富山市	中谷
7.10	腰痛予防指導者育成研修 (全3回)	富山市	柴田真
7.14	富山県老人福祉施設大会	高岡市	施設長、神島、横内、田村、松本
8.3	安全運転管理者講習	南砺市	常本、前川
8.21	ADL維持等加算対応バーセルインデックス研修	オンライン	野原
8.21	地域リハビリテーション勉強会 (3回)	オンライン	野原、神庭
8.23	地域医療連携会議	南砺市	荒木
8.25	生活相談員部会	富山市	山田
8.25	相談員援助技術研修	富山市	中嶋里
8.25	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会 (2回)	小矢部市	前川
8.31	南砺市虐待防止ネットワーク委員会	南砺市	施設長
9.5～9.8	ユニットリーダー実地研修	静岡県	川平
9.12	ホームヘルパー技術向上研修 (2回)	富山市	山本
9.13	TOYAMA BOUSAI フォーラム2023	富山市	常本
9.27	介護福祉士実習指導者講習会 (3回)	富山市	上田
9.19、9.21	リフトリーダー研修	富山市	小柄
10.3	福志式	南砺市	施設長
10.16	富山県社会福祉大会	富山市	栃原、柴田頼、柴田恵
10.17～18	東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	愛知県	柴田恵
10.18	栄養士部会	富山市	城宝
10.19	介護フェスイン富山2023	砺波市	前川、山下、清末
10.19	事務員部会	富山市	常本
10.2	富山県老協レクリエーション大会	富山市	施設長、山本亜、荒田、島崎、織田、長井太田、小柄、今村
10.25	デイサービス部会	富山市	宮島、野村早
10.31	介護サービス苦情相談担当者研修会	富山市	山田、田中
10.31	第9期南砺市高齢者保健福祉計画策定委員会	南砺市	前川
11.4	頑張る介護職員表彰式/介護の日フェスティバル	富山市	清末、角田
11.7	南砺市社会福祉法人研修会	南砺市	清末
11.11	砺波地区ホームヘルパー研修会	砺波市	中村、永井、北村、神林、小坂
11.14	高齢者虐待防止研修座談会	高岡市	室田
11.16	砺波医療圏在宅推進研修会	砺波市	平野
11.26	日本介護支援専門員協会北陸ブロック研究会	福井市	西川



11. 28	認知症対応型共同生活介護運営推進会議	南砺市	前川
12. 6	認知症研修第3期	オンライン	横内
12. 7	在宅医療保険福祉地域連携支援研修会	南砺市	前川
12. 14	3市合同施設ボランティア受け入れ担当職員研修会	砺波市	山田、神田
R6. 1. 13	終末期ケア研修	富山市	笹川
1. 24	南砺市包括 介護支援専門員研修会	南砺市	野村、平野
1. 26	第9期南砺市高齢者保健福祉計画第3回策定委員会	南砺市	前川
2. 21	糖尿病在宅従事者研修	南砺市	田中
2. 21	健康講習（腰痛ケア管理）	砺波市	神庭
2. 21	砺波地区ブロック研修会	砺波市	山根
2. 22	福野地域ケア会議	南砺市	平野、長井
2. 29	腰痛予防対策推進福祉施設ZOOM研修	オンライン	柴田真、石澤
3. 12	令和6年度介護保険制度改正（福祉用具貸与）	砺波市	山下、野原
3. 15	地域ケア合同研修会	南砺市	荒木、酒井ひ、中村、佐波、山下
3. 16	支え合うまちづくり市民フォーラム	南砺市	宮島、三輪、山本
3. 27	医療連携部会	南砺市	長井

やすらぎ荘 (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4.27	富山県福祉・介護職員合同入職式2023	富山市	塚本、齋藤
5.9	富山県社会福祉協議会 介護・福祉従事者のための記録研修	富山市	犀川
5.12、6.23、8.25、10.26、1.15	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	砺波市、南砺市、小矢部市	大谷、川合、竹下、池田、中村、高瀬、木村
5.26、9.22、3.15	地域ケア合同研修会	南砺市	土居、片田、中川洋、堀、池田、中田奈、開
5.29、7.24、9.25	第1回～5回南砺市医療・ケア臨床倫理研修会	南砺市	川合、大谷、竹下、堀、木村、池田、高松
5.26	富山県老人福祉施設協議会第1回総会	富山市	羽馬
6.1、8	介護支援専門員法定研修ファシリテーター講習会	富山市	木村、中村
6.1、9.7	全国労働衛生週間説明会	小矢部市、砺波市	中田奈、堀澤
6.6～7.20	富山県障害者(児)ホームヘルパー等養成研修	富山市他	荒木志
6.7、8	富山県社会福祉協議会 介護施設における安全対策担当者養成研修	富山市	恒川
6.15、16	防災管理者講習	南砺市	堀澤
6.24	砺波地区ホームヘルパー連絡協議会研修会	南砺市	片田、荒木志、廣田
6.26、27	富山県社会福祉協議会 腰痛予防研修	富山市	前川
6.28	砺波ブロック施設長連絡会議	南砺市	羽馬
6.30	富山県老人福祉施設協議会 介護職部会 I	小矢部市	高塚
7.1～9.29	喀痰吸引等研修	南砺市	市川、上見
7.4～7	日本ユニットケア推進センター ユニットリーダー研修	京都府	窪田
7.11	富山県老人福祉施設協議会 研修委員会 Zoom	南砺市	羽馬
7.14	富山県老人福祉施設大会	高岡市	羽馬、渡辺、石田、高田、中川洋、高瀬ち、古石、荒木志
7.19、8.23	地域医療連携部会	南砺市	大谷、中川洋
7.28、1.24	南砺市介護支援専門員研修会	南砺市	木村、中村、竹下、池田
7.28、1.24	南砺市主任介護支援専門員連絡会	南砺市	木村、中村、大谷、池田
8.3	安全運転管理者等講習	南砺市	上坂英、神田拓
8.9、11.9、2.15	介護支援専門員協会 適切なケアマネジメント手法・基本ケア研修 Zoom	南砺市	大谷、木村
8.25	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	小矢部市	大谷、木村、池田、中村
8.25	砺波厚生センター管内職域管理栄養士等研修会	南砺市	西原、王畑
8.25	富山県老人福祉施設協議会 生活相談員部会	富山市	西村亜
8.28～11.2	認知症介護実践研修(実践者研修)(第2期)	富山市	小泉
9.4、11.6	地域リハビリテーション研修会	南砺市	大谷、堀、川合、土居、上坂英、成瀬、小嵐清、開、谷中、角地、宮本美、野田
9.13	TOYAMA BOUSAIフォーラム2023	富山市	神田拓
9.27	富山県老人福祉施設協議会 看護職部会	富山市	大塚
9.29	第1回富山県ホームヘルパー研修会	富山市	片田
10.11	富山県老人福祉施設協議会 地域福祉部会	富山市	羽馬
10.13	富山県老人福祉施設協議会 介護職部会 II	富山市	水木
10.14	介護支援専門員協会 第1回災害対策研修 Zoom	南砺市	川合
10.16	富山県社会福祉協議会会長表彰式	富山市	長谷川、箭原
10.16、11.22	介護サービス事業所のBCP策定ワークショップ	高岡市	高桑大、神田
10.16～12.5	富山県 主任介護支援専門員更新研修 Zoom併用	富山市、南砺市	中川洋
10.17、18	令和5年度東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	愛知県	天池、井口え、安念
10.18	南砺市医師会地域医療連絡部会 情報交換会	南砺市	岩崎祐
10.18	富山県老人福祉施設協議会 栄養士・調理員部会	富山市	王畑
10.19	南砺市歯科保健講演会	南砺市	大谷
10.19	富山県老人福祉施設協議会 事務員部会	富山市	神田拓
10.20	富山県老人福祉施設協議会 第31回レクリエーション大会	富山市	羽馬、西村亜、荒木瞳、神田拓、高塚、大浦王畑、羽柴、中島明
10.21	富山県ホームヘルパー協議会研修会(訪問介護との連携)	砺波市	市川
10.26	富山県老人福祉施設協議会 施設介護支援専門員部会	富山市	寶勝
10.31	介護サービス苦情・相談担当者研修会	富山市	池田、大谷、西村亜
11.1	危険物取扱者保安講習	砺波市	上坂英
11.7	南砺市社会福祉法人研修会	南砺市	石崎、荒木志
11.9、10	障害者職業生活相談員資格認定講習	高岡市	佐次
11.11	第2回砺波地区ホームヘルパー研修会	砺波市	片田、高松
11.17	富山県障害者(児)ホームヘルパー導入研修	高岡市	廣田
11.22	小規模施設看護職員資質向上研修会	南砺市	宮塚
11.22	富山県知事表彰(厚生部門功労)表彰式	富山市	羽馬、土居

11.22	福光地域居宅介護支援事業所合同研修会	南砺市	大谷、川合、木村、堀、竹下、岩崎祐池田、中村、高瀬ち、中川洋木村
11.29, 30	全国老人福祉施設大会・研究会議	岐阜県	下田
12.4	富山県災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修	富山市	水木
12.6、7	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者研修	富山市	吉野
12.7	富山県障害者（児）ホームヘルパー基礎研修	富山市	廣田
12.7	富山県老人福祉施設協議会 施設長・センター長研修会	富山市	羽馬
12.12、13	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダー職員研修	富山市	岩坪
12.14	3市合同施設ボランティア受け入れ担当職員研修会	砺波市	山本真、直井
12.14	南砺中央病院 腎臓病教室	南砺市	王畑
12.17	介護支援専門員 第3回スキルアップ研修	富山市	池田
12.19	砺波圏域地域リハビリテーション連絡協議会	南砺市	大谷
12.20	全国社会福祉協議会会長表彰	富山市	片田、寶勝、水野、中田奈
12.25	福光地域ケア推進会議	南砺市	堀
1.30	第2回施設ケアマネジメント研修	富山市	石崎
2.14	介護支援専門員 第4回スキルアップ研修 Zoom	南砺市	池田、堀、竹下
2.21	富山県老人福祉施設協議会 砺波地区ブロック研修会	砺波市	上坂英、宮崎
3.7	富山県老人福祉施設協議会理事会	富山市	羽馬
3.12	医療介護連携調整会議（医療・介護連携研修）	南砺市	王畑、福島、高瀬ち
3.26	認知症介護基礎研修 eラーニング	南砺市	南美

いなみ (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4.27	富山県福祉・介護職員合同入職式2023	富山市	吉野
5.9	介護・福祉従事者のための記録研修	富山市	織田
5月	介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	米島
6.1、8	介護支援専門員法定研修ファシリテーター講習会	富山市	金井
6.26、27	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員研修	富山市	清水
6.26、27	腰痛予防研修	富山市	岩倉友、山田美
6.30	介護職員部会 I	小矢部市	高野
6月～10月	富山県介護支援専門員現任研修	オンライン	野原景、中田純
6月～10月	富山県介護支援専門員更新研修A	富山市	藤森
7.14	富山県老人福祉施設大会	高岡市	吉田施設長、柴田、井口、福富、蔦村
7月～1月	南砺市医療・ケア臨床倫理研究会	南砺市	開
7.1～9/29	喀痰吸引等研修	南砺市	山田美、高嶋
8月、11月、2月	適切なケアマネジメント手法・基本ケア研修	富山市	金井
8.3	安全運転管理者講習	南砺市	柴田
8.25	生活相談員部会	富山市	開
8.25	職域管理栄養士等研修会	南砺市	竹治
10.18	栄養士・調理員部会	富山市	竹治
10.11	富山県老人福祉施設協議会 地域福祉部会	富山市	吉田施設長
10.13	介護職員部会 II	富山市	南部
10.17、18	東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	愛知県	江田
10.19	事務員部会	富山市	福塚
10月～3月	富山県主任介護支援専門員研修	富山市	原田
10.20	富山県老協レクリエーション大会	富山市	吉田施設長、開、金井、伊藤、福塚、上田
10.25	デイサービス部会	富山市	峠
10.26	介護支援専門員部会	富山市	中田純
10.31	介護サービス苦情・相談担当者研修会	富山市	吉田施設長
11.7	南砺市社会福祉法人研修会	南砺市	二野井、中村
11.8	事務長部会	新川郡	柴田
11.15	全国福祉大会	東京都	西井
11月～2月	認知症介護実践研修（実践者研修）	オンライン	山田美
12.4	富山県災害派遣福祉チーム員フォローアップ研修	富山市	山田勝
12.7	富山県老人福祉施設協議会 施設長・センター長研修会	富山市	吉田施設長
12月～3月	介護支援専門員実務研修	富山市	江田

1月～2月	ノーリフティングケア実践WEBセミナー	オンライン	西井他28名
2.20	JS次世代委員会 第2回研修会	富山市	金戸
2.21	富山県老福祉施設協議会砺波地区ブロック研修会	砺波市	峠
3.4	科学的介護情報システム(LIFE)研修会	東京都	清水

きらら (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4.21	腰痛予防対策推進福祉施設web会議 (第1回)	オンライン	河原
4.24	安全な介護オンラインセミナー 新しい転倒骨折事故防止対策	南砺市	上坂
5.12	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会総会・研	砺波市	山道、新山
5.26	地域ケア合同研修会	南砺市	黒川、水野
6.16	JS次世代委員会 第1回研修会及び総会	富山市	今井
6.20～9.21	富山県介護支援専門員現任研修(専門Ⅱ)(オンライン)	南砺市	山道、境
6.23	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	南砺市	新山、黒川
6.30	介護職員部会Ⅰ	小矢部市	長谷川志
7.5	包括・在介・社協連絡会	南砺市	山道
7.24～25	安全管理者選任時研修	富山市	中川宗
7.28	南砺市介護支援専門員研修会	南砺市	新山、黒川
8.3～10.30	富山県介護支援専門員更新研修B	富山市	七山
8.25	砺波厚生センター管内職域管理栄養士等研修会	南砺市	宮本、石山
8.25	砺波地方居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	小矢部市	新山
9.1	社会福祉法人監事研修	富山市	中川宗
9.5	介護者教室～水分の大切なのはなし～	南砺市	宮本、石山
9.19～20	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程 中堅職員研修	富山市	池田
9.22	地域ケア合同研修会	南砺市	山道
9.25	危険物取扱者保安講習	オンライン	中山
9.27	看護職部会	富山市	山本真
10.3	福祉サービス苦情解決研修会	富山市	水野
10.13	介護職員部会Ⅱ	富山市	坂井美
10.16～17	安全管理者選任時研修	富山市	澤田昌
10.18	栄養士・調理員部会	富山市	石山
10.19	事務員部会	富山市	中山
10.25	デイサービス部会	富山市	植生
10.26	介護支援専門員部会	富山市	境
11.7	南砺市社会福祉法人研修会	南砺市	境、玉井、黒川
11.8	事務長部会	入善町	澤田昌
11.14	介護支援専門員実務研修受け入れ説明会	オンライン	山道、黒川
11.14	富山県介護福祉士会呉西ブロック研修 「高齢者虐待防止研修」&「座談会」	高岡市	則島
11.24	南砺市介護支援専門員研修会	南砺市	黒川
11.28	福祉現場におけるICT導入支援研修	オンライン	澤田昌
12.7	砺波厚生センター管内在宅医療・保健・福祉地域連携支援研修会(がん・在宅療養支援)	南砺市	黒川
12.7	認知症介護基礎研修	eラーニング	水野、上田、坂井八、山田淳
12.17	第3回スキルアップ研修	富山市	新山
R6.1.24	南砺市介護支援専門員研修会	南砺市	黒川
2.14	第4回スキルアップ研修	オンライン	新山
2.21	砺波地区ブロック研修会	砺波市	谷田英
3.12	医療介護連携調整会議(医療・介護連携研修)	南砺市	石山
3.13	令和6年度からの高齢者総合相談窓口業務及び実態把握事業説明会	南砺市	黒川
3.15	地域ケア合同研修会	南砺市	新山、水野
3.23	介護報酬改定説明会	富山市	山道、黒川

6 職員会議等の状況

①会議等の実施状況

福寿園

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	年間・月行事、その他重要事項協議事項に対する検討
安全衛生委員会	毎月	職員の健康増進・腰痛予防、労働災害の原因及び再発防止策の検討
感染対策委員会	毎月	コロナウイルス感染症の対応策、その他の感染症や食中毒等の予防対策と検討
防災対策委員会	毎月	防災訓練及び防災教育の実施
事故防止検討委員会	毎月	事故事例の検討及び対策
身体拘束廃止委員会 ・虐待防止委員会	毎月	身体拘束廃止の検討 不適切ケアについて検討及び対策
医療的ケア委員会	毎月	経管栄養や吸痰に関する研修企画、
褥瘡対策委員会 食事嚥下ケア班	毎月	褥瘡の治療と予防対策の検討・食事嚥下ケア検討
チーム力向上委員会	毎月	施設内の研修の実施状況確認、職員からの希望の高い研修実施に関する検討 利用者援助や介護業務に対する情報の共有化・課題の検討
特養広報班	毎月	広報誌「あやとり」の編集・毎月発行
在宅広報班	毎月	広報誌「ひまわり」の編集・年4回発行
イベントプロデュース班	毎月	施設内行事の企画・実施
在宅サービス情報公表班	毎月	介護サービス情報公表の検討
入退所検討委員会	年間6回	入所順位の検討
苦情検討委員会 ハラスメント対策委員会	随時	苦情対応・ハラスメントに関する注意喚起
介護ロボット「ワンチーム福寿園」	毎月	施設の課題と解決のための介護ロボット導入・検討
五樹会	隔月	各事業所間の連携と情報の共有化
ケアカンファレンス	月20～23回	本人や家族を交えての施設サービス計画の検討と立案
定期巡回介護医療連携推進会議	年間2回	サービス提供状況の報告、評価、利用者の生活支援充実に向けての検討

やすらぎ荘

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	月行事 各部署間との協議と連絡 事務連絡
事故防止対策委員会	毎月	ヒヤリハット報告や事故報告書からの検討と対策
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束に関する協議及び改善計画の作成
感染対策委員会	毎月	感染対策及び予防の検討
褥瘡対策委員会	毎月	褥瘡対策及び予防の検討
入退所検討委員会	年間8回	入居順位の検討
医療的ケア安全委員会	毎月	経管栄養と吸痰の研修計画（実技等）と実施
居宅サービス委員会	隔月	居宅サービス内容の検討
安全衛生委員会	毎月	職員への安全対策（器具・設備・メンタルヘルス）環境整備
地域密着型運営推進委員会	隔月	地域の方を交えての利用者の生活支援充実に向けての検討
給食委員会	年間4回	給食全般の運営に関わる内容の検討
ハラスメント対策委員会	年間4回	ハラスメント実態調査結果の周知
ケアカンファレンス	月15～18回	本人、家族を交えての施設サービス計画の検討と立案
サービス向上プロジェクト会議	隔月	各チームの活動報告や課題の検討 研修会の検討
プロジェクトチーム会議	毎月	各チームの活動内容の計画、立案、検討と実施
ユニットリーダー会議	毎月	介護業務全体に関する事項の検討 他部署間との連絡調整
ユニットケアフロア会議	毎月	介護業務に関する事項の検討
訪問介護事業所内会議	毎月	研修報告、介護技術の研修、利用者の情報共有、その他伝達事項
定期巡回介護医療連携推進会議	年間2回	サービス提供状況の報告、評価、利用者の生活支援充実に向けての検討

いなみ

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	行事予定、各部署間の協議、事務連絡
入退所検討委員会	年間4回	入所順位の検討
新任研修委員会	随時	新任介護職員の育成と質の標準化の検討
サービス向上委員会	隔月	各委員会の活動内容の計画、報告、検討
事故防止検討委員会	毎月	ヒヤリハット報告書・事故報告書の検討と対策の協議、研修会の計画実施
身体拘束適正化・虐待防止検討委員会	年間4回	身体拘束や虐待の恐れがある事例について検討、研修会の計画実施
感染対策・保健衛生委員会	隔月/随時	感染対策及び予防の検討
褥瘡予防・食生活委員会	毎月	褥瘡予防、状態に合わせた食形態の見直し
防災対策委員会	毎月	防災訓練の計画実施、防災用品・備蓄庫の確認
広報委員会	毎月	広報誌「いなみ風」発行、福寿会ホームページ掲示板更新
科学的介護推進委員会	隔月	科学的介護推進について検討 各フロアの現状と課題について検討
介護ロボット導入検討委員会	隔月	施設の課題と解決のための介護ロボット導入の検討
事業班	随時	回想法・チャレンジデイの計画実施、二大行事企画運営
給食委員会	年間4回	食事全般の検討
医療的ケア安全委員会	毎月	経管栄養と吸痰の実技研修計画と実施及び看取りケアについて検討
安全衛生委員会	毎月	職員の安全対策（健康・腰痛予防・メンタルヘルス）、環境整備

5フロア会議	毎月	介護全般に関する検討、他職種間との検討
フロア会議	毎月	各フロアの介護に関する検討
苦情解決委員会 ハラスメント対策委員会	随時	苦情対応・ハラスメントに関する注意喚起
ケアカンファレンス	月11回～15回	本人や家族の意向を取り入れた施設サービス計画の検討と立案

さらに

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	事業 行事 調整事項協議 事務連絡
連絡調整会議	毎月	各サービス事業の連絡調整 職種間の調整・協議事項確認
主任会議・副主任会議	毎月	各部門・グループ内新採及び異動職員OJT実施・調整
職員会議	毎月	各部門・グループ内調整・課題検討 連絡
事故防止検討委員会	毎月	ヒヤリハット報告および事故報告書の検討と対策
高齢者虐待防止委員会	毎月	身体拘束や不適切なケアが行われていないかを確認
医療的ケア委員会	毎月	経管栄養と吸痰の実技研修計画と実施
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束に関する協議及び改善計画の作成
感染症対策委員会	毎月	感染対策及び予防の検討 感染症等BCPの検討作成
褥瘡対策委員会	毎月	褥瘡対策及び予防の検討
防災対策委員会	年間12回	避難訓練の実施及び防災対策の検討 災害BCPの検討
サービス向上委員会	毎月	サービス向上検討 職員腰痛予防・介護負担軽減を基本とした介護技術向上検討
実習受入・職員育成検討委員会	随時	福祉職養成校との実習に関する連絡調整 実習生の受入教育
広報・地域交流委員会	年間8回	広報誌企画作成、ホームページニュース等作成・管理
入退所検討委員会	隔月	入所順位の検討
安全衛生委員会	毎月	労働者の安全・衛生に関する審議
苦情検討委員会 ハラスメント対策委員会	随時	苦情対応・ハラスメントに関する注意喚起
ケアカンファレンス	月14回程	本人や家族の意向を取り入れた施設サービス計画の検討と立案

## ②内部会議等（委員会・班）活動報告

### 福寿園

#### ◎入退所検討委員会

新規入所者数 39名 申請取り下げ者数 94名 年間入所申込者数 113名

年間入所者数は前年度と比較して17名減少。申込者数も前年度より14名減少し、増加から減少に転じた。そのため、待機者数も減少傾向にある。申請取り下げ者は前年度より6名減少である。入所前の待機場所の内訳は、在宅15名、老人保健施設4名、病院6名、グループホーム9名、サービス付き高齢者住宅3名、有料老人ホーム2名であった。委員会の開催頻度を昨年度より2か月に1回とし今年度も継続したことで、新規入所申込者や緊急性のある方を委員会で早く検討することができた。新型コロナウイルス感染症等により入所調整できない期間が生じ、また、次年度の別館改修・解体工事があるため、従来型の新規入所者数の調整を図りながら、空床期間の短縮を意識して新規入所調整に取り組んだ。

#### ◎防災対策委員会

〔特養〕夜間想定避難訓練を6月、総合防災訓練を11月に行った。本年度は昨年度とは違い、一時避難場所を消防署に相談のうえ見直したり、より迅速に行えるようにしました。またシェイクアウト訓練においても、より実践的なものになるよう工夫し知識向上を図ることができた。

〔在宅〕防火避難訓練では、自衛消防組織の編成と任務分担に沿って行うことができた。また南砺市ハザードマップを確認し自然災害や大雪等の机上訓練を実施した。感染予防対策も検討しながらの避難誘導・連絡体制マニュアル等の防災対策の見直しにも取り組んだ。今年も特養で行われたAED心肺蘇生法勉強会に参加できた。

#### ◎事故防止検討委員会

〔特養〕無断外出訓練は今年度も在宅サービス事業所と合同で行った。訓練においても搜索の難しさを実感し、搜索範囲や搜索方法を見直す良い機会となり、具体的なマニュアルの作成に役立てることができた。また、リスクマネジメント研修では、外部研修への参加者が中心となり内容を検討し開催した。自分のケアの振り替えができ、事故の原因・対策を考える上で入所者・入居者の心理まで思いをめぐらせ検討する大切さを改めて学ぶことができた。

〔在宅〕施設合同でリスクマネジメント研修、無断外出訓練を行った。また福祉用具の点検を行い機材の状態や不具合の早期発見に努めた。会合では事故報告や事故再発防止策の評価を行い再発防止策が適切に実施されているかを評価した。

#### ◎安全衛生委員会

月別安全衛生管理計画表を作成し、計画に基づき職場内の労働衛生対策に取り組んだ。コロナ5類の対応への不安や体調不良は引き続きあり軽減できるよう職員への声かけや協力体制ができるよう心がけた。また、腰痛予防・転倒防止のためラジオ体操のような軽体操(ストレッチ体操)をしてから業務をするよう呼びかけ意識向上に取り組んだ。ストレスチェック実施後は北陸予防医学協会の「職場環境改善対策」を参考にフロア、各事業所の様子を聞く機会を増やし、ストレスを軽減し業務をしやすくできるよう検討した。

#### ◎チーム力向上委員会

必須研修や勉強会に関しては年間研修計画を策定し、委員会や班会等に研修会や勉強会が重ならないよう調整も行った。認知症についての研修会および中堅職員の研修として田中雅子氏による研修を実施した。コロナウイルス感染予防に努めながら、計画していた研修はすべて実施できた。来年度参加したい研修や勉強会、各部署ごとにまとめ一覧表に入力した。目標管理の目標・中間評価・最終評価をまとめ、フロアで解決できない時には委員会で相談した。研修・目標管理を通し、サービスの質の向上に努めた。

#### ◎特養・在宅感染対策委員会

感染予防対策に対する知識の向上のため、6・7月「基本的感染対策、嘔吐物処理」、12・1月に「新型コロナウイルス発生時の対応について」研修会を開催した。施設内での新型コロナ、インフルエンザの発生においてスタンダードプリコーションを徹底し感染経路の遮断にて感染拡大防止を行った。また、新型コロナウイルス感染症の5類への変更によりBCPの見直しを行った。

#### ◎医療的ケア委員会

1. 利用者に対し安全に経管栄養、喀痰吸引が実施できる体制作り
2. 専門性を高める人材育成
3. 看取りケアの充実

上記を目標とし、研修の企画・開催を実施。吸痰研修の応用となる事例をもとにフロア単位で初期対応訓練、救急要請訓練（オンコール訓練）を実施した。看取りケアに関しては、外部研修報告（看取りケアとは）、グループワーク（看取りケアの場面において不安や疑問に思った事例について自由討議）を実施した。

#### ◎褥瘡対策委員会

マットレス管理を行い、利用者に合ったマットレスを出来る限り選定できた。入所時と状態変化時のアセスメントを実施するように声がけた。研修は、排便コントロールについて一人一人に合ったコントロールの仕方を学ぶことができた。

#### ◎身体拘束廃止委員会・虐待防止委員会

毎月1回開催し、身体拘束状況を記録して拘束時間の短縮や廃止に向けて検討しフロアで実践している。7月と11月には虐待防止及び身体拘束廃止に関する研修会を行い、虐待や身体拘束につながる可能性のある非意図的な身体拘束や不適切ケアを未然に防ぎ、人権を尊重できる職員の育成に努めた。また、「虐待の芽チェックリスト」を活用することで自分たちの日頃のケアを振り返り、適切なケアに向けて委員会や各部署で意見交換することができた。

#### ◎イベントプロデュース班

趣向を凝らし春には花や野菜の苗植え夏には「福ふくまつり」秋には「作品展」また、さつまいも掘りを行い、あすなる保育園の園児の見学もあり収穫できたことはよかった。福野高校生がボランティアで来園時にクリスマスツリーの飾付けを行ってもらい、散歩がてら利用者の方にツリーを見てもらい大変喜ばれた様子を見ることができた。

#### ◎腰痛防ぎ隊

腰痛対策推進福祉施設として①福祉用具を活用し、利用者・職員ともに安全・安心・安楽な移乗を行う②腰痛リスクを発見し、対策を行い職員の腰痛を軽減し予防するを目標として活動した。6月からは福祉用具の点検を行った。「福ふくまつり」や施設見学の際には、来訪者に福祉用具を使った移乗方法や介助方法を実際に体験していただくことができた。外部研修で学んだことを活かし介助方法を検討した。

#### ◎広報誌・ホームページ検討班・情報公表班

「効率よく広報紙の作成を心がける」を目標に各フロアで写真を入力することを継続した。コロナウィルスの影響で中止していた「福ふくまつり」や法話会等の行事や、100歳祝、ボランティア活動等を掲載し、記事に合わせて紙面配置を工夫した。毎月発行(内3回ページ増)を行い、利用者様の様子を家族に伝わるようにした。フロアへのA3サイズの拡大版配布も継続している。

#### ◎食事・嚥下ケア検討班

班会を通して、月2回 南砺市民病院の歯科衛生士から口腔ケアについての指導や提案を受け、各フロア担当者が評価して事前に誤嚥や誤嚥性肺炎の予防・口腔内の衛生保持に努めた。また、嚥下機能が低下してきている利用者について言語聴覚士から指導を受け、多職種と連携し、安全な食事摂取の向上に取り組んだ。

#### ◎在宅広報班

今年度においても『在宅利用者・関係機関等に「読みやすい」、「分かりやすい」、「楽しい」広報誌を目指します』の班目標を設定し、以下の通り活動してきた。また、年4回『ひまわり』を発刊し、紙面にQRコードを付けホームページにつながるよう工夫した。

- ①各項タイトル、文章枠組みの色や表現方法の工夫。
- ②利用者の良い表情を撮影する工夫。（職員も一緒に）
- ③毎号異なる記事内容での工夫他。

#### ◎在宅サービス情報公表班

プライバシー保護への取組みとしてスピーチロックのポスターを掲示し、利用者様の尊厳に配慮した言葉使いや対応を心掛けるよう意識付けを図った。10月には法令遵守の研修を実施し、福寿会職員の行動規範をはじめ、新しい施設運営の在り方など、福寿会職員としての心構えを再認識し、互いに高め合うことの大切さや各自の目標についても考える機会となった。その他、部署ごとに満足度アンケート、自己評価、各マニュアルの見直し等を行い、富山県介護サービス情報の公表を実施した。



#### ◎苦情検討委員会/ハラスメント対策委員会

法人内で作成したハラスメント防止に関する規程の周知を図った。また、苦情やハラスメントに対する相談窓口、担当者の周知も行った。安全衛生委員会等でフロアや各事業所の現状を聞き取りし、苦情やハラスメントに対する検討事項は無かった。4施設の合同研修会では外部講師を招き「職員間のコミュニケーションの取り方(組織の中のハラスメント)」、日頃の言動や態度について振り返りを行った。

#### やすらぎ荘

#### ◎入退所検討委員会

新規入居者数 29名 申請取り下げ者数 69名 年間入居申込者数 89名

年間6回の入退所検討委員会を行った開催時期を3ヵ月毎から2ヵ月毎に変更したことで、申込受付から委員会で検討するまでの期間を短縮できている。家族負担や本人の状況を考慮し、早期の入居が望ましいケースは福寿会4施設への申込をご家族に勧めている。5月と2月に臨時の委員会を開催し、スムーズな入居につなげることができた。今後も本人満足度と家族の思いに重点を置き、必要性の高い方から入居できるように努めていきたい。

#### ◎事故防止対策委員会

毎月集計のヒヤリハット及び事故報告について意見交換をし、その要因の分析と防止対策について検討した。また、事故報告・ヒヤリハットについての評価のやり方や様式を検討し、3ヵ月前のものについて評価していくこととした。

職員研修は、8月に南砺消防署より職員を講師として招き、AEDの使い方を学ぶことで緊急時の対応について確認した。2月にはグループワークの研修を行い、事故報告書の書き方や原因分析のやり方について学んだ。

今後も、迅速に事故分析と事故防止対策の検討をし、情報共有を図り事故防止に取り組んでいきたい。

#### ◎感染対策委員会

感染予防呼びかけポスターを作成し注意喚起した。また、本人・家族・入居者が感染時の対応についても掲示した。職員の健康管理に県からの集中的検査を取り入れコロナウイルス抗原検査を実施し感染の早期発見に努めた。職員研修にて、感染の基礎知識としてスタンダードプリコーションの必要性和初動対応の重要性を再確認した。入居者に数名コロナウイルス感染が見られたが、早期の初動対応にて拡大することなく収束しており、職員の感染予防に対する意識付けや対策が定着してきていると思われる。来年度に向けて、BCPの運営内容を協議した。今後も様々なリスクを想定して策定しブラッシュアップしていく。

#### ◎居宅サービス委員会

在宅生活者を支えるために、利用者の現状や事業所の状況を確認し意見交換を行ってきた。報告事項より協議事項に時間をかけるようにし各事業所での困難事例や苦情の対応について話し合い改善へつなげた。またコロナが5類へ移行し対応方法の変化についても話し合い情報を共有した。ターミナルの方のデイサービスや訪問入浴の利用についても話し合いスムーズな利用につなげるよう対応した。今後も事業所間の情報交換を行い在宅サービスの向上に努めたい。

#### ◎褥瘡対策委員会

本年度より、褥瘡発生報告書を使用し解決策等を検討し情報共有を行った。職員研修では、褥瘡発生報告書についての説明、評価の仕方等について看護師を中心に研修を行った。3ヶ月に1度は使用されていない在庫のマットレスを確認し整頓に努めた。ブレイデンスケールをカンファレンスに導入し褥瘡予防に取り組んでいる。今後も多職種での連携を図りながら褥瘡予防に努めていく。

#### ◎身体拘束廃止委員会

毎月1回委員会を開催し、該当者の身体拘束の状況の確認、拘束時間の短縮や廃止に向けて検討した。その結果、身体拘束者2名から0名となった。ユニット・フロア会議の中で引き続きスピーチロックを含め拘束について話し合う機会を設けている。内部研修では事例をもとにグループワークを行った。多職種で意見交換することで各々が振り返り今後の取り組み方を考える機会ができた。今後も身体拘束ゼロに向けての意識をさらに高めていきたい。

#### ◎安全衛生委員会

毎月、委員会を開催し、施設内外の危険箇所のチェックやゴミ捨て場の整理整頓を行った。年間を通して交通安全への呼びかけを行い、インフルエンザ等の感染時期には予防のポスター等を掲示して注意喚起を行った。ストレスチェックの評価に基づいて産業医等と連絡を取り、個人面談の機会を設けるとともに、ご意見箱の意見への対応など働きやすい職場づくりに努めた。年2回施設周辺のゴミ拾いや草むしりを行い、地域への清掃奉仕活動を行った。

今後も健康で長く働ける職場環境づくりに取り組んでいきたい。

### ◎地域密着型運営推進委員会

新規入居者数 7名 年6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月)実施

入居者及び介護計画、待機者状況報告、生活・医療面の活動及び現状報告、事故・ヒヤリハット報告、身体拘束報告、配食サービス事業の状況報告等を行い、評価を受けることができた。困難な事例には地域代表者や地域包括支援センターの方からの助言を受け今後に生かすことができた。今後も入居者・家族・地域の方々の意見や要望を聞き、地域に開かれたサービスを行うことで信頼される施設を目指し取り組んでいきたい。

### ◎医療的ケア安全委員会

- ・医療的ケアが適切に安全に提供できる
- ・看取りケアの充実

今年度は、この2点を目標に問題点を抽出し、委員会体制の見直しや、活動内容の見直しを行った。次年度からは、委員会として各フロアからメンバーが選出される体制に変更する。看護師と介護士との連携、職員の知識・技術の向上に力を入れ、医療的ケアの質の向上、看取りケアの充実を目標に活動していきたい。

### ◎給食委員会

多職種で栄養管理、災害時の備え、衛生管理、修繕等給食管理全般を運営していく為の検討を行った。給食施設監視指導指摘事項より、衛生管理・災害時のマニュアルの見直しを行い改善に努めた。令和5年度も感染対応のため大勢で集まって食を楽しむ機会は作れなかったが、小さい規模でも日常にはない見た目でも楽しんでいただける機会を設けたくさんの利用者に参加していただけた。

### ◎ハラスメント対策委員会

福寿会のハラスメント防止に関する規程を回覧し周知を図った。ハラスメント撲滅月間にはポスター、相談窓口を掲示しハラスメント防止の呼びかけを行った。委員は動画や事例で個別に研修を行い、ハラスメント対策の知識を深めた。また、全職員向けには4施設合同研修会にて「職員間のコミュニケーションの取り方」の研修が行われ、円滑なコミュニケーションの取り方について学んだ。

### ◎設備防災チーム

#### 【やすらぎ荘】

6月にやすらぎ荘職員のみでの日中避難訓練を行った。避難訓練後は参加した新採職員を中心に全職員で消火器を使った消火訓練を行った。コロナウイルス感染状況が比較的落ち着いていたため、10月に消防署立ち合いの下、消防団、近隣住民及び地域住民との協力訓練の夜間想定避難訓練を行った。参加職員は両訓練とも事前に作成した参考動画を観て対応行動を確認したうえで、避難訓練に臨んだ。

定期的に火災一斉メールのテスト配信を行いキャリア変更やアドレス変更に対応。大雪などの災害時にも職員への連絡手段として活用できるように確認している。11月に備蓄訓練を実施し行動・在庫確認した。

環境整備では年間を通して排煙窓や車椅子の点検を実施。5月、10月には花の苗植えやチューリップの植え付けを行い潤いのある環境づくりに努めた。

#### 【ふく満】

7月、10月に年2回避難訓練を実施した。10月の避難訓練を机上訓練とし、会議のなかで避難訓練の流れや誘導方法を確認する事ができ、今まで訓練に参加できなかった職員に周知した。

環境整備では施設敷地内の草むしりや枝の剪定を実施し、プランターや花壇に花を植えて明るい環境に努めた。正月に能登半島地震が発生し、地震の勉強会を実施し、地震後の対応を確認した。

### ◎口腔ケアチーム

新型コロナウイルス感染を考慮して今年度も個人ワークを行った。7月に口腔ケアの仕方を再確認し、日頃口腔ケアで困っている事や不安に思っている事を聞き取りチームで議論し解決に努めた。各ユニット担当月、歯科医師に口腔診査を受けアドバイスをもらい24時間シートへの追記や日頃のケアに努めた。口腔内の変化をチーム内で共有し他職種との連携を図った。

### ◎研修チーム

今年度は、主催チームにどのような研修を行うのか確認し円滑に対応できた。欠席者が視聴研修するためのDVD作成をボランティアに依頼していたが、データが保存されていないと言われ作成できなかった。パソコンでDVD作成ができることから今後は録画形式を確認しボランティアに依頼する。データがないようならチームで作成する。研修の感想をまとめたものは枚数が多く読むのに時間がかかると指摘があった。集計方法を変更してグラフを使用することで見やすくまとめた。

次年度の研修年間計画は必修項目を取り入れ主務者会議、プロジェクト会議で検討し作成することができた。今後も主催チームと協力し、研修が円滑にできるように努めたい。

#### ◎広報チーム

班員全員で話し合って協力し、三つの輪・安羅木・ホームページ版三つの輪・情報開示コーナーの内容充実を努めた。更なる内容充実を図るため、ご家族様と職員に広報誌アンケートを実施し、掲載内容の見直しを行った。

三つの輪では、行事予定やユニット行事等を発信し、両面ともレイアウトの見直しを行った。安羅木は、新採・転入職員の抱負の掲載、ショートステイご利用者様の写真掲載、県内の福祉系学校への送付を行った。ホームページ版三つの輪は、発信内容の充実に注力し、ホームページ知名度向上のため、三つの輪と安羅木にQRコードを掲載した。情報開示コーナーでは、各チームの活動紹介を施設内・ホームページ上に開示することができた。

また、周辺地域への施設内状況発信や、富山県老協主催フォトコンテスト応募も行ったほか、有料イラスト使用防止のため「フリー素材サイト集」を作成し職員に周知した。

#### ◎ユニットケアチーム

各部署の会議等でのモットーの復唱の呼び掛けや、日頃目に付くところにモットーを掲げ浸透を図った。今年度も、その意味の理解を深めた。

ユニットケアについて各部署から議題を持ち寄り、多職種で話し合うことで職員一人ひとりの不安を少しでも取り除くことが出来た。また、チーム員で24Hシートの書き方の資料を読み理解を深めた。

24Hシートの項目を見直し、その記入方法の統一を図り順次更新できるよう情報発信に努めた。また、他のフロア・ユニットの24Hシートを見比べ、良い所を参考にし、自分たちのシートの作成に活かした。内部研修では「接遇」について個人ワークと電話対応のシュミレーションを行い理解と浸透を図った。

#### いなみ

#### ◎入退所検討委員会

新規入所者数 24名 申請取り下げ者数 47名 年間入所申込者数 83名

今年度7月から定員である80名の受け入れを行った。年間入所申込者数は昨年度とほぼ変わらなかったが、申請取り下げ者数が減少したため、待機者数は微増となった。他特養への入所者が少なかったことも申請取り下げ者数減少の要因と思われる。

今年度は行政機関からの要請を受け、措置入所の受託や能登半島地震被災者の受け入れを行う等、地域に必要とされる役割を担えるよう入所検討を行った。また、入所申込者の中で増加している「身寄りがなく、認知症等により意思決定能力が低下している方」の支援について第三者委員にも意見を求め、施設として行えることを検討するとともに、関係機関との情報共有に努めた。

#### ◎新任研修委員会

新任介護職員育成と質の標準化を目的とし、新任職員が不安なく業務につくために、サポートやフォローアップで一体感を生み、離職の防止を図った。フォローアップ勉強会「急変時（状態変化）の対応（看取り以外）」「ケアプランについて」を実施し、新任者の不安軽減に努めた。

#### ◎サービス向上委員会

「事故防止検討」「感染対策・保健衛生」「褥瘡予防・食生活」「身体拘束適正化・虐待防止検討」「防災対策」「広報」の委員等と関係職種代表で活動内容を検証し、課題や取組みについて話し合った。今年度は「介護力向上委員会」より「科学的介護推進委員会」と名称を改め活動内容を見直した。勉強会を開催し更に根拠にある介護が提供できるよう職員に周知した。各委員会の活動より入所者が安心、安全に暮らしを営めるよう全職員が共通理解できることを目的とし、かつ常に職員が目標を掲げ実践力の向上をめざし、入所者の介護サービスの質の向上を図った。

#### ◎事故防止検討委員会

委員会では各フロアや各部署より報告を簡潔に行い、検討したい事例や部署を跨いで共有したい事例を取り上げて検討した。三か月に一度、事故報告書の集計・統計表の作成をし、委員会内で比較分析、事故発生防止の為に改善策を検討した。

緊急事故対策会議は事故発生フロアや各部署を中心に速やかに対策を立て、会議を開催し事故原因における今後の事故防止対策に努めた。

毎月の車椅子・歩行器・ナースコール、センサーマットなど機器類の点検も行き異常なく安全に使用できるよう努めた。また各フロアで車椅子台帳を定期的に見直し、車椅子台数や種類の把握を行い管理した。

今年度は、南砺消防署東分署の方を講師に招きAED緊急時対応研修とリスクマネジメント研修を実施し、新たな気づきを得ることができた。

#### ◎身体拘束等適正化委員会・虐待防止委員会

昨年度委員会を充足し、今年度は2年目となる。3ヶ月に1度の定期的な委員会では、身体拘束や虐待のリスクについて拠点内の情報を集め検討した。また、緊急に話し合う事案が発生した時には随時検討を行った。

法人として「高齢者虐待防止のための指針」が施行されたため、その内容が職員に周知されるよう研修を行った。また、昨年度からの活動や研修に対する意見を求めてアンケートを行い、その結果から現れた課題についてグループワークを企画した。

#### ◎感染対策・保健衛生委員会

新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画の作成をおこなった。スタッフ個々が日々、標準予防策を徹底することにより新型コロナウイルスの拡大防止に努めた。5類に移行してからは行事ごとやスタッフ同士の応援体制など少しずつ制約を緩和して実施できた。令和6年3月12日から、さくらBフロア全体に感染が広がり10名を超える入所者が罹患する状態となったが看護師、介護士、その他職種が一丸となって他フロアへの拡大を防ぎ3週間程度で収束を迎えることができた。2回/年の必須研修はガウンテクニックと嘔吐時の吐物処理についてそれぞれ行った。

#### ◎褥瘡予防・食生活委員会

月1回派遣される言語聴覚士・歯科衛生士による食形態や嚥下機能評価及び歯科検診・治療、指導を受けた。入所者全体の嚥下機能維持・口腔内の清潔保持及び口腔リハビリに努めた。食事面では季節に応じた食事の提供や、メニュー選択により、入所者に食べる楽しみをもっていたいただいた。

研修ではポジショニングについてアイソネックス（株）山本氏に講義をうけ、留意点を学んだ。今後、入所者に応じた個別のポジショニングについて実践できることが課題。

「褥瘡対策に関する計画書」への取り組みを行い、3ヵ月毎に評価をし褥瘡予防につなげた。また入浴後や排泄後の身体・臀部等に軟膏やローション塗布を促し、皮膚の保湿や、皮膚トラブルの防止に努めた。そして褥瘡のリスクのある入所者に対して委員会で予防策を話し合い、全フロアの褥瘡把握に努め、皮膚トラブルの早期発見・褥瘡ゼロを目標に活動した。

体圧分散マットの見直しについて話し合い、購入の検討や新しい管理表の作成を行った。

#### ◎防災対策委員会

年2回の避難訓練を行い、夜間想定は特養、日中の訓練はデイサービスセンターにおいて、地震発生からの出火想定で実施した。併せて緊急連絡網による非常招集訓練と消防署にお願いし電気実験版、消火器の訓練を実施した。今年度はコロナウイルスが5類になったこともあり地域住民、消防団員の参加をお願いし協力頂いた。防災訓練を実施することで避難時の心構えや避難方法について理解を深めることができた。

9月には防災の日に合わせて地震等の災害時に机の下にもぐり込むシェイクアウト訓練を実施し、入所者・職員の防災意識を高めるため今後も継続、その他、秋季には防災備品庫の保管状況を確認し備蓄品を出しやすいうレイアウト変更を行った。非常事態が発生した時に備えての事業継続計画（BCP）を完成したが、毎年見直しを行って行きたい。

#### ◎広報委員会

個人情報保護法について職員の意識向上を図るため南砺市役所総務課より講師を招き、研修会を開催した。

広報誌を春夏秋冬、計4回作成・発行し、入所者及びそのご家族、関係諸機関・他施設等に送付し施設の取り組みや催事での入所者の様子などを紹介した。また、福寿会のホームページ上では、施設行事を中心とした内容を毎月公開している。入所者の皆さんが均等に広報に掲載されるよう写真の選択に配慮した。

入所者やご家族等、関係者にご意見を頂くため、「ご意見箱」の管理を行っており、意見を施設活動に反映できるよう広報誌に掲載し啓発に努めた。

#### ◎科学的介護推進委員会

水分、食事、排泄、歩行の4つの基本ケアを基にフロアごとに対象利用者をピックアップし、問題点の分析とその成果を勉強会で発表した。また、ADL対応検討例について取り組みの成果を分析し、結果をフロアごとに活かした。その他、オムツの当て方とLIFEについての勉強会を行った。正しいオムツの当て方や尿量を測定する事により、コスト削減が出来る事の意識づけが出来た。LIFEの勉強会で学んだ事を活かし、フィードバックされた情報を元にカンファレンスでの活用を目指していきたい。

排泄支援計画書の見直しを担当職員に依頼し、作成した。

#### ◎介護ロボット導入検討委員

寝浴と個浴の老朽化により、新しく入れ替える浴槽の選定を行い、メーカーや工事に携わる業者と設置までの調整を行った。設置後は、入浴に携わる職員を対象に使用方法の勉強会を行った。また、昨年度新しく導入したナースコールシステム（ココヘルパ）が正しく作動しているか、不具合は無いかな、点検項目に沿って一斉点検を行った。次年度に向けて介護ロボット導入の検討。施設内の課題の洗い出しとその解決方法について話し合った。

#### ◎事業委員会

今年度の夕涼み会は、感染予防をしながら、家族を招いて外で開くことができ、家族にも喜んで頂けた。11月には文化祭を行い、入所者様の日頃の制作活動の成果を披露することができた。また、回想法や色々な動作を試みてもらうチャレンジデーの企画を行い各フロアで実施し、楽しんでもらった。

#### ◎給食委員会

多職種（委託業者の厨房職員含む）で給食業務全般の運営・実施に関して検討を行い、入所者への食事の提供について質的な向上を目指した。能登半島地震発生時の対応を振り返り、災害時、感染症発生時等に、必要な物品や備蓄品の見直し、委託業者との連携、最新の情報収集に努めること等の確認を行った。

#### ◎医療的ケア安全委員会

毎月の喀痰吸引実施状況の把握を実施。委員会では日頃の問題点等について協議を行い情報共有を行った。研修では「人体の仕組み（肺：呼吸器）について」「看取りケアのケーススタディ」の研修を実施した。「看取りケアのケーススタディ」についてはコロナ感染が施設内で起きており、集合せずに資料を各自確認することで研修開催とした。口腔内喀痰吸引の技術チェックを行い技術の再確認と技術の定着に取り組んだ。

#### ◎安全衛生委員会

年間を通して月別安全衛生管理計画表をもとに施設の安全・職員の健康・地域貢献に取り組んだ。令和5年度は、定期的にコロナの抗原検査を行い感染予防対策に努めた。5月に行われた「ごみゼロ運動」は、多くの職員に協力してもらえよう一日だけでなく、数日にわたり草むしりやゴミ拾いを行い施設や地域の環境整備に取り組んだ。委員が外部の腰痛予防研修で学びその伝達講習や、ノーリフティングケアのオンライン講習を行い腰痛予防対策に取り組んだ。また「介護作業員腰痛予防対策チェックリスト」のアンケートを取り、リスクの傾向を分析し話し合い改善に努めた。12月に運転前後のアルコールチェックが義務化されるあたり体制について周知し、アルコールについて運転手対象に講習会を行い、交通安全運転啓蒙を行った。危険箇所（ヒヤリハット）や職場環境改善の提案を職員に聞き取りし、カーテンクリーニング、古いベンチの片付け、延長コードの安全確認、ナースコールスピーカー設置場所の変更等の改善を行った。

#### ◎苦情解決委員会／ハラスメント対策委員会

法人内で4月に新任職員に向けてハラスメント防止の研修を行い、10月には全職員に向け「職員間のコミュニケーションの取り方」について外部講師を招いての研修を行い、組織の中のハラスメントについて考える機会を作りその防止に向けて研鑽を図った。また、ハラスメント防止に関する規程の内容を主務者会議で確認し周知した。

きらら

#### ◎入退所検討委員会

新規入所者数 28名 申請取り下げ者数 56名 年間入所申込者数 88名

入所前の待機場所は、自宅12名、グループホーム3名、老健8名、病院2名、有料老人ホーム1名、サ高住1名、高齢者生活福祉センター居住部門1名であった。ここ数年、施設在所期間が3年未満と短く、そのため待機期間が1年以上は2名、昨年同様1年未満の入所が26名と申し込みから短期間での入所となるケースが見られる。入所申込者は昨年の74名から88名とやや増加。福寿会4特養の申し込みが一括で行えることで申込者の手間が省け大変喜ばれている。

委員会では、面談時に本人の思いや家族の負担感を聞き取り、入所の緊急性と在宅生活の継続について検討した。今後も2ヶ月に一度の委員会開催を継続し、透明性・公平性をもって検討していきたい。

#### ◎安全衛生委員会

労使協力し、安全衛生管理計画のもと産業医と連携を図りながら毎月1回の委員会を実施した。

今年度も引き続き、部門別での取り組みを実施した。転倒防止（腰痛対策含む）のため、転倒等リスク評価セルフチェック実施を呼び掛けた。実際の身体機能と意識の差を確認する良い機会となった。ゼロ災害として危険個所マップを更新した。道路の凍結が予想される場合は、事前に注意喚起を行った。

ストレスチェックの結果について、事業場全体の総合健康リスクは残念ながら前年度より高い結果となった。ストレス軽減対策として、訪問販売の受け入れ先を追加。月に1～2回程度だが賑やかに買い物する様子がみられる。

今後も職員の安全衛生意識の高揚を図り、健康確保、労災防止のための呼びかけや危険予知訓練等を行うとともに、心身共に働きやすい快適な職場づくりに積極的に取り組んでいく。

#### ◎事故防止検討委員会

月1回の委員会にて、ホーム・ショート各グループ、デイスービスのヒヤリハット及び事故の報告を行い、他部署と意見交換をすることで同じような事故が発生しないように注意喚起した。

また、昨年度に引き続き、事故対策の検証を行う方法を検討し実施した。その他、事故防止の観点から、福祉用具機能維持に対する知識が不足していることから、福祉用具の点検を取り入れている腰痛チームと連携し意見交換することができた。

内部研修は、1回目は離設のマニュアルを活用したグループワーク、2回目は外部研修の資料を元に、施設で実際に起こった事故に対して分析を行うグループワークを行った。

#### ◎高齢者虐待防止委員会

今年度は身体拘束委員会と合同に研修会を2回実施。虐待防止法とは何かを知ることで、利用者の権利擁護について学ぶ機会を設けた。また職員自身のセルフマネジメントの必要性からアンガーマネジメントについて研修会を実施した。利用者が安心して過ごせる為に自分たちが出来る事について考えることができた。

#### ◎医療的ケア委員会

経管栄養、喀痰吸引の研修では、モデル人形を用いて実施し、マニュアルを再確認した。看取り介護研修は、看取り介護対象者逝去時の対応について、マニュアルに基づいて確認を行い、見直しをすることで職員間で対応の共有が行えた。

#### ◎身体拘束廃止委員会

今年度は、『不適切なケアを放置せずチーム一丸で適切なケアに取り組む』を目標に掲げ活動を行った。今年度の身体拘束自己チェックシートは高齢者虐待防止と合わせ、各自で拘束について認識の確認を行うとともにチーム内に不適切なケアがないかを確認しあうチェックリストとした。

不適切と思われる言動があったとしてもなかなか注意し合えないという現状もあり、接遇研修を実施し良好な職員関係の構築を目指した。今後とも、利用者が過ごしやすく安心できる環境作りに努めたい。

#### ◎感染対策委員会

5月に5類感染症に移行となった新型コロナウイルス感染症、今年度も施設内利用者の感染がみられ、昨年に続き感染対策に取り組んだ。施設内研修1回目は感染対応の基本であるガウンテクニックの実技を行い、手技を再確認した。2回目は、嘔吐物処理の対応について実演も行い確認した。今後も標準的予防策を行い、職員、利用者が感染しないように、また感染を広げないように、引き続き感染対策に努めたい。また、4施設の看護職員とも連携し、統一した対応を継続したい。

#### ◎褥瘡対策委員会

7月に株式会社クリニコから講師を招いて『褥瘡患者さんのための栄養ケア』と題して研修を行った。栄養面から褥瘡治療について学ぶことができ、今後活用していきたい。職員全体に褥瘡予防の意識付けをするため、毎月の会議で褥瘡発生状況を確認し、褥瘡悪化の利用者に対してはプライバシーに配慮したうえで褥瘡部位を写真に撮り、各フロアに掲示を行った。施設内にてコロナが流行し、フロア隔離のため、居室（ベッド上）にて過ごす時間が長くなったことで褥瘡発生や拘縮進行がみられる利用者が増えた。感染隔離対応時の褥瘡予防や拘縮予防について取り組んでいきたい。

#### ◎防災対策委員会

年2回の避難訓練及びシェイクアウト訓練を実施した。夏季の夜間想定訓練は、みのりグループ（短期入所）が感染予防中での開催となり、みのりグループへの行き来を省き、急遽内容を修正し消防へ説明の上で実施した。地域の消防協力隊様に参加して頂き、利用者は不参加とし車椅子をダミーとした。秋季は日中として、地震想定+火災（初期消火で鎮火）とした。安否確認～機器の復旧に至る流れが実践できた。災害BCPは完成に至り、ファイリング・各部署への配布する事が出来た。能登地震時個人の動きの振り返りや必要と思われる動きについて振り返りを行った。

#### ◎サービス向上委員会

各グループや部署の問題点や改善点などを話し合い、それぞれの委員会やチームへ内部研修の依頼や提案を行った。利用者へのサービスとして何が出来るか考えると、他の委員会やチームへ委ねなければならないことが多く、スムーズに進行できなかつた。また、職員へ接遇の意識付けとして「結ネット」より発信し感想の記入をしてもらった。次年度はきららの「モットー」に基づいて、利用者の笑顔が多く見られるような施設になるように努めたい。

#### ◎実習受入委員会

令和5年度は、南砺福野高等学校の2年生・3年生の介護実習受け入れと、城端中学校の14歳の挑戦の受け入れを行った。施設内の感染隔離対応や、学生自身の体調不良等の都合で、実習が一時中断、延期になる事も何度かあったが、その都度、学校や関係部署と連携をとり、全実習終了する事ができた。実習生を指導する事で、実習生の技術向上はもちろんだが、職員自身の介助方法や行動の振り返りにもなり、職員にとっても介護技術の向上に繋げることができた。

#### ◎広報・地域交流委員会

年4回の広報誌（きららだより114号～117号）を作成し、城端地域各戸、近隣施設、関係機関に配布した。また、城端地域以外の方も見られるよう、福寿会ホームページにも行事や取り組みの様子を随時更新した。コロナウイルス感染症の影響で面会や行事が制限される中、きららでの普段の生活を知っていただけるような記事の作成に努めた。

#### ◎苦情検討委員会／ハラスメント対策委員会

ハラスメントの防止に関する規程を職員に周知、啓発を行った。職員へは、「結ネット」アプリで相談窓口を開設し、気兼ねなく相談できる体制を整えた。

7 職員の定期健康診断等の実施状況

福寿園

令和5年8月7日～	161	全職員	内科検診 身長・体重 視力・聴力 胸部X線 血圧、心電図、尿(糖・蛋白)	貧血 肝機能 血中脂質 血糖 尿(糖・蛋白)	医師の指示 47	北陸予防医学協会
令和6年2月20日・29日	59	夜勤者	同上(胸部X線無し)		医師の指示 16	
令和5年9月4日・25日	127	介護・看護 業務従事者	腰痛検査	X線有	有所見者数 81	
令和6年2月20日・29日	130			X線無	有所見者数 88	

やすらぎ荘

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関	
令和5年7月10日 ～ 9月25日	152	全職員	内科検診 身長・体重 視力・聴力 胸部X線 血圧、心電図、尿(糖・蛋白)	貧血 肝機能 血中脂質 血糖 尿(糖・蛋白)	医師の指示 37	北陸予防医学協会
令和6年2月28日・3月4日	42	夜勤者	同上(胸部X線無し)		医師の指示 9	
令和5年8月29日・31日	90	介護・看護 業務従事者	腰痛検査		有所見者数 64	
令和6年2月26日・28日	109				有所見者数 80	

いなみ

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関	
令和5年6月1日 ～ 8月7日	86	全職員	内科検診 身長・体重 視力・聴力 胸部X線 血圧、尿(糖・蛋白)	貧血 肝機能 血中脂質 血糖 尿(糖・蛋白)	医師の指示 30	南砺市民病院
		35歳以上	胃・便・心電図・婦人科			
令和6年1月16日 ～ 1月31日	36	夜勤者	内科検診 身長・体重 血中脂質・血糖 肝機能	血圧・貧血 尿(糖・蛋白)	医師の指示 6	南砺市民病院
令和5年8月18日・30日	74	介護・看護 業務従事者	腰痛検査		有所見者数 40	北陸予防医学協会
令和6年2月21日・28日	76				腰痛検査	有所見者数 42

きらら

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
令和5年6月20日 ～ 6月27日	84	全職員	内科検診、胸部X線、血圧、尿糖、尿蛋白、視力、聴力、身長、体重、体脂肪・腹囲測定・BMI、心電図、貧血、尿酸、肝機能、腎機能、血中脂質	医師の指示 19	北陸予防医学協会
		35歳以上 希望者	胃がん、大腸がん、肺がん、HbA1c、乳がん、子宮がん、ピロリ菌		
令和5年12月26日	29	夜勤者	内科健診、血圧、尿検査、貧血検査、肝機能検査、血中脂質検査、血糖検査、視力、聴力、身長、体重、腹囲測定・BMI、心電図	医師の指示 7	
令和5年8月7日 ～8月18日	87	介護・看護業 務従事者 重量物取扱者	腰痛検査	腰痛有 45	城端理休クリニック
令和6年2月1日 ～2月13日	88		腰痛検査	腰痛有 45	城端理休クリニック



ストレスチェックの実施状況 (検査機関：北陸予防医学協会)

	期 日	実施人員	実施職種	検査を受けた人数
福寿園	令和5年9・10月	151	全職員	151
やすらぎ荘		154		154
いなみ		85		85
きらら		84		84

給食関係職員の検便の実施状況

(単位：人)

実施年月	福寿園		やすらぎ荘		いなみ		きらら	
	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員
R5. 4月	11	24	14	28	13	26	7	13
5月	11	24	14	28	11	22	7	14
6月	11	24	14	28	12	24	8	15
7月	11	24	14	28	12	24	8	16
8月	11	24	14	28	12	24	8	16
9月	11	24	14	28	12	24	8	16
10月	11	24	13	26	12	24	8	16
11月	11	24	13	26	12	24	8	16
12月	11	24	13	26	12	24	8	16
R6. 1月	11	24	13	26	12	24	8	16
2月	11	24	13	26	12	24	8	15
3月	11	24	13	26	12	24	8	15

### Ⅲ 寄付

#### ◎寄付者名簿

福寿園

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R5. 4. 10	匿名	南砺市	20,000
R5. 4. 14	匿名	南砺市	30,000
R5. 4. 26	匿名	南砺市	50,000
R5. 07. 05	亀田吉和	南砺市	30,000
R5. 07. 07	匿名	富山市	14,017
R5. 07. 12	匿名	南砺市	5,000
R5. 08. 28	匿名	南砺市	10,000
R5. 09. 04	匿名	南砺市	500,000
R5. 09. 22	匿名	南砺市	300,000
R5. 11. 27	匿名	南砺市	500,000
R6. 01. 09	匿名	南砺市	30,000
R6. 02. 06	匿名	南砺市	50,000
R6. 02. 22	匿名	砺波市	50,000
R6. 03. 05	匿名	南砺市	10,000
合計	14件		1,599,017

#### やすらぎ荘

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R5. 06. 05	匿名	南砺市	50,000
R5. 08. 22	真宗大谷派 富山教区第3組 福光小会	南砺市	30,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	5,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	5,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	5,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	10,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	1,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	5,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	10,000
R5. 11. 01	匿名	南砺市	5,000
R6. 01. 26	匿名	南砺市	20,000
R6. 03. 05	匿名	南砺市	10,000
R6. 03. 11	匿名	南砺市	100,000
合計	13件		256,000

#### いなみ

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R5. 05. 19	武部 巧	南砺市	70,000
R5. 07. 05	亀田 吉和	南砺市	30,000
R5. 09. 07	大野 忠秋	砺波市	100,000
R5. 10. 19	嶋 允子	南砺市	100,000
R5. 12. 09	匿名	南砺市	10,000
R5. 12. 13	匿名	南砺市	6,500
R6. 01. 02	吉田 ふみ	南砺市	100,000
R6. 01. 15	吉田 敏正	南砺市	100,000
R6. 01. 20	匿名	砺波市	10,000
合計	9件		526,500

きらら

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R5.04.17	匿名	南砺市	50,000
R5.04.17	栃原 二六松	南砺市	47,804
R5.05.19	早川 賢治	南砺市	50,000
R5.07.25	匿名	南砺市	100,000
R5.08.23	匿名	南砺市	100,000
R5.09.22	匿名	南砺市	50,000
R5.10.02	匿名	南砺市	100,000
R5.11.22	匿名	砺波市	100,000
R5.12.04	石川 悦通	南砺市	70,000
R5.12.14	匿名	高岡市	50,000
R5.12.30	笹川 久美子	南砺市	50,000
R6.01.16	匿名	南砺市	50,000
R6.03.08	匿名	南砺市	50,000
R6.03.18	神川 文雄	南砺市	20,000
合計	14件		887,804

◎寄付物品等

福寿園

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.05.01	中村美和子	南砺市	車いす
R5.05.19	サンミルク株式会社	南砺市	のむヨーグルト200ml×1000本
R5.05.22	匿名	南砺市	タオル
R5.09.08	圖所義臣	富山市	車いす
R5.09.09	匿名	南砺市	紙おむつ、紙パンツ等
R5.11.09	福野青葉幼稚園	南砺市	野菜
R5.12.15	越中一ノ宮高瀬神社	南砺市	福寿箸
R5.12.20	匿名	舟橋村	コシヒカリ玄米15kg
R6.02.26	匿名	南砺市	ポータブルトイレ（新品）
R6.02.27	森田眞知子	三重県	タンス、ソファー、椅子、テーブル
合計	10件		

やすらぎ荘

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.04.12	津田 やす子	南砺市	ポータブルトイレ、紙パンツ
R5.05.22	花と緑の銀行 南砺支店	南砺市	花の苗
R5.06.22	南山 京子	南砺市	とろみ調整剤、口腔ウエットイ 他
R5.08.07	波多 悦代	南砺市	お米
R5.08.30	匿名	南砺市	車椅子、ハンガーラック
R5.09.04	匿名	南砺市	紙パンツ
R5.09.11	福光理容組合 組合長 米村 充憲	南砺市	タオル
R5.09.14	丹古 清美	南砺市	歩行車
R5.10.23	匿名	南砺市	タオル
R5.10.17	花と緑の銀行 南砺支店	南砺市	チューリップ球根
R5.10.26	匿名	南砺市	バスタオル、毛布、ぬいぐるみ
R5.10.31	福光青葉幼稚園	南砺市	柿、りんご 他（野菜、果物 多数）
R5.11.10	アトリエZenkichi 稲澤廣明	黒部市	水彩画カレンダー
R5.11.13	真宗大谷派 高岡教務所	高岡市	法語カレンダー
R5.11.21	富山県善意銀行	富山市	みかん
R5.12.19	越中一宮 高瀬神社	南砺市	福寿箸
R5.12.25	波多 悦代	南砺市	お米
R6.01.05	匿名	南砺市	タオル
R6.01.05	清水 泉	神奈川県	尿取りパッド
R6.01.12	匿名	南砺市	毛糸
R6.01.17	田中 智恵子	南砺市	紙オムツ、プラスチックグローブ 他
R6.02.19	匿名	石川県	ポータブルトイレ
R6.03.13	南砺市立福光中部小学校	南砺市	移座えもんシート（評価額19,800円）
合計	23件		（評価額19,800円）

やすらぎ荘デイサービスセンター

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.09.18	匿名	南砺市	コシヒカリ
合計	1件		

ふく満デイサービスセンター

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.04.11	匿名	南砺市	紙オムツ、尿取りパッド
R5.05.16	匿名	南砺市	のれん
R5.05.16	匿名	南砺市	紙オムツ、紙パンツ、尿取りパッド 他
R5.10.11	中田 里志	南砺市	尿取りパッド、紙パンツ
R6.03.02	匿名	南砺市	肌着
合計	5件		

いなみ

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.05.08	匿名	南砺市	液晶テレビ(中古)、自走型車椅子
R5.05.31	匿名	南砺市	紙おむつ、紙パンツ
R5.06.01	花と緑の銀行	南砺市	花の苗
R5.07.04	匿名	砺波市	切手(評価額840円)
R5.07.14	清都酒店	南砺市	練酒粕
R5.10.03	匿名	砺波市	タオル
R5.10.13	匿名	砺波市	羽織、ショール、巾着袋
R5.10.17	匿名	砺波市	紙パンツ、パッド
R5.10.20	匿名	砺波市	ポータブルトイレ(中古)
R5.10.20	花と緑の銀行	南砺市	球根
R5.11.10	アトリエZenkichi 稲澤廣明	黒部市	カレンダー
R5.11.15	真宗大谷派高岡教務所	高岡市	法語カレンダー、同朋新聞
R5.11.21	富山県善意銀行	富山市	みかん
R5.11.22	匿名	南砺市	液晶テレビ(中古)、テレビ台
R5.12.15	㈱スケダ	南砺市	アンスリウム花鉢
R5.12.26	越中一ノ宮高瀬神社	南砺市	福寿箸
R6.01.10	清都酒店	南砺市	板粕
R6.01.24	匿名	南砺市	ポータブルトイレ(評価額31,497円)、ゴミ箱、敷きマット
合計	18件		(評価額32,337円)

デイサービスセンターいなみ

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.05.15	岩倉 貴富子	南砺市	紙パンツ、紙おむつ、パット
R5.05.24	藤井 朝子	南砺市	紙パンツ、パット
R5.06.30	岩倉 トメ子	南砺市	フェイスタオル
R5.08.05	土井 八千代	南砺市	パット
R5.08.28	横山 一乃	南砺市	紙パンツ、ビニール袋
R5.10.09	岩安 孝・美智代	南砺市	タオル
R5.10.09	谷田 重子	南砺市	タオル
R5.10.13	中川 芳子	南砺市	タオル
R5.11.02	地俱 文子	南砺市	紙パンツ、パット
R6.01.05	高戸 ミサオ	南砺市	タオル、ティッシュ、紙パンツ、紙おむつ、パット
R6.02.09	西村 はな子	南砺市	タオル
合計	11件		

きらら

年月日	寄付者名	住所	物品名
R5.04.03	匿名	南砺市	おむつ

R5.04.05	匿名	南砺市	お菓子
R5.04.09	匿名	南砺市	40インチテレビ
R5.04.17	栃原 二六松	南砺市	消毒液、CD
R5.04.24	匿名	南砺市	タオル他
R5.04.24	前田 和美	小矢部市	ビニール袋
R5.05.10	匿名	南砺市	気化式加湿器、オイルヒーター
R5.05.15	匿名	南砺市	タオル
R5.05.16	匿名	南砺市	紙パンツ、パッド
R5.05.22	匿名	南砺市	オムツ、パッド
R5.06.07	匿名	富山市	タオル
R5.06.23	匿名	南砺市	バルーンアート
R5.07.14	匿名	南砺市	きゅうり、なす
R5.07.17	匿名	南砺市	バルーンアート
R5.07.31	匿名	南砺市	紙パンツ、ポータブルトイレ、ポータブルトイレ用処理袋
R5.07.31	中畠 好夫	南砺市	玉ねぎ、じゃがいも
R5.08.15	匿名	南砺市	梨
R5.09.06	匿名	南砺市	すいか
R5.11.10	富山第一銀行 城端支店	南砺市	チューリップ球根
R5.11.11	是安営農野菜部会	南砺市	ねぎ
R5.11.13	真宗大谷派 高岡教務所	高岡市	2024年版法語カレンダー
R5.11.13	アトリエZenkichi 稲澤廣明	黒部市	カレンダー
R5.11.17	匿名	南砺市	シャワーチェアー
R5.11.19	中畠 好夫	南砺市	さつまいも、里芋
R5.11.21	富山県善意銀行	富山市	みかん
R5.12.19	匿名	南砺市	バルーンアート
R5.12.19	越中一宮 高瀬神社 宮司 藤井秀嗣	南砺市	福寿箸
R6.01.15	巻田 好美	南砺市	マスク
R6.01.18	匿名	南砺市	シクラメン
R6.01.22	村井 博子	南砺市	紙オムツ、食事用エプロン
R6.01.29	匿名	南砺市	バルーンアート
R6.02.02	匿名	南砺市	タオル
R6.02.16	南砺市立城端中学校	南砺市	車椅子クッション (評価額51,920円)
R6.03.04	南砺市立城端小学校	南砺市	巨大パズル、ジェンガ (評価額25,000円)
R6.03.11	匿名	南砺市	バルーンアート
R6.03.18	神川 文雄	南砺市	紙オムツ、パッド
R6.03.29	匿名	南砺市	タオル
合計	37件		(評価額76,920円)

## IV 事業実施状況

### 1. 介護老人福祉施設事業

#### (1) 事業概況

##### 福寿園

法人の基本方針に基づき利用者を主体とした質の高い介護サービスを提供するとともに、地域との関わりや家族との信頼関係を築くことを念頭に置き、事業に取り組んだ。

長期利用者については、令和3年度から継続の従来型37床(定数54床の17床減)ユニット88床の計125床体制で事業を行った。月平均117.3人(前年度119.8人)と2.5人減、稼働率93.8%(前年度95.8%)となった。平均介護度は、4.00(前年度4.06)であった。また、看取りケアについては、安らかな時を過ごせるよう多職種協働で利用者本人や家族の気持ちに寄り添い、48名(前年度43名)実施した。看取りケア継続中の方は10人である。入所時年齢は90歳代が半数を占め、入所から退所までの期間が非常に短く、稼働率を維持出来るよう早めの入所に向けて努めた。従来型においては、次年度の改修・解体工事予定があるため、2月に家族説明会を行い、ユニット型への移動の意向を確認しながら入所調整を行った。

事業収支状況では、サービス活動収益は602,675千円(前年度615,093千円)、サービス活動費用は584,531千円(前年度577,950千円)、サービス活動増減差額は18,144千円(前年度37,142千円)となった。

##### 〈施設の取り組み〉

(1) 新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更となったが、面会方法は事前予約制・フィルム越し面会を継続した。発症時の対応としては、初動対応がスムーズに行えるようにマニュアルを作成し実行した。感染或いは疑いのある入居者は、個室対応することができたが、感染の影響によるADL低下や死亡者がでるなど感染威力の強さを思い知ることになった。また、従来型においてはインフルエンザの対応期間があったが、新型コロナウイルス感染時の対応を応用し、対策をとることができ多職種連携で乗り切ることができた。

(2) ボランティア活動は、活動回数14回(前年度4回)延べ人数89人(前年度50人)であった。例年、南砺福野高校農業環境科の生徒たちが雪つりと車椅子清掃に励む姿に感謝している。コロナ禍で直接入所者と関わる活動はこれまで中止していたが、法話会は実施方法を工夫し毎月実施した。また、福野小学生の体操やクイズ、オカリナ同好会による演奏、人権ふれあい塾などとのメンバーによる紙芝居や踊り・唄など、地域の方と入所者との交流の機会を持つことができた。久々のボランティアとの交流で、入所者の方々もとても喜ばれた。

(3) 昨年度より準備を進めていたLIFE(ライフ=科学的介護情報システム)の運用を開始し、介護・看護・栄養士など多職種共同で入所者に関する情報をシステムに入力し、厚生労働省にデータを提出した。LIFEを活用した他の加算算定に向けての準備も進めた。

(4) 実習、研修等の受入れは26名となり、前年度より2名減少した。短大や大学からの学生が年々減っている。南砺福野高校やとなみ野高校へ職員が出向き、「福祉の特別授業」として実習前のオリエンテーションを行った。デイサービスや特養の特徴や高齢者とのコミュニケーションのコツなどを、日々のケアの中での経験を踏まえて高校生に伝えた。実習では、入所者と直接関わることにより特にコミュニケーション技術向上の指導に努めた。また、富山県技術専門学院砺波センターの施設訪問では介護職とのディスカッションを通し、仕事のやりがいや魅力を伝えることができ、南砺市介護人材雇用型訓練事業による実地訓練、就職へとつながった。

(5) 2大行事の一つである「夏まつり」を改め、9月に「福ふくまつり」とスタイルを変え4年ぶりに開催した。ステージでは職員余興、ボランティアによる踊りや歌の披露、カラオケ大会などで盛り上がった。また、嘱託医と連携し、南砺家庭・地域医療センター職員による在宅医療についてのビデオ放映や健康相談等のコーナーも設けたことで、入所者家族や地域との交流が深まり、施設としての一体感と充実感が得られた。11月には、入所者だけでなく福野中学生や地域の方の作品を合同展示し「作品展」を開催した。12月・1月には「ひらすんま」が復活し、ケーキバイキングを行った。入所者にとって見る楽しみ、食べる楽しみが増えた。

(6) 若手職員を中心に福野中学校(3年生118名)、南砺つばき学舎(5年生10名、6年生11名)へ社会福祉協議会と合同で「介護・福祉の出前講座」を開催した。車椅子や高齢者疑似体験セットを使用したり、スライディングシート、ボードで負担軽減できる介護技術等を体験してもらった。介護や福祉について興味や関心を持ってもらい、やりがいや魅力も伝えることができた。また、福光地域の民生委員・児童委員の方々の施設見学会もあり、施設への理解を深め、現状や課題を伝えることができた。

(7) 次世代高齢者施設のあり方として介護現場における介護ロボット等の推進を図るため、昨年に引き続き見守り支援ロボット「眠りSCAN」を10台追加導入した。メーカーの担当者、アドバイザーを交えて勉強会を行い、眠りSCANのデータの読み取り方や活用方法などさらに理解を深めることができた。

### やすらぎ荘

法人の基本理念や方針に基づき、利用者の尊厳や家庭的な雰囲気を大切にし、入居者、家族、地域の方に喜んでいただけるよう質の高い安全な福祉サービスを提供し、地域福祉の向上に寄与することで地域に信頼される施設運営に努めた。新型コロナウイルス感染対策にも日々取り組み、安全で安心した日常生活を送っていただけるように務めた。

・長期入居者は定員100名(ユニット型80名・地域密着型20名)のところ、年間平均92.4人(前年度95.0人)の利用となった。稼働率92.4%(前年度95.0%)、平均介護度4.2(前年度4.2)であった。また看取りケアについては本人やご家族の気持ちに寄り添いながら主治医や地域医の協力のもと35名(前年度34名)実施した。

・事業の収支状況は、サービス活動収益は494,306千円(前年度510,827千円)、サービス活動費用は485,350千円(前年度499,604千円)、サービス活動増減差額は8,956千円(前年度11,223千円)となった。

### 〈施設の取り組み〉

(1) 施設のモットーでもある「最高のやすらぎと生きがいを持ったあなたらしい生活を支援します。」を全職員に周知徹底することを目的とし各会議等で復唱を行った。新型コロナウイルス感染症を懸念する中、自分達にできることは何か、施設のモットーをもとにユニット・フロア毎に毎月目標を掲げ取り組み、みんなが安心・安全で笑顔でいられる環境作りに努めた。

(2) 職員研修では、昨年まで新型コロナウイルス感染予防の為、個人ワークを中心に研修を開催していたが、今年度は集合型研修を再開し全職員の資質向上に努めた。また職員がそれぞれの年間目標を自ら定め、目標達成を励みに日々の業務に取り組んだ。

(3) 入居者の自立支援と介護職員の腰痛対策の取り組みとして、今年度は床走行リフト1台追加購入し積極的な活用に取り組んだ。スタンディングリフトはトイレ誘導時または、入浴時の使用希望が多く希望者に対しリフトチーム複数人で2回テストを実施し適合か判断を行った。また、介護職員会議でリフト操作方法を再確認し実践研修を行った。職員の負担軽減はもちろん、入居者の自立支援に向け、リフト活用の普及に取り組んだ。

(4) 今年は3年ぶりに三大多行事(運動会・夕涼み会・年忘れ会)の一つである「年忘れ会」にボランティア2団体の余興を企画した。沢山の入居者が参加しやすいよう各階ごとに3日間にわたり開催した。歌や踊りを楽しまれ、終了後にはお土産(田舎まんじゅう)を手にした素敵な笑顔を見ることができた。運動会と夕涼み会は、昨年同様規模を縮小して職員で工夫しながらフロア毎に開催した。入居者の家族や身元引受人で構成される「家族会」に、行事等への支援をいただき、施設を支えていただく大きな力となっている。

(5) 年1回の地震火災想定と火災想定避難訓練を行った。3年ぶりに夜間の避難訓練を地域住民、地域協力員、地域消防団と共に実施した。また、災害対策に対するBCP(業務継続計画)を策定した。今後も毎年の見直し研修を行い事業継続できるようにしていきたい。



## いなみ

法人の理念と基本方針に基づき、入所者の尊厳の保持と自立支援のため科学的根拠に基づいたケアを実践し安全で質の高い介護サービスの提供を行った。またその人らしさを大切に個人の思い、ご家族の思いに寄り添い支援した。

長期入所者は平均74.7人（前年度67.5人）、月平均稼働率は定員80人に対して93.4%（前年度運用定員76人に対して91.3%）6月まで運用定員に対し94.6%、平均介護度は4.06（前年度4.01）となった。看取りケアについては、本人や家族の気持ちに寄り添い、多職種が協働し、14名（前年度14名）の方に実施した。

今年度の事業の収支状況は、サービス活動収益は345,552千円（前年度319,214千円）、サービス活動費用は358,534千円（前年度360,790千円）となった。サービス活動増減差額は△12,982千円（前年度△41,576千円）となった。

### <施設の取り組み>

(1) 年度開始時には、長期利用者の定員を80名のところ76名として運用していたが、定員80名を目指し入所を進め、6月には達成した。7月以降定員80名とし入退所の調整を行った。1月に能登半島地震が発生し被災地の要介護者様を1名受入れた。また年度末の3月中頃に新型コロナウイルスによるクラスターが一部フロアで発生したが、今までのコロナ感染対策の経験を活かし多職種一丸となり感染対策を行い他のフロアへの感染拡大を食い止め、約3週間程度で収束することができた。

(2) 科学的介護の推進を目指しエビデンスに基づいた介護の実践に取り組んだ。今年度からLIFE（科学的介護情報システム）のフィードバックを活用して入所者様の生活や心身の機能向上についてカンファレンスで話し合い介護の方向性を多職種で確認し、生活できる心身の状態を保てるようケアプランを立てた。今後もフィードバックの活用を引き続き取り組み利用者様の心身の機能向上に努める。認知症への知識を深めて、行動や症状から原因を探り症状の改善に取り組み自立支援介護を実践した。経口からの食事について、歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士・管理栄養士・看護師・介護士と多職種の連携の下にすすめ、入所者の心と身体の健康を支えることができた。

(3) 新型コロナウイルス感染症が5月には第5類扱いとなり、感染予防対策を図りながら、4年ぶりに夕涼み会を家族様を交えて野外で開催することができた。またその時に、久しぶりに演奏ボランティアに来てもらい入所者様と家族様、地域の皆様と触れ合う機会を持つことができた。文化祭は、令和4年度はフロア毎に楽しんでもらったが令和5年度は規模を拡大し2フロア合同で開催し華やかな文化祭を楽しんでもらった。文化祭の様子や日常の様子の写真をご家族に郵送して、生活の様子を伝えた。その他、ドライブにて太子伝や季節の花や風景を見たり、住み慣れた地域へ積極的に出かけた。年間を通じてフロア毎にゲーム大会や回想法、おやつ作りを楽しんだ。面会では、ご家族と会うことができるよう工夫しガラス越しやシールド越しでの面会、タブレット面会を行い交流の機会を持った。

(4) 年2回の火災・防災避難訓練を実施した。夜間を想定した避難訓練、震度6相当の震災想定での避難訓練・非常招集訓練を行った。令和5年度は、4年ぶりに近隣の町内会・消防隊にも参加して、夜間想定での避難訓練を行った。また、令和5年度は、災害対策及び感染対策に対するBCP（事業継続計画）について話し合い、作成し完成させた。今後も随時BCPを見直し、より良いものに進化させ有事の際に事業継続できるようにしていきたい。

(5) 入浴介助体制は、少しずつコロナ前の体制に戻しつつ他のフロア職員との協力体制を取り介助を行った。令和5年度は、特浴（寝浴）と個浴の2種類浴槽の取替を行った。その際、特浴やストレッチャー、及び個浴の取扱いの説明会を開き職員がスムーズに操作ができるようにした。新しい浴槽になり操作が簡易になり職員の介助負担が軽減され、入所者様は安全に入浴することができた。令和5年に引き続きバーセルインデックス研修で日常生活動作の評価基準を学び、受け持ち入所者の評価ができるようにした。

きらら

法人の基本理念・基本方針に基づき、入所者の尊厳の保持、自立支援に努めた。また、明るく清潔な環境づくり、安全で安心した日常生活が享受いただけるよう質の高い介護サービスを提供するとともに、自己研鑽と資質向上に励み健全な施設運営に努めた。入所者、職員ともにきららのモットーである「明るい笑顔 しあわせなくらし」の推進を心がけた。

・長期入所定員は80名で、今年度は延べ入院者数が819人（前年度610人）、1日平均利用者数は76.4人（前年度77.4人）で稼働率は95.55%（前年度96.72%）と目標の98%を大幅に下回った。その原因として長期入院者が複数名在籍していたことと、退所者が年間27名（前年度16名）と多く、コロナ感染の影響もあり次の入所までの期間が空いた事が要因。施設での看取り介護は16名（前年度2名）と増えた。職員の気持ちの上でもその方の人生の最期に関わることで得られるものが多かったと感じる。退所者のうち6名が入院継続希望や療養型病床への転院となった事も今年度の大きな特徴として挙げられる。多職種協働のもと本人や家族の気持ちに寄り添いながら看取りケアを実施した。平均介護度は4.19（前年度4.31）であった。

・食事面では新型コロナウイルス感染症対策のため、簡易食器での食事提供となる期間もあったが、全国のご当地メニューなど提供し、利用者楽しんでいただいた。また、管理栄養士2人体制となり、栄養マネジメント強化加算の取得を開始した。週3回以上のミールラウンドを行うことで、より一層利用者の食事の様子を把握し、栄養管理ができるようになった。

・嘱託医の協力のもとご本人やご家族の希望があればコロナワクチン7回目接種を早期にすすめた。大きな行事を縮小し、各グループごとでの開催が中心となったが、納涼祭や報恩講が再開できた。面会についてはクラスター発生時には制限したがそれ以外では窓越し面会や直接面会の機会を設けた。また、日曜日以外は面会できるよう職員が対応し、家族と入所者がお互いに顔を合わせることで安心していただけるよう工夫した。

事業の収支状況では、サービス活動収益は359,977千円（前年度366,372千円）、サービス活動費用は346,623千円（前年度351,861千円）で、サービス活動増減差額は13,354千円（前年度14,511千円）となった。

#### <施設の取り組み>

(1) 入所者が認知機能や摂食、嚥下機能の低下により食事の経口摂取が困難となった場合でも口から食べる楽しみを得られるように、多職種協働し支援の充実と促進を図った。月に1回の言語聴覚士や歯科衛生士による指導も得ながら多職種でのミールラウンドを行い、嚥下機能の低下にいち早く対応できた。

(2) 利用者の自立支援と介護職員の腰痛予防、介護業務に係る負担軽減のため、腰痛予防チームが中心となり介護技術研修を予定していた。新型コロナウイルス感染症により集合研修を中止し、グループ・部署内での事例検討を行った。腰痛予防対策モデル福祉施設として、「介護作業員腰痛予防対策チェックリスト」を用いて腰痛の実態を調査し、改善策を検討した。

(3) 科学的に効果が裏付けられた自立支援、重度化防止に資する質の高いサービス提供の推進を目的とした LIFE「科学的介護情報システム」を用いた厚生労働省へのデータ提出とフィードバックの活用を実施しケアの質の向上を図った。

(4) 有事に備えて利用者が安心安全に生活出来るように、地元理休消防協力隊員協力のもと避難訓練を実施し、利用者救助・避難誘導・消火訓練により防火意識の高揚と防災技術の向上を図った。

また、城端地区の特大大ハザードマップを作成し、在宅利用者宅、土砂災害・水害想定区域等を地図上に表示し、「きらら」と「地域の利用者」のハザード情報を多人数で確認できるようにしている。

(5) 新型コロナウイルス感染やインフルエンザ感染防止のためこれまでのような定期のボランティアの受入れはできなかったが、9月にむぎや祭りに合わせ四葉会に民謡披露して頂いたり、11月には城端別院善徳寺から輪番等をお招きし報恩講を行ったりと少しずつコロナ前の行事を再開する事が出来た。グループごとの小単位の活動として里芋のおはぎ作りや納涼祭・ミニ運動会を行ったり、少人数でドライブへ出かけるなど工夫を凝らしながら楽しめる活動も行った。

## (2) 年間主要行事

## 福寿園

月日	実施内容	月日	実施内容
4月	お花見散歩	12月、3月	ひらすんま(ケーキバイキング)
7月12日	追悼法要	2月3日	節分豆まき(各フロア)
9月20日	福ふくまつり	3月	ひな祭り(各フロア)
9月26日	長寿祝い会	利用者誕生日実施	誕生会(誕生者フロア)
適宜	ドライブ	毎月	法話会
11月16日～30日	ふれあい文化祭 (利用者等作品展)	毎月3回	理髪
12月	クリスマス会(各フロア)		

## やすらぎ荘

月日	実施内容	月日	実施内容
4月25日～27日	しゃくなげ祭り	毎月1回	郷土料理
6月23日・27日・28日	運動会	毎月第2月曜日	クラブ活動(手芸)
7月26日～28日	夏の外出(ひまわり畑へ)	年間4回	クラブ活動(書道)
8月1日～3日	夏まつり	年間6回	クラブ活動(花道)
9月22日	満米寿・長寿を祝う会	年間3回	クラブ活動(茶道)
11月1日	追悼法要	毎月5回	理髪
11月2日・6日・7日	秋の外出(高瀬神社へ)	入居者誕生月に実施	誕生会
12月5日～7日	年忘れ会	随時	ユニット毎の荘内・荘外活動
12月26日	餅つき		
1月4日・9日・11日	初詣おみくじ(やすらぎ神社)		
毎月1回	法話会		

## いなみ

月日	実施内容	月日	実施内容
4月5日	桜見学	11月1日	長寿の祝い
4月19日	花まつり	11月8,9日	菊祭り
4月26日～5月4日	よいやさ祭り見学(DVD鑑賞含む)	11月15日	文化祭
5月17日	井波散策ドライブ	11月16日	チューリップ等の球根植え
5月24日	南砺市散策ドライブ	12月6日	おはぎ作り
5月24日	追悼法要	12月上旬	年賀状作り
6月7日	花の苗植え	12月20日	クリスマス会
6月12,13,15,16日	菖蒲見学	1月10日	施設内初詣
6月18日～7月5日	花嫁のれん展	1月17日～1月22日	振袖展
6月下旬～7月7日	七夕	1月24日	初釜
6月28日	風船バレー大会	1月31日	節分
7月12日	鮎の塩焼き	2月26日	ふわらふわらゲーム
7月12日	太極拳	2月28日	ひな祭り会
7月26,27日	太子伝参り	3月6日	レクリエーション大会
8月2日・1月17日	カラオケ大会	年6回	いなみ塾(各フロア制作活動)
8月23日	夕涼み会	年7回	生花クラブ
9月13日	敬老の集い	年7回	チャレンジデーinいなみ・回想法
9月27日	習字	年11回	料理・おやつクラブ
10月4日	焼き芋会	利用者の誕生日に実施	誕生会
10月18,19日	コスモス見学		

きらら

月日	実施内容	月日	実施内容
4月	お花見	11月8日、12月6日	きらら相撲巡業
5月5日	曳山見学	12月20日	クリスマス会
6月29日～7月7日	七夕	12月中旬	年賀状作り
7月20日	七夕祭りドライブ	12月下旬	生け花
8月26日	獅子舞	1月1日	お屠蘇・おみくじ
8月30日	納涼祭	1月	書初め・正月遊び
9月17日	四つ葉会民謡鑑賞会	1月24日	初釜
9月20日	敬老会	2月1日	節分会
10月13日	寿司の日	3月4日	ひな祭り茶会
10月18日	運動会	5回実施	おやつ作り
11月1日	報恩講	月1回	お茶会(各フロア)
11月8日～10日	菊祭り見学	月2回	理髪
11月16日	チューリップ球根の植え付け	利用者の誕生日に実施	誕生会

(3) 入退所者等の状況 (単位：日、人)

福寿園 定員142名(ユニット型88名、従来型54名) 運用定員125名(ユニット型88名、従来型37名)

月	年度別	本体施設						入退所の状況 (併設ショート除く)							
		施設入所者 延人数 (A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D)=(A) - (B)-(C)	当該月の日 数 (E)	平均利用者 数 (F) = (D) / (E)	稼働率 (%) (運用定員)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他	計
4	本年	3,723	148		3,575	30	119.2	83.9 (95.4)	2				2		2
	前年	3,598	89		3,509	30	117.0	82.4 (93.6)	4				7		7
5	本年	3,841	146		3,695	31	119.2	83.9 (95.4)	3				3		3
	前年	3,671	15		3,656	31	117.9	83.0 (94.3)	8				6		6
6	本年	3,707	166		3,541	30	118.0	83.1 (94.4)	1		1		3		4
	前年	3,572	6		3,566	30	118.9	83.7 (95.1)	8				10		10
7	本年	3,807	10		3,797	31	122.5	86.3 (98.0)	6				3		3
	前年	3,740	31		3,709	31	119.6	84.2 (95.7)	6				4		4
8	本年	3,847			3,847	31	124.1	87.4 (99.3)	2				4		4
	前年	3,768	23		3,745	31	120.8	85.1 (96.6)	4				2		2
9	本年	3,688	17		3,671	30	122.4	86.2 (97.9)	2				3		3
	前年	3,696	38		3,658	30	121.9	85.8 (97.5)	2				1		1
10	本年	3,771	80		3,691	31	119.1	83.9 (95.3)	2				2		2
	前年	3,823	58		3,765	31	121.5	85.6 (97.2)	3		1		2		3
11	本年	3,628	65		3,563	30	118.8	83.7 (95.0)	2				3		3
	前年	3,731	90		3,641	30	121.4	85.5 (97.1)	2				1		1
12	本年	3,730	134		3,596	31	116.0	81.7 (92.8)	3				5		5
	前年	3,827	164		3,663	31	118.2	83.2 (94.6)	2				5		5
1	本年	3,632	149		3,483	31	112.4	79.2 (89.9)	4		2		5		7
	前年	3,807	99		3,708	31	119.6	84.2 (95.7)	5		1		2		3
2	本年	3,269	59		3,210	29	110.7	78.0 (88.6)	5				12		12
	前年	3,418	38		3,380	28	120.7	85.0 (96.6)	5				8		8
3	本年	3,336	73		3,263	31	105.3	74.2 (84.2)	7				8		8
	前年	3,806	64		3,742	31	120.7	85.0 (96.6)	7				3		3
計	本年	43,979	1,047		42,932	366	117.3	82.6 (93.8)	39		3		53		56
	前年	44,457	715	0	43,742	365	119.8	84.4 (95.8)	56		2		51		53

やすらぎ荘 定員100名（ユニット型80名、従来型20名）

（単位：日、人）

月	年度別	本体施設						入退居の状況							
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D)= (A)-(B)-(C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F)=(D)/(E)	稼働率 (%)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他	計
4	本年	2,960	68		2,892	30	96.4	3		2			2		4
	前年	2,922	25		2,897	30	96.6	3					7		7
5	本年	3,048	86		2,962	31	95.5	2		2			3		5
	前年	2,991	40		2,951	31	95.2	4					3		3
6	本年	2,945	30		2,915	30	97.2	5					2		2
	前年	2,930	66		2,864	30	95.5	4	1				1		2
7	本年	3,060	24		3,036	31	97.9	2					3		3
	前年	3,060	45		3,015	31	97.3	2					1		1
8	本年	3,073	69		3,004	31	96.9	2					1		1
	前年	3,031	93		2,938	31	94.8	4	1				5		6
9	本年	2,951	45		2,906	30	96.9	2					4		4
	前年	2,920	72		2,848	30	94.9	3					3		3
10	本年	2,989	113		2,876	31	92.8						2		2
	前年	3,052	79		2,973	31	95.9	4					2		2
11	本年	2,740	106		2,634	30	87.8						6	1	8
	前年	2,874	37		2,837	30	94.6	4	1				6		7
12	本年	2,760	45		2,715	31	87.6	3							
	前年	2,958	43		2,915	31	94.0	2					3		3
1	本年	2,760	43		2,717	31	87.6	2					3		3
	前年	2,917	23		2,894	31	93.4	3					4		4
2	本年	2,571	59		2,512	29	86.6	3					4		4
	前年	2,641	52		2,589	28	92.5	6					2		2
3	本年	2,710	59		2,651	31	85.5	5				1	3		4
	前年	3,069	112		2,957	31	95.4	3					1		1
計	本年	34,567	747		33,820	366	92.4	29		5	1		33	1	40
	前年	35,365	687		34,678	365	95.0	42		3			38		41

いなみ 定員80名 (従来型) 4~6月運用定員76名 (単位：日、人)

月	年度別	本体施設										入退居の状況				
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D)= (A)-(B)-(C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F)=(D)/(E)	稼働率 (%) (運用定員)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養機 へ転出	死亡	その他	計	
4	本年	2,257	94		2,163	30	72.1	90.1 (94.8)					2		2	
	前年	2,128	147		1,981	30	66.0	82.5 (89.2)	3				1		1	
5	本年	2,295	98		2,197	31	70.8	88.5 (93.2)	5	1			3		4	
	前年	2,203	273		1,930	31	62.2	77.8 (84.1)	1		1		3		4	
6	本年	2,315	82		2,233	30	74.4	93.0 (97.9)	4							
	前年	2,030	76		1,954	30	65.1	81.4 (88.0)	3		1		2		3	
7	本年	2,463	25		2,438	31	78.6	98.3	1							
	前年	2,221	98		2,123	31	68.4	85.6 (92.5)	5				1		1	
8	本年	2,480	117		2,363	31	76.2	95.2								
	前年	2,167	74		2,093	31	67.5	84.3 (91.2)	1				5		5	
9	本年	2,367	61		2,306	30	76.8	96.0	2	1			2		3	
	前年	2,128	115		2,013	30	67.1	83.8 (90.6)	4							
10	本年	2,464	94		2,370	31	76.5	95.5	2							
	前年	2,258	147		2,111	31	68.1	85.1 (92.0)	2				2		2	
11	本年	2,401	138		2,263	30	75.4	94.2	1				2		2	
	前年	2,141	58		2,083	30	69.4	86.7 (93.8)	2	1			2		3	
12	本年	2,400	121		2,279	31	73.5	91.8	1	1			3		4	
	前年	2,188	103		2,085	31	67.2	84.0 (90.8)	3				3	1	4	
1	本年	2,383	197		2,186	31	70.5	88.1	5	1			2		3	
	前年	2,202	93		2,109	31	68.0	85.0 (91.9)	2				2		2	
2	本年	2,333	112		2,221	29	76.5	95.7	3	1					1	
	前年	2,034	74		1,960	28	70.0	87.5 (94.5)	5				3		3	
3	本年	2,433	83		2,350	31	75.8	94.7		1			4		5	
	前年	2,302	80		2,222	31	71.6	89.5 (96.8)	4				1		1	
計	本年	28,591	1,222		27,369	366	74.7	93.4 (94.6)	24	6			18		24	
	前年	26,002	1,338		24,664	365	67.5	84.4 (91.3)	35	1	2		25	1	29	

さらら 定員80名 (従来型)

(単位：日、人)

月	年度別	本体施設						入退居の状況						
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D)= (A)-(B)-(C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F)=(D)/(E)	稼働率 (%)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他
4	本年	2,325	83		2,242	30	74.7	93.4	2			2		4
	前年	2,382	52		2,330	30	77.7	97.1	2					
5	本年	2,362	28		2,334	31	75.3	94.1	5			3		3
	前年	2,475	31		2,444	31	78.8	98.5				1		1
6	本年	2,363	6		2,357	30	78.6	98.2	4			2		2
	前年	2,382	126		2,256	30	75.2	94.0	1			2		2
7	本年	2,474	79		2,395	31	77.3	96.6	1			1		1
	前年	2,464	33		2,431	31	78.4	98.0	3		1			1
8	本年	2,458	61		2,397	31	77.3	96.7	3	1		2		3
	前年	2,426			2,426	31	78.3	97.8				2		2
9	本年	2,389	54		2,335	30	77.8	97.3	1	1		1		2
	前年	2,374	24		2,350	30	78.3	97.9	2					2
10	本年	2,478	35		2,443	31	78.8	98.5	1			1		1
	前年	2,464	92		2,372	31	76.5	95.6	2		1	1		2
11	本年	2,382	24		2,358	30	78.6	98.3	2			2		2
	前年	2,372	43		2,329	30	77.6	97.0				2		2
12	本年	2,471	91		2,380	31	76.8	96.0	1		1			1
	前年	2,420	62		2,358	31	76.1	95.1	1	1				1
1	本年	2,455	147		2,308	31	74.4	93.1	2			2		2
	前年	2,436	74		2,362	31	76.2	95.2	2		1			1
2	本年	2,264	132		2,132	29	73.5	91.9	2		1	4		5
	前年	2,220	60		2,160	28	77.1	96.4	1			1		1
3	本年	2,376	79		2,297	31	74.1	92.6	4			1		1
	前年	2,436	13		2,423	31	78.2	97.7	2			3		3
計	本年	28,797	819		27,978	366	76.4	95.6	28	5	1	21		27
	前年	28,851	610		28,241	365	77.4	96.8	16	1	3	12		16



(4) 利用者の状況

①年齢構成等

基準日 (令和6年3月31日現在)

年齢 性別	60歳未満	60歳 64歳	65歳 69歳	70歳 74歳	75歳 79歳	80歳 84歳	85歳 89歳	90歳 94歳	95歳 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男			2	4	3	4	4	1	4	1	23	102	68	83
女		1		1	4	8	20	22	25	3	84	102	62	90
計		1	2	5	7	12	24	23	29	4	107	102	62	86.5

やすらぎ荘

年齢 性別	60歳未満	60歳 64歳	65歳 69歳	70歳 74歳	75歳 79歳	80歳 84歳	85歳 89歳	90歳 94歳	95歳 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男					3	2	6	1	2	1	15	100	77	86
女		1		2	3	3	24	20	15	6	74	102	64	90.5
計		1		2	6	5	30	21	17	7	89	102	64	89.6

いなみ

年齢 性別	60歳未満	60歳 64歳	65歳 69歳	70歳 74歳	75歳 79歳	80歳 84歳	85歳 89歳	90歳 94歳	95歳 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男					6	5	4	3	1		19	95	75	84.1
女					1	8	10	25	10	3	57	105	76	90.9
計					7	13	14	28	11	3	76	105	75	89.4

きらら

年齢 性別	60歳未満	60歳 64歳	65歳 69歳	70歳 74歳	75歳 79歳	80歳 84歳	85歳 89歳	90歳 94歳	95歳 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男				1	3	2	7	2	1		16	95	73	84.9
女				2	3	4	11	18	22	3	63	102	72	91.3
計				3	6	6	18	20	23	3	79			90.0

②在所期間の状況

福寿園 基準日 (令和6年3月31日現在)

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	9	8	4	1	1		23	3年0ヶ月
女	20	38	15	11			84	2年8ヶ月
計	29	46	19	12	1		107	2年10ヶ月

やすらぎ荘

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	4	6	1	3		1	15	2年7ヶ月
女	20	23	16	13	1	1	74	3年1ヶ月
計	24	29	17	16	1	2	89	3年0ヶ月

いなみ

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	6	8	2	3			19	2年9ヶ月
女	14	30	5	7	1		57	2年5ヶ月
計	20	38	7	10	1		76	2年6ヶ月

きらら

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	9	3	3	1			16	1年7ヶ月
女	15	21	18	6	2	1	63	3年6ヶ月
計	24	24	21	7	2	1	79	3年1ヶ月

③外泊の状況

福寿園

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
107				

やすらぎ荘

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
89				

いなみ

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
76				

きらら

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
79				

④-1 日常生活の状況

ア 障害高齢者の日常生活自立度

基準日 (令和6年3月31日現在)

区分	福寿園											
	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	人	%	人
実数	1	1	8	18	19	43	5	12				
割合	0.0	0.9	0.9	7.5	16.8	17.8	40.2	4.7	11.2			

やすらぎ荘

区分	やすらぎ荘											
	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	人	%	人
実数				3	14	16	33		23			
割合	0.0	0.0	0.0	3.4	15.7	18.0	37.1	0.0	25.8			

いなみ

区分	いなみ											
	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	人	%	人
実数				4	10	14	31	6	11			
割合	0.0	0.0	0.0	5.3	13.2	18.4	40.7	7.9	14.5			

きらら

区分	きらら											
	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	人	%	人
実数				2	7	9	43	3	15			
割合	0.0	0.0	0.0	2.5	8.9	11.4	54.4	3.8	19.0			

生活自立	ランク	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
生活自立	ランク J	1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所なら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしに外出しない。 1. 介助により外出し、日中はほとんどベットのから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活はなんらかの介助を要し、日中もベット上での生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車いすに移乗し、食事、排泄はベットから離れて行う。 2. 介助により車いすに移乗する。
	ランク C	一日中ベット上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りも出来ない。

イ 認知症高齢者の日常生活自立度

基準日 (令和6年3月31日現在)

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数	2	4	6	14	38	17	26	0
割合	1.9	3.7	5.6	13.1	35.5	15.9	24.3	0.0

やすらぎ荘

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数		1	1	9	42	12	23	1
割合	0.0	1.1	1.1	10.1	47.2	13.5	25.8	1.1

いなみ

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数				12	34	5	25	0
割合	0.0	0.0	0.0	15.8	44.7	6.6	32.9	0.0

さらら

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数				11	26	13	23	6
割合	0.0	0.0	0.0	13.9	32.9	16.5	29.1	7.6

ランク	判定基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
II	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

④-2 日常生活の状況

基準日 (令和6年3月31日現在)

	食事		起坐		立ち上がり		排泄		着脱衣		入浴		歩行		体位変換		車椅子使用							
	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自分で可	一部介助	全部介助					
福寿園	50	32	30	30	19	31	57	42	59	1	38	68	0	29	78	3	18	86	26	22	59	9	25	73
	47%	30%	28%	28%	18%	29%	53%	6%	39%	1%	35%	64%	0%	27%	73%	3%	17%	80%	24%	21%	55%	8%	23%	69%
やすらぎ荘	27	28	11	28	9	30	50	1	32	1	35	53	0	33	56	3	17	69	17	19	53	5	14	70
	30%	31%	12%	31%	10%	34%	56%	1%	36%	1%	39%	60%	0%	37%	63%	3%	19%	78%	19%	21%	60%	6%	16%	78%
いなみ	35	24	27	19	18	24	34	6	35	3	18	55	0	8	68	4	13	59	36	6	34	12	23	41
	46%	32%	36%	25%	23%	32%	45%	8%	46%	4%	24%	72%	0%	11%	89%	5%	17%	78%	47%	8%	45%	16%	30%	54%
きらら	26	22	18	13	13	14	48	0	24	1	22	52	0	19	56	1	7	67	22	6	47	4	14	57
	35%	29%	24%	17%	17%	19%	64%	0%	32%	1%	29%	70%	0%	25%	75%	1%	9%	90%	29%	8%	63%	5%	19%	76%

- ①食事  
 ・自立 自分で食事ができる。  
 ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。  
 (例えは特殊浴槽を利用している場合など)
- ②起坐  
 ・自立 自分でベッド上で起坐でき、座位保持ができる。  
 ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、座位保持ができる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ③立ち上がり  
 ・自立 自分で立ち上がれる。  
 ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ④排泄  
 ・自立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使っていける。  
 ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑤着脱衣  
 ・自立 自分で着脱ができる。  
 ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑥入浴  
 ・自立 自分で入浴でき洗える。  
 ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。  
 (例えは特殊浴槽を利用している場合など)
- ⑦歩行  
 ・自立 5m以上を時間がかかっても自分で歩ける。  
 ・一部介助 杖等を使用したり、手や肩を貸せば歩ける。  
 ・全部介助 歩行不可能。
- ⑧体位変換  
 ・自立 自分で体位変換できる。  
 ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。  
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑨車椅子使用  
 ・自分で可 自分で乗り降りができ、移動のための操作もできる。  
 ・一部介助 乗り降りを介助してもらい、移動のための操作は自分でできる。  
 ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

⑤要介護度別

基準日（令和6年3月31日現在）

福寿園

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)				3	31	42	31	107	3.94
構成比	0%	0%	0%	2.8%	29.0%	39.3%	29.0%	100%	

やすらぎ荘

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)					17	41	31	89	4.16
構成比	0%	0%	0%	0%	19.1%	46.1%	34.8%	100%	

いなみ

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)					16	41	19	76	4.04
構成比	0%	0%	0%	0%	21.1%	53.9%	25.0%	100%	

きらら

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)				2	13	32	32	79	4.19
構成比	0%	0%	0%	2.5%	16.5%	40.5%	40.5%	100%	

⑥預り金の状況

基準日（令和6年3月31日現在）

福寿園

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
107人	2人	2,960,604円	1,480,302円	1,880,297円	1,080,307円

やすらぎ荘

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
89人	3人	3,516,183円	1,172,061円	3,105,712円	196,521円

いなみ

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
76人	0人	0円	0円	0円	0円

きらら

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
79人	1人	3,434,491円	3,434,491円	3,434,491円	3,434,491円

(5) 利用者の援助状況

①リハビリテーションの実施方針・実施状況

福寿園

[実施方針]

・看護職員等によるフロアでのベッドサイドのリハビリテーション、介護職員や多職種と共に行う機能訓練の施行

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	作業訓練 絵画制作	125人	5回	50人		70人	80人	機能訓練指導員 看護職員 介護職員	柔道整復師 看護師・准看護師 介護福祉士
	理学療法	機能訓練 関節可動域訓練	125人	7回			125人	125人	機能訓練指導員 看護職員 介護職員	柔道整復師 看護師・准看護師 介護福祉士
		発声練習・嚥下体操	125人	7回			100人	100人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

やすらぎ荘

[実施方針]

・個別訓練プログラムに添った機能回復訓練の実施、継続によりADLの低下防止に努め、充実した生活の支援

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	作業訓練 音楽療法	100人	5回	100人			19人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士
	理学療法	平行棒内歩行 階段昇降 関節可動域訓練	100人	5回	100人			19人	理学療法士 看護職員	理学療法士 看護師・准看護師
	その他	口の運動 発声練習 タッピング パズル	100人	7回			100人	100人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

いなみ

[実施方針]

・個別評価を基に、機能の維持、向上を図る  
・生活リズムの正常化とコミュニケーションの場の提供をする

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	絵画制作 音楽療法 回想法	80人	3回	60人		10人	25人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士
	理学療法	滑車 関節可動域訓練	80人	5回	10人	65人	5人	18人	機能訓練士 看護職員 介護職員	柔道整復師 看護師・准看護師 介護福祉士
		口腔リハビリ・嚥下体操	80人	7回			80人	80人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

きらら

[実施方針]

・個別に評価を行い、現在のADLの維持向上を図る

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
機能訓練	作業	絵画制作 音楽療法 回想法	80人	1～2回	70人		10人	20人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士
	理学	機能訓練 関節可動域訓練	80人	1～2回	80人			20人	理学療法士 看護職員 介護職員	理学療法士 看護師・准看護師 介護福祉士
	その他	口腔リハビリ 脳トレ	80人	7回			80人	80人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

②リハビリ機器等の保有及び使用状況

福寿園

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	3回
頭上滑車	1台	2回
肋木	1台	
階段昇降機	1台	

やすらぎ荘

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	0.54回
訓練用昇降階段	1台	0.94回

いなみ

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
移動式平行棒(4m)	1台	
姿勢矯正鏡	1台	
頭上滑車交互運動器	6個	5回
階段昇降	1台	
免荷式リフト popo	1台	

きらら

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	3回
階段昇降	1台	

③身体拘束廃止に向けた取り組み状況

福寿園

身体拘束廃止委員会等の設置	毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	週1回、ミニカンファレンスを開き今後の進め方を検討し記録。2か月毎に一覧表にまとめ、身体拘束廃止委員会で個別事例について廃止を検討し、協議結果を主務者会議で再協議し各部署に配布。
身体拘束に関する記録の作成	やむを得ない理由、拘束時間、拘束状況を記録
運営規程における手続きの定め	危機管理の徹底として事業計画書に明記 ※利用契約書第8条に明記

やすらぎ荘

身体拘束廃止委員会等の設置	平成16年10月1日設置 毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	経過観察の記録より、必要に応じてカンファレンスを開き、今後の進め方を検討し記録していている。また、毎月の身体拘束廃止委員会で個別事例について廃止を検討し、改善・変更等を家族に説明した。
身体拘束に関する記録の作成	身体拘束の緊急やむを得ない理由、方法、時間帯、心身の状況、家族利用者説明、経過観察を記録している。
手続きの定め	※利用契約書第8条、及び、身体拘束に関する指針に明記

いなみ

身体拘束適正化委員会等の設置	平成15年度に設置 虐待防止検討委員会と共に3か月に1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	経過観察を記録するとともに、1週間を目途にカンファレンスを開いて改善に向けて再検討を行う。その結果、改善・変更等を家族に説明する。また、委員会においても個別事例について改善に向けて検討する。
身体拘束に関する記録の作成	身体拘束の緊急やむを得ない理由、方法、時間帯、心身の状況、利用者・家族への説明、経過観察を記録している。
手続きの定め	※利用契約書第8条、及び 身体拘束に関する指針に明記

きらら

身体拘束廃止委員会等の設置	毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	週1回、ミニカンファレンスを開き今後の進め方を検討し記録を行う。2か月毎に一覧表にまとめ、委員会で個別事例について廃止を検討し家族に説明を行う。
身体拘束に関する記録の作成	やむを得ない理由、拘束時間、拘束状況、経過観察を記録し家族に説明し同意を得る。
手続きの定め	※利用契約書第8条、及び 身体拘束に関する指針に明記



④おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

福寿園

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助やトイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法
- ・立位可能な利用者には本人の排泄パターンに合わせてトイレ又はポータブルトイレ誘導と排泄介助を行っている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
- ・24H一覧表を作成し、日々の排尿・排便のパターンに合わせトイレ誘導し、排尿・排便を促し下剤の使用を控えている。
- ③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用
- ・多床室はプライバシーカーテンを使用し、居室やトイレの戸は必ず閉めている。
- ④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察
- ・交換毎に温めた清拭用使い捨てタオルで清拭し、臀部等の皮膚の観察や排泄物を観察、微温湯（洗浄液）での洗浄も行う。異常があれば看護職員に連絡している。
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
- ・おむつ交換後は体位変換を行い、良肢位確保をしている。
- ⑥おむつ交換時の換気に対する配慮
- ・おむつ交換した排泄物はその場でビニール袋に入れ臭いや、感染対策に配慮し、その後は換気を行っている。
- ⑦その他
- ・オゾン脱臭機を導入し、効果的な使用を心掛けている。
- ・本人から排泄の訴えがあった時はできる限り、トイレやポータブルトイレ介助を行っている。
- ・紙オムツの種類や組合せ等を検討、利用者に有ったおむつの当て方等勉強会を開催し尿便の漏れを減少させコスト削減に努めている。
- ・おむつ交換時、職員は使い捨てエプロンを着用し、感染症の感染対策に努めている。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

	対象 人員	回数	定 時		随 時			1日平均 回数	最 高	最 低
			おむつ交換、体位変換 を行う時刻	おむつ交換、体位変換 を行う時刻	1人当り 1日平均	最	低			
お む つ	常 時	44人	5:00 15:00	10:00 19:30	3	4	3			
	夜間のみ	39人	19:30	5:00	2	2	1			
体 位 変 換	褥瘡者	3人	6:00 8:00 10:00 12:00	14:00 16:00 ... 2時間毎						
	その他	58人	5:00 13:30 23:00	2:00 19:30	5	5	5			

ウ. トイレ誘導の実施状況

	対象人員	1日平均トイレ又は ポータブルトイレの 誘導回数
常時	29人	7~8回
昼間のみ	39人	5~6回

やすらぎ荘

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助や、トイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法

- ・排泄毎に記録し、個々の排泄パターンに添ってのトイレ誘導実施。
- ・立位不安定な方はスタンディンググリフトを使用しトイレでの排泄援助に繋げている。
- ・トイレ前方ボード（跳ね上げタイプ）を使用し安定した姿勢で排泄できるように努めている。

②排泄経過把握のための記録の整備

- ・個々の24時間の一覧表と、介護明細に排泄状況を記録し経過を把握している。また形状、量、下剤投与についても記録している。

③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用

- ・多床室はプライバシーカーテンを使用している。また居室やトイレの戸は閉めプライバシーの配慮をしている。

④おむつ交換時、清潔なタオル等での清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察

- ・必要に応じては洗浄も行い、皮膚の観察と異常等の早期発見に努め医療と連携している。

⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮

- ・安楽な姿勢をとるよう配慮し、良肢位確保や体位変換に努めた。

⑥おむつ交換時の換気に対する配慮

- ・汚物はその場ですぐに袋に入れる等臭いの元を断つ工夫をしている。おむつ交換直後は換気や消臭に努めた。

⑦その他

- ・本人の状態（皮膚・尿量等）を把握し、尿測し紙おむつの種類や組み合わせ等の検討を行い、本人に合ったおむつを提供した。
- ・トイレでの排便を促すため立位不安定であってもスタンディンググリフトを使用しトイレ誘導を行い排便を促した。
- ・職員は使い捨てエプロンを着用する等、新型コロナウイルス感染対策に努めた。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

基準日（令和6年3月31日現在）

おむつ	対象人員	回数	定 時		随 時		1人当たり 1日平均 回 数	最 高	最 低
			おむつ交換、体位変換 を行う時刻	ユニット：個々に合わせた時間 多床室：4:00/11:00/20:00	個々に合わせた時間	個々に合わせた時間			
常 時	46人	3回			3	4	3		
夜間のみ	13人	1回			1	2	1		
褥瘡者	2人	6回	個々に合わせ 2～3時間おき		6	9	5		
			個々に合わせ 2～3時間おき						
その他	52人	4回	個々に合わせ 2～3時間おき		7	7	4		
			個々に合わせ 2～3時間おき						

ウ. トイレ誘導の実施状況

対象人員	1日平均トイレ又は ポータブルトイレの 誘導回数
常時	28人
昼間のみ	13人
夜間のみ	2人

いなみ

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助やトイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法  
 必要な方には「排泄誘導表」を作成して本人の排泄パターンを把握し、その日の様子を考慮しながらトイレ誘導を行い、排泄の自立支援を行っている。  
 立位が取れない方にはスタンディングリフトを使用し、便器に座り排泄につながるよう介助している。安定した前傾姿勢で便器に座るために排泄補助機器「ふんばる君」も使用している。また、オムツ全介助で入所された利用者に対しても状態に合わせてトイレで排泄できる取り組みを行っている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
- ③おむつ交換時カーテンの活用  
 月全体として「排便表」を作成し、細かく排便の有無を把握している。また形状、量の記録の統一、排便座薬挿入、緩下剤投与を記録し一人ひとりの排泄パターンとして「排便表」を作成し、多職種で情報共有している。  
 できるだけ自然排便になるように排便の有無を確認しながら状況に合わせて、緩下剤投与を急がず半日から一日待つようにしている。
- ④おむつ交換時、陰部洗浄液の使用、ポディタオルでの清拭を行い、皮膚の状態・床ずれの有無など肌の異常及び尿・便の異常に対する観察をする。  
 異常あれば看護師に連絡し予防と治療に協力している。また、個別のポディクリーム等を使用し皮膚トラブルの悪化にならないよう早期対応している。
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
- ⑥おむつ交換時の体位変換し良肢位を確保する。また、必要があれば分りやすい場所にポジショニング指示表を掲げ、職員への周知徹底を図っている。  
 ビニール袋を準備し汚染パット等をその都度処分できるようにしている。おむつ交換後、窓を開け換気や消臭に努めている。
- ⑦その他  
 コロナウイルス等の感染予防のため使い捨てエプロンを着用している。  
 おむつ交換台車は汚物処理室内に置き、各室には清拭バケツ・使い捨てポディタオルのみを持って入り排泄介助を行いプライバシーに配慮している。  
 下剤だけに頼らずオロコ糖を摂取して自然な排便を促している。オゾン脱臭機を使用し臭いに配慮する。  
 本人の状態にあった紙おむつやパットの吸収量の検討を行い、また様々なオムツ等を試行し変更して品質とコスト面で改善を図った。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

おむつ	対象人員	回数	定 時		随 時			1日平均回数	1人当り1日平均回数	最 高	最 低
			おむつ交換、体位変換を行う時刻		時						
常 時	35人	3~4回	9:00	19:00	3	5	3	3	3	5	3
			13:00	3:00							
夜間のみ	20人	1~2回	4:00		2	2	1	1	2	1	1
			19:00								
褥瘡者	0人	10回	2:00	4:00	10	10	10	10	10	10	10
			6:00	9:00							
			11:00	13:00							
			16:00	19:00							
			21:00	23:00							
			1:00	(3:00)							
その他	37人	9回	4:00	8:00	9	11	9	9	9	11	9
			9:30	13:00							
			14:30	18:00							
			19:00	20:30							
			23:30	翌々に合わせて							

ウ. トイレ誘導の実施状況

対象人員	1日平均トイレ又はポータブルトイレの誘導回数
常時	7~8回
昼間のみ	5~6回
夜間のみ	

さらに

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助やトイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法
- ・立位可能な利用者には本人の排泄パターンに合わせてトイレ又はポータブルトイレ誘導と排泄介助を行っている。
- ・立ち上がりが困難な利用者にはスタンディングマシンで立ち上がりを支援しトイレでの排泄介助を行っている。

②排泄経過把握のための記録の整備

- ・24時間一覧表を作成し、日々の排尿・排便のパターンに合わせトイレ誘導し排便を促し下剤の使用を控えている。
- ・新規入所者や随時 尿量測定実施し排泄パターンを知りパットの検討や誘導時間の検討を行っている。

③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用

- ・プライバシーカーテンを使用している。

④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察

- ・交換毎に温めたボディウエットタオルで清拭し、臀部等の皮膚の観察や排泄物の観察し、異常があれば看護職員に連絡している。

⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮

- ・おむつ交換後は体位変換を行い、良肢位確保をしている。

⑥おむつ交換時の換気に対する配慮

- ・おむつ交換時の換気はその場で包み、その後換気を行っている。

⑦その他

- ・本人から排泄の訴えがあった時はできる限り、トイレやポータブルトイレ介助を行っている。
- ・オリゴ糖を使い自然排便を促している。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

おむつ	常時	夜間のみ	対象人員	回数	基準日 (令和6年3月31日現在)		最低	
					時	時		
		定		随		最		
		時		時		高		
		おむつ交換、体位変換を行う時刻		1人当り1日平均回数		低		
おむつ	常時	夜間のみ	53人	2~3回	5:00 (10:00) 19:00 ※個々に合わせた時間	3	4	2
	夜間のみ		10人	1回	(19:00) 5:00	1	2	1
体位変換	常時	夜間のみ	9人	10回	0:00 4:00 10:00 14:00 20:00 ※個々に合わせた時間	10	10	10
	夜間のみ		42人	8回	0:00 4:00 14:00 20:00 ※個々に合わせた時間	8	8	5

ウ. トイレ誘導の実施状況

対象人員	1日平均トイレ又はポータブルトイレの誘導回数
15人	3~7回
2人	2~8回
1人	1~2回

### ⑤クラブ活動・フロア（ユニット）活動報告

#### 福寿園

#### 春風・清風フロア

実施日	活動内容
4月～	壁面作り
5月2日	たけのご飯作り
5月9日	ラーメン作り
6月14日	ハンドマッサージ
7月22日	フルーツジュース作り
8月7日	すいか割り
8月29日	かき氷
9月8日	アイスクリーム
9月	お天気の良い日に散歩
9月7日	牛井作り
10月13日	中華フェア
10月～11月	季節のリース作り
11月10日	スイートポテト作り
12月22日	クリスマス会
1月10日	お茶会
2月22日	バレンタインチョコ作り
3月15日	ホットケーキ作り
<p>フロア内で季節が感じられるように大きな壁面飾りを作成したり、季節のおやつ作りだけでなく、旬の食べ物を使用し調理した。目で、味で季節を感じる事ができた。調理に参加してもらったり、その様子を見て楽しむ事ができた。</p>	

#### 恵風・和風フロア

実施日	活動内容
4月23日	風船バレー大会
5月	お茶会で和の雰囲気を味わおう
5月1日	笹の皮むきをし、春を感じよう
6月16日	菖蒲ドライブ①
6月20日	菖蒲ドライブ②
7月7日	七夕/お好み焼きパーティー
8月17日	ビアガーデン
8月18日	アイス・スイカバイキング夏を楽しむ
9月4日	かき氷づくり
10月	お天気の良い日 テラスで飲み会
11月6日	紅葉ドライブ
11月16日	合同誕生日会
12月25日	クリスマス会
1月1日～15日	正月遊びをして楽しもう
1月8日	初釜
2月11日	バレンタインでおいしい顔
3月17日	ひな祭り会
3月23日	花見ドライブ
<p>コロナ5類になり、外出の機会も以前に比べ増えてきた。ドライブをする機会もあったが店内に入ったりすることはなく、車中や外を歩く程度であった。利用者からは「珍しいところに連れてきてもらった」などと喜ぶ声が聞かれた。フロア内の行事では笑い声が聞かれ、調理の行事では食材を切ったり混ぜたりして、できることで役割を持ってもらいよかったと感じた。</p>	

#### 快風・紀風フロア

実施日	活動内容
4月	桜を見に行こう
4月19日	楽しく綿菓子作り
5月1日～30日	貼り絵
5月24日	5月誕生会
6月21日	縁日を楽しもう
6月12日～16日	園外、園内探検
7月1日～7日	七夕の飾りつけ、短冊書き
7月26日	7月誕生会
8月19日	アイスを食べる夏をのりきろう
8月30日	8月誕生会
9月1日～30日	秋の風情を作品に表そう！（11月に実施）
10月10日	牛井
10月10日	ハンドマッサージ
11月22日	プリンアラモード作り
11月16日～30日	作品展示を見に行こう
12月25日	クリスマス会
12月25日	1 2月誕生会
1月10日	1月誕生会
1月10日	足湯
2月14日	2月誕生会
3月11日～16日	桜の貼り絵
3月27日	3月誕生会
<p>行事は四季を感じる工夫や、利用者と1対1で関わる時間を持つことのできる内容を取り入れた。季節を感じる行事では、桜を見に行ったり、季節の貼り絵、七夕飾り、短冊書き、クリスマス会を行った。おやつ作りでは綿菓子作り、アイスやプリンアラモード作りを行った。料理で牛井を作り食べた。コロナで行事が行えなかったり違う月にずらして行うこともあった。足湯やハンドマッサージでリラックスしていただいた。</p>	

#### 松風・光風フロア

実施日	活動内容
4月27日	夜高行燈見物
5月下旬～6月15日	紫陽花制作
6月16日	おやつ作り
7月21日	ねつ送りドライブ
8月8日	かき氷作り
9月22日	紙芝居
10月3日	コスモス見学
10月25日	10月生まれの方の合同誕生会
12月25日	クリスマス会
3月19日	春のお彼岸 里芋おはぎ作り
<p>季節に合った行事、近隣地域の行事や利用者皆で楽しめる行事を立案し沢山の利用者の参加があり楽しめたと思う反面、1月～2月にかけてコロナ感染拡大し行事が出来ない月もありました。</p>	

陽風フロア

実施日	活動内容
4月～	春の散歩
	紙芝居や富山の民話に触れる
4月13日	焼きそば
5月～	壁画作り
5月19日	ドライブ
6月9日	カラオケ大会
6月～	七夕に向け短冊に願いを書こう
7月18日	流しそうめん
7月19日	体操・風船バレー
8月～	うちわに貼り絵
8月15日	かき氷を食べよう
9月8日	的当てゲーム
10月10日	ドライブ
11月～	年賀状作り
11月14日	焼きそば
12月14日	クリスマス会
2月3日	節分
2月8日	牛丼を食べよう
3月29日	ドライブ
<p>コロナやインフルの為、外部との交流が少なく短調な生活にならないよう、外に出かける「散歩」「ドライブ」を多く取り入れた。定期的に季節を感じられるよう、季節の行事を取り入れたレクリエーションを実施した。季節の移り変わりを実感してもらえたのではないかと思います。行事とは別に、曜日ごとにレクリエーション活動（塗り絵、計算、体操など）を企画、実施することができた。笑顔がみられたり生き生きとした姿をみる事ができた。</p>	

薫風フロア

実施日	活動内容
4月	ワニワニパニック（ゲーム）
5月16日	駄菓子すくい
6月	花火の貼り絵を作ろう
7月4日	かき氷を食べよう
8月29日	今日は何の日？肉の日？（牛丼）
9月15日	温泉気分、足浴・手浴
10月18日	宝探しゲーム
11月14日	ハンドマッサージ（手浴）
12月22日	クリスマス会
1月	書初め会
2月21日	おやつ（チョコバナナ）作り
3月18日	松ぼっくりでバラ作り
<p>昨年度に続き、ほとんど毎日30分程度のレクリエーションの実施、月1回のフロア行事も概ね実施できた。11月から毎月法話会も実施している。ユニット費で紙芝居、パズル、雑誌などアクティビティ用品を購入し、余暇時間、レクリエーションの充実を図ることができた。どの利用者にも楽しんでいただけるよう考えて実施した。</p>	







八乙女ユニット

実施日	活動内容
4月	お寿司パズルに触れよう
5月	野菜、メロンの苗植え、荘外散歩
6月	お花植え、日向ぼっこ 紫陽花作り
7月	うちわを作ろう、ナスとトマト収穫 ひまわりの貼り絵、ビーチボールバレー ミニトマト収穫
8月	メロン収穫、メロンゼリー作り
9月	お花植え、トンボの塗り絵 大根の種まき
10月	日光浴、散歩、もみじの木を作ろう どんぐりとクルミを触ってみよう
11月	手浴、どんぐりコマを回そう チューリップ球根植え、雪だるま作り
12月	ぎんなん探し、大根収穫 大根葉のよごしを食べよう、 ふるふき大根作り
1月	雪に触れよう 福笑い
2月	ビーチボールバレー、クッキー作り 椿、桜の貼り絵作り
3月	お花見の桜の花を咲かせよう 日向ぼっこ&足浴 パウンドケーキ作り
◇総括 今年度は季節に合わせたユニット行事をたくさん企画し実施できた。入居者の笑顔もたくさん見られ喜ばれた。来年度も引き続き楽しんでいただける企画を考えていきたい。	

袴腰ユニット

実施日	活動内容
5月22日	おやつ作り(まぜまぜブルーチェ)
7月27日	おやつ作り(かき氷)
7月31日	100歳祝いの貼り絵
8月8日	日向ぼっこ、花の水やり
9月25日	歌をうたって発声練習、紙芝居
9月30日	日向ぼっこ
10月5日	塗り絵、折り紙
10月17日	日向ぼっこ
10月27日	アイスクリームを食べよう
10月31日	日向ぼっこ
11月17日	アイスクリーム
11月21日	うきうきネイル
11月24日	シャボン玉をしよう
12月9日	福笑い
12月10日	福笑い
12月14日	日向ぼっこ、シャボン玉
1月24日	あったかスープを飲もう
1月27日	雪遊び
2月13日	チョコフォンデュ
2月15日	日向ぼっこ、シャボン玉、外でお茶会
2月18日	日向ぼっこ
3月14日	荘外散歩、貼り絵
3月15日	貼り絵
◇総括 今年度は隙間時間を見つけ少人数で短時間で取り組む工夫をした。ネイルは女性だけでしたが、面会時に綺麗にしてもらえてと家族も喜ばれた。シャボン玉も純粋に楽しんでもらった。職員もいろいろアイデアを出し合い取り組んだがもっと楽しめることもあると思うので今後の目標としたい。	

医王ユニット

実施日	活動内容
4月5日	ビーチボール転がし
4月17/18日	散歩 / ボウリング
6月26日	ソーメン(昼食時)
7月19/20日	野菜の収穫/ソーメンと茄子のお汁(昼食時)
7月24日	夏飾り作り
8月8日	体操
8月28日	ソーメンと茄子とみょうがのお汁(昼食時)
9月14日	芋きんとん作り
9月20日	麦屋・こきりこ祭りの鑑賞会(ビデオ)
10月11/23日	苺の苗植え/カップラーメンを食べる
11月6日	1階喫茶茶見学
11月17日	ピザやプリンを食べる
12月14.15日	冬至 柚子の足湯
12月23日	クリスマスプレゼント渡し
1月13日	かるた取りと歌を唄う
2月3日	豆まき
2月8日	おやつにデコレーションして食べる
3月8日	的当てとボウリング
◇総括 行事になると皆さん、生き生きとした顔をされていった。美味しかった、懐かしかった、楽しかった等の感想もあり、職員と入居者が一緒に楽しめた。来年度も季節を感じてもらえたり、体を動かして楽しく元気に過ごせるよう活動していきたい。	

桑山ユニット

実施日	活動内容
4月10日	DVD鑑賞
5月21日	ベランダで日光浴・散歩
6月15日	軽体操
7月23日	ベランダで日光浴・散歩・体操
8月17日	軽体操
9月20日	ベランダに出て散歩
10月28日	ハロウィン・コスプレ鑑賞
11月27日	みかんを絞りジュース作り
12月23日	クリスマス会(プレゼント渡し)
2月3日	豆まき
3月17日	ビーチバレー
◇総括 今年度は感染症もあり、なかなか外出する機会がなかった。ユニットではクリスマス会、豆まきなど季節に合った行事を行い気分転換に努めた。来年度は入居者の要望に添えるよう美味しい物や季節に合った食べ物を提供できるよう努めていきたい。空いた時間には軽体操や簡単なゲームを行い入居者の笑顔を引き出せるよう努める。	

いなみ

フロア活動報告

桜Aフロア

実施日	活動内容
4月	桜見学、たこ焼き作り、花祭り、お祭りDVD鑑賞
5月	井波散策ドライブ、チャレンジデー(バンザイ)
6月	初夏の寄せ植え、菖蒲見学、風船バレー
7月	七夕飾り、回想法、太極拳、鮎の塩焼き、太子伝参り
8月	カラオケ、回想法(夏の風物詩)、おやつ作り
9月	敬老の集い、チャレンジデー(挨拶)、習字
10月	焼き芋、秋桜見学
11月	菊祭り見学、花の球植え、回想法(秋の野菜)チャレンジデー(グーパー)
12月	おはぎ作り、クリスマス会、年賀状作り
1月	絵馬・おみくじ、振袖展、カラオケ、チャレンジデー(じゃんけん)、初釜、節分
2月	ふわらふわらゲーム、ひな祭り会
3月	レクリエーション(ボウリング、ボール投げ、輪投げ)
◇総括 施設行事では、こじんまりと楽しんで頂けたと思う。あまりフロア活動が出来なかったが、季節の歌を歌ったり、少人数で楽しめるような活動を行った。来年度も入所者の状態や希望に応じた活動を通して、季節感を感じたり、楽しみを感じられるような活動を提供していきたい。	

桜Bフロア

実施日	活動内容
4月	桜見学、花祭り、お祭りDVD鑑賞
5月	井波散策ドライブ、チャレンジデー(バンザイ)
6月	風船バレー、初夏の寄せ植え、菖蒲見学
7月	七夕飾り、習字、太子伝参り
8月	カラオケを楽しむ会 夕涼み会
9月	習字、回想法(季節の物)、敬老の集いチャレンジデー(バンザイ)
10月	焼き芋、コスモス見学、回想法(秋の風物)
11月	菊祭り見学、ドライブ、花の球根植え、七五三展
12月	おはぎ作り、年賀状作成、クリスマス会
1月	絵馬・おみくじ、振袖展、カラオケチャレンジデー(じゃんけん)、初釜、節分
2月	ふわらふわらゲーム、ひな祭り会
3月	レクリエーション(ボウリング)
◇総括 感染対策を行いながら、レクリエーションを実施した。日頃から、ふれあい広場へ移動し外気浴や、そこで一緒に体操をしながら気分転換を行った。年度末の3月にコロナクラスター感染の為、他のフロアと完全に隔離することになり、入所者の方には不安や不都合が多かったと思う。コロナ感染が流行後、フロア単位で行うことがほとんどだったが、来年度は他のフロアの入所者の方やたくさんの時間を家族の方とも共有出来る行事を提供していきたい。	

ひのきフロア

実施日	活動内容
4月	桜見学、花祭り
5月	5類移行前の為、よいやさ祭り中止、お祭りのDVDを鑑賞
6月	風船バレー、初夏の寄せ植え、菖蒲見学
7月	習字、七夕飾り、太子伝参り
8月	カラオケを楽しむ会 夕涼み会
9月	習字、回想法(季節の物)、敬老の集いチャレンジデー(挨拶)
10月	焼き芋、コスモス見学、回想法(秋の風物)
11月	菊祭り見学、ドライブ、花の球根植え、七五三展
12月	おはぎ作り、年賀状作成、クリスマス会
1月	チャレンジデー(じゃんけん)、回想法(冬の保存食)、絵馬作成、初釜
2月	節分、風船バレー
3月	ひな祭り会、ボウリング
◇総括 5月よりコロナ感染症が5類に移行となり、昨年度よりフロア活動は行いやすくなり、8月には家族参加での夕涼み会も行えた。その後は他のフロアとの利用者交流は制限されいたが、各行事担当者がフロアを回りレクをする形が定着し、より入所者と交流が密になったのではないと思う。次年度は個別レクも行い、入所者との関わりを増やしていきたい。	

けやきフロア

実施日	活動内容
4月	桜見学、花祭り、デコレーションケーキ作り
5月	よいやさ祭りDVD鑑賞、井波散策ドライブ、チャレンジデー(バンザイ)
6月	初夏の寄せ植え、梅シロップ作り 山菜(よしな)を味わおう
7月	鮎の塩焼き習字、七夕飾り、太子伝参り、インゲン栽培
8月	カラオケを楽しむ会、回想法(夏の風物詩)、おやつ作り
9月	チャレンジデー(挨拶)、習字、敬老の集い
10月	焼き芋、コスモス見学、作品作り
11月	荒井はつて様100歳祝い、菊祭り見学、チャレンジデー(グーパー)、花の球根植え、ゆずを味わおう!、回想法(秋の野菜)
12月	おはぎ作り、年賀状作成、クリスマス会
1月	チャレンジデー(じゃんけん)、初詣、初釜振袖展、節分
2月	ふわらふわらゲーム、ひな祭り会
3月	レクリエーション(ボウリング・ボール投げ・輪投げ)
◇総括 施設行事の他、フロアとしてデコレーションケーキ作りの他、梅シロップや山菜の煮物、ゆずみそなどを作り、昔を懐かしんでいただけたと思う。窓際にプランターを置き、インゲンの栽培をした時は、野菜の成長に目を細めて楽しめる方もおられた。作品作りでは、貼り絵などに取り組み、楽しみと同時に手先のリハビリにもなったと思われる。次年度も楽しみのある時間をもてるよう、笑顔で過ごせる時間をとれるよう、支援していきたい。	

楓フロア（短期入所）

実施日	活 動 内 容
4月	桜見学、花祭り、タコ焼き作り
5月	チャレンジデー（バンザイ）お祭りDVD鑑賞会
6月	花嫁のれん展
7月	七夕飾りつけ、太極拳
8月	おやつ作り（ゼリー）回想法（夏の風物）
9月	チャレンジデー（挨拶）、習字
10月	焼き芋
11月	花の球根植え、チャレンジデー（グーパー） 菊祭り見学、回想法（秋の野菜）
12月	おはぎ作り、クリスマス会
1月	初釜、絵馬おみくじ、カラオケ、甘酒作り チャレンジデー（じゃんけん）、振袖展
2月	ふわらふわらゲーム、節分、ホットケーキ作り
3月	ひな祭り会、レクリエーション（ボウリング） 環境整備 ラーメン作り
◇総括	
<p>コロナ感染症5類に移行してからもショートステイ利用者と長期入所者との接触に考慮しながらショートステイ利用者のみで行うおやつクラブを中心に活動を行った。</p> <p>また、通年通しで個々の個性が発揮できる塗り絵や細かい作業が必要となる折り紙を使用した壁面作り等を個々の能力に応じて提供を行った。今後もショートステイご利用時に充実した1日を過ごせるよう個別レクの充実を図ると共に、全体で行えるレクリエーションも行いたい。</p>	

きらら

グループ活動報告

森グループ（特養）

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ・施設内花見
5月	鯉のぼり見学・曳山見学
6月	レクリエーション
7月	七夕短冊づくり
8月	納涼祭・レクリエーション
9月	敬老会・民謡鑑賞・四葉会・ミニ運動会
10月	里芋おはぎ作り・寿司の日
11月	報恩講・菊祭り見学・お茶会
12月	おでん会・クリスマス会・年賀状作り
1月	正月遊び（おみくじ）・初釜
2月	節分会
3月	ひな祭り会（中止）

◇総括  
 感染対策を行いながら、徐々に行事を開催し、利用者の方の生活に日常が少しずつ戻ってきた。季節に合わせた装飾を行い、見て楽しまれることもあった。ボランティアの方による麦屋や民謡披露などもあり、大変喜ばれていた。日常生活の中では、お茶会やおでん会などもあり「おいしい」と和菓子やお抹茶、おでんを召し上がられていた。令和6年度も、感染対策を行いながら、日常生活に楽しみをもってもらえるよう取り組んでいきたい。

そらグループ（特養）

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ・施設内花見
5月	鯉のぼり見学・日向ぼっこ・曳山見学
6月	誕生会（毎月実施）
7月	七夕短冊づくり・七夕会
8月	納涼祭・かき氷作り
9月	敬老会
10月	ミニ運動会
11月	報恩講・きらら巡業・球根植え・菊祭り見学
12月	クリスマス会・年賀状作り・おでん会
1月	鏡開き・生け花・正月遊び（おみくじ）・初釜
2月	節分会
3月	ひな祭り会（中止）

◇総括  
 今年度もコロナ感染対策により、各グループでの行事活動がほとんどだった。納涼祭は2部制で行われ、職員余興や深山会さんによる五箇山民謡を楽しんでいただけた。なかなか外出の機会や、地域の方々と接する機会がなかった為、皆様が大変喜ばれていた。また利用者の方に馴染みのある相撲を再現したきらら巡業では、大きな歓声で利用者、職員が大盛り上がりできた。

花グループ（特養）・みのりグループ（短期入所）

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ・施設内花見
5月	鯉のぼり見学・曳山見学
7月	七夕短冊作り
8月	納涼祭
9月	敬老会
11月	報恩講
12月	クリスマス会・正月飾り・年賀状作成
1月	書初め・正月遊び（おみくじ）・初釜
2月	節分会
3月	ひな祭り会（中止）

◇総括  
 今年度もコロナの影響により各グループ内での行事になることが度々見られたが、花みのりグループでは春には施設内の桜やチューリップを見学し、夏には納涼祭、秋には他グループと合同の運動会、年が明けてからは書初めや、お正月遊び等を通して、利用者の楽しそうな姿や声を聞くことが出来た。令和6年度は行事以外に日常の余暇活動も充実したものになるよう、取り組んでいきたい。

(6) 給食の実施状況

福寿園

①給食に関する基本方針等

・季節の食材や色彩・行事等を含む献立や家庭と変わらない食生活を過ごしていただく。  
 ・あすなろ保育園 園児への成長に応じた食事を提供する。  
 ・言語聴覚士による嚥下指導をうけ安全に食生活が送れるよう支援する。  
 ・利用者の身体状態に合わせた食事形態への対応に努める。  
 ・災害時に備え、備蓄食品を充実させる。

②栄養量等の状況

エネルギー (Kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり単価
1,569	52.0	660	100	812 円
1,570	70.3	667	87	781 円

①入所者がくつろいで食事出来るような配慮及び対応  
 ・各フロアごとに 季節の装飾や喫食席に配慮し、ゆっくり食事ができる環境に努めた。  
 ②入所者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応  
 ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013を基に、施設独自のコード・分類別嚥下調整食の提供に努めた。  
 ・とろみは 強 (ジャム状) ・中 (はちみつ状) ・弱 (ポタージュ状) など個々にあつた食事を提供した。  
 ・言語聴覚士の指導を受け、食事形態や摂食動作を他職種と共有した。  
 ・体調がすぐれない時や、義歯の修理など その都度対応した。  
 ・医師による食事箋に従い、療養食等を提供した。  
 ・短期間で、著しい体重増減がある場合は食事内容の検討をした。  
 ③食事が適温で食べられるような配慮及び対応  
 ・保温保冷台車を導入し、食事を温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供した。  
 ・また、保温保冷台車を導入していないフロアに関しては、保温食器で対応した。  
 ・ユニットでは、主食 (全粥) を各フロアで炊き、香りや雰囲気を楽しむ。  
 ④入所者の身体状態に応じた食事のための自助具等の活用  
 介護食器・食具等 品数をそろえて 必要者に活用してもらった。

⑤食中毒対策

・食中毒警報期間中は、感染症委員会を通し、利用者・職員に呼びかけ一層の注意を図った。  
 ・調理従事者は 衛生教育の実施 (例：手洗い励行・清掃・消毒)

嗜好調査の実施方法	(回数 0 回、記録 有 ・ 無)
残食 (数) 調査の実施方法	(回数) 毎食、記録 有 ・ 無 介護職員が、その都度パズゴンに入力
調査結果についての取組	人気のあるメニューの見直し、体調・嗜好に合わせた献立への具体的な反映

③保存食の実施状況

保存食実施の有無	朝食	昼食	夕食
保存食実施の有無	有	有	有
保存日数	14日間		

(注) 「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。  
 また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者	記録の有無
朝食 7:20	当直者	計1人 有
昼食 11:50	施設長 看護職員 事務所職員	計1人 有
夕食 17:50	当直者	計1人 有

(注) 「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和6年2月27日	必須時品温記録が確認できるように伝票類を整理整頓することが望ましい。 備分相当量について	直ぐに確認できるように伝票類を整理整頓することが望ましい。 備分計を用いた管理を継続する。
	非常時の対応について、委託会社と協議し明確化しておくこと。	明確にし、文章として残す。

(注) 本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	・ 直 営	・ 委 託
委託先名称 (※委託の場合)	日本海給食株式会社	
委託内容 (※委託の場合)	調理作業管理・労務管理・衛生管理・労働安全衛生	

やすらぎ荘

①給食に関する基本方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食業務全般の運営・実施に関して検討し、食事の質の向上を図り喫食効果を高める。</li> <li>・季節の食材や行事食で食を楽しんでもらえるよう提供する。</li> <li>・言語聴覚士の指導のもと利用者との咀嚼・嚥下状態に合った食事の提供に努める。</li> </ul>
--

②栄養量等の状況

	エネルギー (Kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単 価
本施設の栄養基準量	1,450	50	660	100	884円
基準月の1日当たりの平均栄養量	1,421	50.6	676	104	877円

- ①利用者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応  
医師による食事療法の作成。  
言語聴覚士の指導のもと入居者の体調や食事摂取状況により食事形態や内容を多職種と検討し個別に調整を行う。
- ②食事が適温で食べられるような配慮及び対応  
保温保冷配膳車を使用し、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供する。  
ユニットフロアでは主食を炊き、炊飯の香りや食事準備の雰囲気を楽しむ。
- ③利用者の身体状態に応じた食事のための自助具等の活用  
介護用食器・介護用マグカップ・介護用スプーン数種類を用意する。
- ④感染症・食中毒対策  
調理従事者の健康管理、衛生教育の実施。検収の徹底、調理品の温度管理  
直前調理 室温湿度管理、冷蔵庫・冷凍庫の温度管理、食品に菌をつけない等細心の注意を払う。  
食中毒注意報・警報期間に入居者・職員にも特に注意を呼びかける。

給食に関する方針等

嗜好調査の実施方法	(回数)	0回	記録	有	無
残食(栄養)の実施方法	(回数)	毎食	記録	有	無
調査結果についての取組	味付けの統一や食材を軟らかく提供する方法を検討した。				

③保存食の実施状況

	朝食	昼食	夕食
保存食実施の有無	有	有	有
保存日数	14日間		

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。  
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者	記録の有無
朝食 7:20	当直者	計 1人
昼食 11:50	施設長 看護・介護職 他	計 1人 休日 日直者
夕食 17:50	当直者	計 1人

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和5年12月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷蔵庫や冷凍庫の温度記録について、基準となる温度の設定と逸脱時の対応について検討する事。</li> <li>・冷凍食品の納入時に品温が高い場合は、霜の有無についても記録に残すように務める事。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入表に基準となる温度を明記した。逸脱時には原因を特定し早急に対応する事とした。</li> <li>・検取時に霜無しと記録する。</li> <li>・食事基準の心臓病食の食塩相当量が「6g」になっていました。栄養食加算の基準を満たすよう「6g未満」と記載してください。</li> <li>・食事基準に6g未満と記載した。</li> </ul>

(注) 本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直 営	委 託
委託先名称 (※委託の場合)		
委託内容		

いなみ

①給食に関する基本方針等

- ・給食業務全般の運営・実施に関して検討し、食事の質の向上を図る。
- ・季節の行事食を充実することで、利用者の笑顔や発語を引き出し、喫食効果を高める。
- ・言語聴覚士等専門職の指導を受け、利用者の咀嚼・嚥下状態に合った食事を提供する。

②栄養量等の状況

エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり単価
1,500	52.2	625	100	800円
1,536	61.7	665	103	774円

①利用者がくつろいで食事できるような配慮及び対応  
・利用者が落ち着く環境づくりを心がける。

②利用者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応  
・医師による食事量の作成  
・利用者の食べ易い調理方法、味付けの検討を随時行い実行している。  
・食事摂取量の減少・体調・嚥下状態等により、食事形態の変更・栄養補助食品の補給実施。  
・摂取状況、状態の変化等にその都度対応できるように内外を問わず多職種と連携している。

給食に関する方針等

- ③食事が適温で食べられるような配慮及び対応  
・保温食器の使用。  
・選択食の日には、利用者の目の前で調理や盛り付け実施。  
・鍋料理は、土鍋でフタに運び、温かい料理を家庭的な雰囲気提供。
- ④利用者の身体状態に応じた食事のための自具等の活用  
・利用者に合った大きさの食器、及び介護食器やグリップ付きスプーン、シリコンスプーン、コップ等の使用。
- ⑤食中毒対策  
・調理従事者に対する衛生教育の実施  
・衛生管理計画書に沿った、作業行程、調理器具の取扱い、健康調査、清掃等のチェック・記録をおこなう。  
・ノロウイルス等食中毒に注意が必要な時期は、職員にも手洗いや、体調管理等を呼びかける。

嗜好調査の

実施方法	(回数)0回、	記録	有	・(無)
残食(採)調査の実施方法	(回数)毎食、	記録	(有)	・(無)
調査結果についての献立への具体的反映	摂取量の状況・嗜好より、個々に応じて提供する食事内容、形態・量を随時検討し対応する。			

③保存食の実施状況

朝食	昼食	夕食
有	有	有
保存日数 14日間		

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。  
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者		記録の有無
朝食 7:30	介護士	計 1人	有
昼食 12:00	平日 施設長又は 事務長他	計 1人	有
夕食 18:00	介護士	計 1人	有

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和6年1月23日	・保存用冷凍庫(原材料)について、温度計更新後も異常値が続くようであれば、設定温度の見直しや業者への点検依頼等の対応を検討すること ・保存食は可食部を50g程度採取すること ・食品庫について清潔・非清潔の区分けを適切におこなうため、履き替え等の対応を検討すること	・温度計を更新 ・指導指示にしたがう

(注)本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直 営	委 託
委託先名称 (※委託の場合)	日本海給食株式会社	
委託内容 (※委託の場合)	栄養管理・調理作業管理・材料管理・施設管理 労務管理・衛生管理・労働安全衛生	

さらに

①給食に関する基本方針等

- ・利用者において楽しくいただけるような季節感のあるメニューや郷土料理、行事食などを盛り込んだ食事を提供する。
- ・利用者の身体状態に合わせた食事を提供する。
- ・利用者の食事に対する意向を傾聴し、食事摂取意欲の維持に努める。
- ・感染症・食中毒予防に細心の注意を払う。

②栄養量等の状況

	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単価
本施設の栄養基準量	1,429	56.2	696	114	1,027円
基準月の1日当たりの平均栄養量	1,427	56.3	690	113	1,069円

- ①利用者の体調や身体状態に合わせた食事形態の提供
- ・食事形態は普通食、普通刻み食、ソフト食、ミキサー食、ゼリー食、濃厚流動食を提供。
  - ・義歯や数本のみ歯で摂取されている方もおられるため、安全を考慮し、柔らかく煮込んだ食事の提供、大きく食べにくいものは缺をいれて提供する等、配慮を行う。
  - ・体重減少や体調不良による食事摂取量の減少時は補助食品を提供。
  - ・言語聴覚士の指導のもと、多職種と連携し、利用者の食事形態や内容を検討。

給食に関する方針等

- ②減塩食の対応
- ・心疾患の方には塩分6g以下/日の食事を提供。
- ③給食者のコメントを集計し、委託業者へ提示
- ・委託業者と連携し、よりよい献立づくりに努める。
- ④利用者の身体状態に合わせた食事のための自助具等の活用
- ・介護食器・マグカップ・スプーン等の活用。
- ⑤食中毒対策
- ・調理従事者の衛生教育を実施。(例：手洗い励行・清掃・消毒)

③保存食の実施状況

保存食実施の有無	朝食	昼食	夕食
保存食実施の有無	有	有	有
保存日数	14日間		

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。  
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者	記録の有無
朝食 7:20	夜勤介護職員	計 1人
昼食 11:20	日勤者	計 1人
夕食 17:20	介護職員	計 1人

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和5年12月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査は利用者へ食事が提供される前に実施するよう努める。</li> <li>・BCPに備置場所などの災害時の対応について記載し、施設内全職員に周知する。</li> <li>・食中毒発生時の代行関係について、同法人施設とも協議をしながら、具体的に検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検査者へ周知する。</li> <li>・防災BCPに備置場所、献立表を貼付した。備置場所にも献立表を貼付した。</li> <li>・福祉会管理栄養士連絡会で情報共有した。</li> </ul>

(注)本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直営	委託(一部)
委託先名称 (※委託の場合)		㈱ナリコマエンタープライズ
委託内容 (※委託の場合)		調理済み食事(チルド)の前日納品



(7) 利用者の医療管理等の状況

福寿園

①利用者の診察状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患	198	296			37	656	59	117
外科系疾患	42	61			2	59	5	9
精神科							12	42
皮膚科							15	23
眼科							11	14
歯科							16	23
その他							2	2
計	240	357	0	0	39	715	120	230

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺市家庭・地域医療センター (公営)	南砺市民病院 (公営)
診療科目	内科、整形外科	内科、循環器科、外科、胃腸科、小児科、肛門科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、母乳育児相談、泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、心療内科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、透視センター
病床数	無	175床
施設からの距離	0分	5.0km・車で 20分
契約の有・無	有	有
委託金額 (年額)	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

やすらぎ荘

①利用者の診療状況

診療科目	施設医務室における診療			他の医療機関における診療					
	診療総数			入院			通院		
	実人員	延診療日数	左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定 を受けている場合)	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患	139	103		21	556	23	48		
外科系疾患				4	192	26	78		
精神科				1	35	14	88		
皮膚科						12	38		
眼科						7	15		
歯科						7	7		
その他				1	20	25	107		
計	139	103		27	803	114	381		

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺中央病院 (公営)	成瀬歯科医院 (私営)	根井クリニック (私営)
診療科目	内科、外科、消化器科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、心療内科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、皮膚科、人間ドック、心療内科その他(透析室、内視鏡、診療所代診医、訪問看護、嘱託医など)	歯科	内科
病床数	149 床	0 床	0 床
施設からの距離	0.5km・車で 1分	3.7km・車で 10分	3.1km・車で 10分
契約の有・無	有	有	有
委託金額 (年額)	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

いなみ

①利用者の診療状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患					51	1,309	53	112
外科系疾患							13	35
精神科							11	42
皮膚科	30	66					3	3
眼科							3	6
歯科	42	47					3	6
その他：泌尿器科、耳鼻科、婦人科							16	56
計	72	113	0	0	51	1,309	102	260

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺市民病院（公営）	山本歯科クリニック（私営）	林歯科医院（私営）
診療科目	内科、循環器科、外科、胃腸科、小児科、肛門科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、母乳育児相談、泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、心療内科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、透析センター	歯科	歯科
病床数	175床	0床	0床
施設からの距離	0.4km・車で1分	1km・車で5分	1km・車で3分
契約の有・無	有	有	有
委託金額（年額）	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

さらに

①利用者の診療状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患					28	650	45	189
外科系疾患					2	101	5	5
精神科					0		3	10
皮膚科					0		3	16
眼科					0		0	0
歯科					0		5	7
泌尿器科					1	68	1	3
計	0	0	0	0	31	819	62	230

②協力医療機関の状況

医療機関名	城端理休クリニック (私営)	山本歯科クリニック (私営)	公立南砺中央病院 (公営)	南砺市民病院 (公営)
診療科目	内科、外科、整形外科	歯科	内科、外科、消化器科、整形外科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、放射線科、心臓内科、内視鏡、透視センターなど	内科、循環器科、小児科、眼科、婦人科、泌尿器科、皮膚科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、透視センター
病床数	0床	0床	149床	175床
施設からの距離	0.4km・車で1分	10km・車で20分	5km・車で10分	12km・車で25分
契約の有・無	有	有	有	有
委託金額 (年額)	無	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

(8) 利用者の定期健康診断等の実施状況

①感染症及びインフルエンザ・新型コロナウイルス予防対策

福寿園

ア.メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	掲示板等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ.インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和5年度	有	117人	11月8日～11月16日
令和4年度	有	116人	11月17日～11月24日

やすらぎ荘

ア.メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	掲示板等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ.インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和5年度	有	87人	10月25日～11月01日
令和4年度	有	91人	10月26日～12月24日

いなみ

ア.メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 器量器具、材料の清潔	掲示板による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ.インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和5年度	有	73名	11月10日～12月22日
令和4年度	有	65名	11月11日～12月23日

きらら

ア.メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	掲示板等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ.インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和5年度	有	77人	11月2日
令和4年度	有	77人	11月2日、9日

新型コロナウイルスワクチン接種の状況（福寿園・やすらぎ荘・いなみ・きらら）

- 1・2回目接種・・・令和3年4・5月実施      3回目接種・・・令和4年1・2月実施  
 4回目接種・・・令和4年7月～実施      5回目接種・・・令和4年11月～実施  
 6回目接種・・・令和5年5月～実施      7回目接種・・・令和5年10月～実施

②利用者の結核等定期健康診断状況

福寿園

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R5 9月22日 ～11月6日	110人	胸X-P	異常なし 110人 要再検 0人 要精密 0人	南砺市・家庭地域医療センター

やすらぎ荘

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R5 9月8日 9月12日	97人	胸X-P	異常なし 97人 要再検 0人 要精密 0人	北陸予防医学協会

いなみ

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R5年4月 ～R6年3月	47人	胸X-P 心電図 尿検査 血液検査	異常なし 44人 要再検 0人 要精密 3人	南砺市民病院

きらら

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R5 9月6日 9月13日	78人	胸X-P	異常なし 78人 要再検 0人 要精密 0人	北陸予防医学協会

(9) レジオネラ症の防止対策の状況

福寿園

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	40℃	毎回/週	R5. 5. 15	ボイラー給湯
	それ以外	測定記録の有無 有・無	39℃	毎回/週	R5. 5. 15	全換水(エコ給湯器)
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	41℃	毎回/年	R5. 5. 15	特浴・シャワー設備兼用
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/

やすらぎ荘

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	R5. 8. 21	一般浴 給湯・特浴槽シャワー兼用
	それ以外	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	R5. 8. 21	特浴 給湯・特浴設備兼用
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/

いなみ

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	57℃	毎回/週	R5. 10. 17	一般浴
	それ以外	測定記録の有無 有・無	57℃	毎回/週	R5. 10. 17	特浴 給湯・特浴設備兼用
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	57℃	毎回/年	R5. 10. 17	特浴・シャワー設備兼用
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/週	/	/

きらら

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	/	毎回/週	R5. 6. 12	特養及びデイ特浴機
	それ以外	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	/	一般浴槽・個浴槽
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	55℃	1回/年	R5. 6. 12	特養個浴・洗面所給湯 デイ浴室・一般浴槽給湯
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	/	/	特養浴室・洗面所給湯

- (注) 1 施設内の全浴槽及び給湯設備について記入すること。
- 2 「浴槽及び給湯設備の仕様」欄には、該当する方を○で囲むこと。また、施設内で異なる仕様の設備を有する場合は、備考欄を利用し区別すること。
- 3 「清掃回数」欄は、浴槽については浴槽の全換水を行う1週間あたりの回数を、給湯設備については貯湯タンクの1年間あたりの清掃回数を記入すること。
- 4 「レジオネラ属菌の検査の実施年月日」欄は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。実施していない場合は「未実施」と記入すること。

(10) 災害事故防止対策

①災害事故防止に対する考え方

点検と訓練を行うと共に防災知識の再確認をしている。また、常日頃から訓練を通して「防災行動力」を身につけるよう努めている。

②重度者への防災上の配慮

安全確保のため、廊下や非常口付近に物を置かないように配慮している。

③地域防災組織との連携状況

地域の防災協力員や消防団員・隣接する施設と連携を密にしている。

- ④非常食の有無 (有・無) 福寿園 5日分  
 やすらぎ荘 14日分  
 いなみ 3日分  
 きらら 5日分

最低3日間の施設運営が維持できる生活用品等を非常用物資として確保している。

⑤防災設備の状況

福寿園

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無		整備状況	
防火設備	避難階段	有	無	有 (8箇所)	無
	避難口 (非常口)	有		有 (31箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料	—		適	無
	防火戸・防火シャッター	有	無	有 (9箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	無	有 19箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	無	有	無
	自動火災報知設備	有	無	有	無
	非常通報装置	—		有	無
	漏電火災警報器	有	無	有	無
	非常警報設備	有	無	有	無
	避難器具 (滑り台・救助袋)	有	無	有 (1箇所)	無
	誘導灯及び誘導標識	有	無	有 (23箇所)	無
防火用水	有	無	有	無	
非常電源	有	無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能		有		有	無



やすらぎ荘

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無			整備状況	
防火設備	避難階段	有	・	無	有 (2箇所)	無
	避難口 (非常口)		有		有 (20箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料		—		適	無
	防火戸・防火シャッター	有	・	無	有 (5箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	・	無	有 (8箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	・	無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	・	無	有	無
	自動火災報知設備	有	・	無	有	無
	非常通報装置		—		有	無
	漏電火災警報器	有	・	無	有	無
	非常警報設備	有	・	無	有	無
	避難器具 (担架)	有	・	無	有	無
	誘導灯及び誘導標識	有	・	無	有 (56箇所)	無
	防火用水	有	・	無	有	無
非常電源	有	・	無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能			有		有	無

いなみ

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無			整備状況	
防火設備	避難階段	有	・	無	有 (1箇所)	無
	避難口 (非常口)		有		有 (12箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料		—		適	無
	防火戸・防火シャッター	有	・	無	有 (3箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	・	無	消火用散水栓 有 (7箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	・	無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	・	無	有	無
	自動火災報知設備	有	・	無	有	無
	非常通報装置		—		有	無
	漏電火災警報器	有	・	無	有	無
	非常警報設備	有	・	無	有	無
	避難器具 (滑り台・救助袋)	有	・	無	有	無
	誘導灯及び誘導標識	有	・	無	有 (30箇所)	無
	防火用水	有	・	無	有	無
非常電源	有	・	無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能			有		有	無

きらら

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無	整備状況
防火設備	避難階段	有・ <input type="radio"/> 無	有(箇所) <input type="radio"/> 無
	避難口(非常口)	有	<input checked="" type="radio"/> 有(10箇所) 無
	居室・廊下・階段等の内装材料	—	<input checked="" type="radio"/> 適・ 無
	防火戸・防火シャッター	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有(7箇所) 無
消防用設備	屋内消火栓設備	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有(14箇所) 無
	屋外消火栓設備	有・ <input type="radio"/> 無	有(箇所) <input type="radio"/> 無
	スプリンクラー設備	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
	自動火災報知設備	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
	非常通報装置	—	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
	漏電火災警報器	有・ <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
	非常警報設備	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
	避難器具(滑り台・救助袋)	有・ <input type="radio"/> 無	有・ <input type="radio"/> 無
	誘導灯及び誘導標識	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有(18箇所) 無
	防火用水	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無
非常電源	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無	
カーテン・布製ブラインド等の防炎性能		<input checked="" type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 有・ 無

⑥消防計画及び防火管理者の届出状況

福寿園

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和5年4月28日
防火管理者氏名	中尾 美恵子

やすらぎ荘

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和5年6月20日
防火管理者氏名	堀沢 富美子

いなみ

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和5年5月1日
防火管理者氏名	開 貴視

きらら

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和5年6月21日
防火管理者氏名	長谷川秀子

## ⑦各種防災訓練の実施状況

### 福寿園

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和5年 6月28日 令和5年10月11日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和5年 6月28日 令和5年10月11日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和5年 6月28日 令和5年10月11日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和5年 6月28日	有 (1回) ・ 無	有 ( 回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和5年 9月 1日	有 ( 回) ・ 無	有 ( 回) ・ 無	有 ・ 無

### やすらぎ荘

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和5年 6月22日 令和5年 10月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和5年 6月22日 令和5年 10月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和5年 6月22日 令和5年 10月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和5年 6月22日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和5年 6月22日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無

### いなみ

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和5年6月21日 令和5年9月 6日	有 (2回) ・ 無	有 ( 1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和5年6月21日 令和5年9月 6日	有 (2回) ・ 無	有 (1 回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和5年6月21日 令和5年9月 6日	有 (2回) ・ 無	有 ( 1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和5年6月21日	有 (1回) ・ 無	有 ( 1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和5年9月 6日	有 (1回) ・ 無	有 ( 1回) ・ 無	有 ・ 無

### きらら

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和5年8月23日 令和5年12月8日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	1	令和5年8月23日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	1	令和5年8月23日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和5年8月23日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応訓練	1	令和5年9月1日	有 ( 回) ・ 無	有 ( 回) ・ 無	有 ・ 無

⑧緊急連絡網等の整備状況

福寿園・やすらぎ荘・いなみ・きらら

自動転送システムの設置	有・無	緊急連絡網等の整備	有・無
-------------	-----	-----------	-----

⑨消防署の立入検査の状況

福寿園

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

やすらぎ荘

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

いなみ

実施年月日	指導指示等の内容
令和5年4月20日	無し

きらら

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

⑩防火設備の保守点検及び自動火災通報システム保守管理の状況

福寿園	業者委託による点検	有(年2回)・無		実施者	ほくつう
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
やすらぎ荘	業者委託による点検	有(年2回)・無		実施者	紙居石油(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
いなみ	業者委託による点検	有(年2回)・無		実施者	テレ通(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火用散水栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
きらら	業者委託による点検	有(年2回)・無		実施者	太平ビルサービス(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		

## ⑪管理宿直の状況

### 福寿園

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
5人交替	管理当直 管理日直	(1) 巡回時間 夜2回 21:00 22:40 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 夜間宿直 17:30～翌日8:30 昼間日直 8:30～17:30 (3) 業務日誌の (有)・無) (4) 防災訓練参加の (有)・無)	施設若しくは、その付近に火災発生、その他、非常災害が発生したとき、又は発生が予知される時は、直ちに施設長、事務長、職員との連絡に当たり、夜勤者とともに臨機応変の処置をもって利用者の生命の安全確保を図るとともに施設の保全に努める。

### やすらぎ荘

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
6人交替	管理当直 管理日直	(1) 巡回時間 夜1回 21:00 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 夜間宿直 17:30～翌日8:30 昼間日直 8:30～17:30 (3) 業務日誌の (有)・無) (4) 防災訓練参加の (有)・無)	非常災害が発生した時、又は発生が予知される時は、直ちに施設長、その他の職員の連絡にあたり、職員とともに臨機応変の処置をもって、利用者の生命の安全確保を図るように努める。

### いなみ

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
4人交替	管理当直	(1) 巡回時間 夜1回 23:00 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 17:15～8:30 (仮眠23:30～5:30) (3) 業務日誌の (有)・無) (4) 防災訓練参加の (有)・無)	非常災害発生時又は発生が予知される時は、直ちに施設長、その他の職員の連絡にあたり、職員と共に臨機応変の処置をもって、利用者の生命の安全確保を図るように努める。

### きらら

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
3人交替	管理当直	(1) 巡回時間 夜2回 17:30 22:30 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 17:00～8:30 (3) 業務日誌の (有)・無) (4) 防災訓練参加の (有)・無)	非常災害発生時又は発生が予知される時は、直ちに施設長、その他の職員の連絡にあたり、職員と共に行動し、臨機応変の処置をもって、利用者の生命の安全確保を図るように努める。

## ⑫事故防止対策

福寿園・やすらぎ荘・いなみ・きらら

ア 事故防止に関するマニュアル等の有無 有

イ 事故発生時における対応マニュアル等の有無 有

ウ 職員に対する周知の方法

- ・ 新任者、異動者、管理当直に、非常時の行動・防災設備関係の取扱に関する知識と技術の説明を行い、夜間の不測の事態に備えている。
- ・ 経年職員には、必要に応じて随時防災教育の実施に努めている。
- ・ マニュアルを各職員に配付
- ・ 事故発生時の対応等の研修会の開催
- ・ 事故防止のための介護用品の活用

## 2 短期入所生活介護事業

### (1) 事業概況

#### 福寿園

今年度の一日平均利用者数は17.3人(前年度16.9人)、22名の定員に対する稼働率は78.5%(前年度76.8%)で前年度よりも1.7%上回った。新規受け入れは93名(前年度76名)と前年度より増加した。今年度も、新型コロナウイルス感染症の発症の影響から受け入れを中止としたり、利用予定者家族にフロアの状況を伝え利用希望の方のみを受け入れた。新規利用者が増え、利用者や家族にショート利用について広報紙「いろとりどり」を送付、事業所には「ショートステイパンフレット」を作成し不安なく利用に繋がるようにと配布したが、定期利用に繋がるまでには時間がかかり稼働率が伸び悩んだ。

南砺市高齢者緊急ショート床確保事業の利用者数は8人(昨年度は9人)であった。今後も関係機関と連携し必要な時に迅速に対応を行い、利用者や家族の要望に沿ったサービスを提供することで稼働率の向上に努めたい。

サービス活動増減差額は△4,844千円(前年度△6,325千円)となった。

#### やすらぎ荘

利用者は、一日平均16.7人(前年度14.0人)で、20名の定員に対する稼働率は83.4%(前年度70.1%)と前年度よりも上回った。新規受け入れに関しては、利用希望に迅速に対応し、57名の受け入れができた。(前年度57名)。稼働率が上昇した要因としては、猛暑により自宅での生活が困難な方に対し緊急的に受け入れ体制を確保したり、冬期間のロングショートの受け入れ体制を確保したこと等が挙げられる。キャンセル対応や空き情報についても、関係機関と連携し、早急に対応することができた。

施設入所される方や入院・感染が重なり利用者数が減少した月もあった。フロア内でもコロナウイルス感染症の発症により、2/28～3/3までの5日間、受け入れは継続したがキャンセルが相次いだ。次年度も、利用者や家族の要望に沿ったサービス提供できるようサービスの質を高めて、稼働率の向上に努めていきたい。

サービス活動増減差額は、△3,869千円(前年度△8,346千円)となった。

#### いなみ

今年度の一日平均利用数は17.3人(前年度16.4人)、運用定員20名に対しての稼働率は86.2%(前年度81.8%)であり、昨年はコロナウイルス感染クラスターから稼働率が大幅に低下したが今年度は大きな感染の影響はなく運営することができた。しかし、昨年度末より入所等からの利用中止者が続き利用者減が課題であった。新規の相談や希望について迅速に受け入れし今年度の新規の方は61人(前年度51人)受け入れができた。毎年新規の利用者数が増えており初回利用からしばらくして定期利用や利用回数の増につながっている。

南砺市高齢者緊急ショート床確保事業の利用者数は21人(前年度14人)であった。必要な方が必要な時に利用できるように緊急ショート利用も含め事業所全体で稼働率の向上に努めたい。

サービス活動増減差額は、△6,967千円(前年度△7,635千円)となった。

#### きらら

今年度はきらら改修工事が始まり、11月6日より定員を20名から10名に変更した。11月の定員減を見越し他施設のショートステイサービスと併用して利用されている方に関しては他施設に情報提供を行いながら順次変更をいただき、少しでもご利用者ご家族がスムーズに移行できるように配慮した。また、7月にはコロナ感染症がショートステイフロアに蔓延したことで利用の中止をお願いせざるを得ない状況になった。家庭の状況を鑑み、自宅に帰る事の出来ないご利用者に関しては出来る限りきららでのサービスを受けていただくこととした。

今年度の一日平均利用者数は9.6人(前年度13.0人)、稼働率は59.9%(前年度65.1%)であった。

ご利用者の施設入所や他事業所への移行、死去等が重なり、短期入所事業の役割を十分に果たすことができなかつたご利用もあった。今後は改修工事の工区割り当てにより定員は8名に減る予定であるが、サービス利用により利用者が満足して自宅に帰られるようサービス内容を見直していきたい。

サービス活動増減差額は、△19,087千円(前年度△18,405千円)となった。

(2) 月別利用人員、日数

福寿園 定員22名

(単位：人)

令和5年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	29	31	366
	保険内	限度日数	人員	77	75	77	69	71	73	80	84	79	85	79	85	934	
			延日数	511	547	474	473	437	465	532	554	547	609	583	553	6,285	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	4	
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	2	0	8
		障害者利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計			人員	77	75	77	69	71	73	80	84	79	85	79	85	934
	計			延日数	511	547	474	473	437	465	532	554	547	609	583	553	6,285
一日平均利用人員 (A)				17.0	17.6	15.8	15.3	15.6	15.5	17.2	18.5	17.6	19.6	20.1	17.3	17.3	
稼働率 (A/22×100%)				77.4	80.2	71.8	69.5	70.9	70.5	78.2	84.0	80.2	89.3	91.3	78.6	78.5	
令和4年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	71	77	71	66	60	75	75	82	76	73	75	77	878	
			延日数	474	581	471	495	458	571	520	554	517	512	491	504	6,148	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計			人員	71	77	71	66	60	75	75	82	76	73	75	77	878
	計			延日数	474	581	471	495	458	571	520	554	517	512	491	504	6,148
一日平均利用人員 (A)				15.8	18.5	15.7	16.0	15.3	19.0	16.8	18.5	16.7	16.5	17.5	16.3	16.9	
稼働率 (A/22×100%)				71.8	85.0	71.4	72.7	69.5	86.4	76.3	84.1	75.9	75.1	79.5	74.1	76.8	
令和3年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	74	71	70	74	73	76	78	81	76	72	47	69	861	
			延日数	527	556	530	590	579	555	587	582	568	577	421	452	6,524	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害者利用者	人員														
			延日数														
	計			人員	74	71	70	74	73	76	78	81	76	72	47	69	861
	計			延日数	527	556	530	590	579	555	587	582	568	577	421	452	6,524
一日平均利用人員 (A)				17.6	17.9	17.7	19.0	18.7	18.5	18.9	19.4	18.3	18.6	14.5	14.6	17.8	
稼働率 (A/22×100%)				79.8	81.5	80.3	86.5	84.9	84.1	86.1	88.2	83.2	84.6	66.0	66.3	81.0	

やすらぎ荘 定員20名

(単位：人)

令和5年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	31
	保険内	限度日数	人員	66	68	66	68	72	70	75	74	76	73	73	75	856	
			延日数	497	533	455	442	510	500	505	520	557	565	518	503	6,105	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員														
			延日数														
		障害者利用者	人員														
			延日数														
	計	人員	66	68	66	68	72	70	75	74	76	73	73	75	856		
		延日数	497	533	455	442	510	500	505	520	557	565	518	503	6,105		
一日平均利用人員 (A)			16.6	17.2	15.2	14.3	16.5	16.7	16.3	17.3	18.0	18.2	17.9	16.2	16.7		
稼働率 (A/20×100%)			82.8	86.0	75.8	71.3	82.3	83.3	81.5	86.7	89.8	91.1	89.3	81.1	83.4		
令和4年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	54	59	65	68	70	68	76	67	50	67	55	59	758	
			延日数	367	434	416	456	451	461	507	423	351	404	376	464	5,110	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	1	1				1								3
			延日数	1	1				4								
		障害者利用者	人員														
			延日数														
	計	人員	55	60	65	68	70	69	76	67	50	67	55	59	761		
		延日数	368	435	416	456	451	465	507	423	351	404	376	464	5,116		
一日平均利用人員 (A)			12.3	14.0	13.9	14.7	14.5	15.5	16.4	14.1	11.3	13.0	13.4	15.0	14.0		
稼働率 (A/20×100%)			61.3	70.2	69.3	73.5	72.7	77.5	81.8	70.5	56.6	65.2	67.1	74.8	70.1		
令和3年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	67	66	61	60	59	63	65	66	68	65	42	30	712	
			延日数	453	463	396	383	421	439	409	432	453	456	265	181	4,751	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員														
			延日数														
		障害者利用者	人員														
			延日数														
	計	人員	67	66	61	60	59	63	65	66	68	65	42	30	712		
		延日数	453	463	396	383	421	439	409	432	453	456	265	181	4,751		
一日平均利用人員 (A)			15.1	14.9	13.2	12.4	13.6	14.6	13.2	14.4	14.6	14.7	9.5	5.8	13.0		
稼働率 (A/20×100%)			75.5	74.7	66.0	61.8	67.9	73.2	66.0	72.0	73.1	73.5	47.3	29.2	65.1		



いなみ

定員30名

(R2～運用定員20名)

(単位：人)

令和5年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	31
	保険内	限度日数	人員	78	78	71	71	72	74	73	78	78	72	72	73	890	
			延日数	512	525	515	514	514	540	527	562	568	503	497	518	6,295	
	ミドルステイ利用者	人員	人員			1						1				2	
			延日数			20							1				21
	障害者利用者	人員	人員														0
			延日数														
	計	人員	人員	78	78	72	71	72	74	73	78	79	72	72	73	892	
			延日数	512	525	535	514	514	540	527	562	569	503	497	518	6,316	
	一日平均利用人員 (A)			17.1	16.9	17.8	16.6	16.6	18.0	17.0	18.7	18.4	16.2	17.1	16.7	17.3	
稼働率 (A/30×100%)			56.8	56.4	59.4	55.2	55.2	60.0	56.6	62.4	61.1	54.0	57.1	55.6	57.5		
稼働率 (A/20×100%)			85.3	84.6	89.1	82.9	82.9	90.0	85.0	93.6	91.7	81.1	85.6	83.5	86.2		
令和4年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	20	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	80	24	78	79	84	55	80	84	82	71	66	71	854	
			延日数	555	172	507	512	534	476	467	550	559	478	468	507	5,785	
	ミドルステイ利用者	人員	人員	1						1	1			1	1	5	
			延日数	1						2	4				1	4	12
	障害者利用者	人員	人員														0
			延日数														
	計	人員	人員	81	24	78	79	84	56	81	84	82	71	67	72	859	
			延日数	556	172	507	512	534	478	471	550	559	478	469	511	5,797	
	一日平均利用人員 (A)			18.5	8.6	16.9	16.5	17.2	15.9	15.2	18.3	18.0	15.4	16.8	16.5	16.4	
稼働率 (A/30×100%)			61.7	28.6	56.3	55.0	57.4	53.1	50.6	61.1	60.1	51.3	55.8	54.9	54.5		
稼働率 (A/20×100%)			92.6	43.0	84.5	82.5	86.1	79.6	75.9	91.6	90.1	77.0	83.7	82.4	81.8		
令和3年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	84	83	89	84	82	78	76	82	89	84	76	84	991	
			延日数	552	567	582	598	556	544	540	533	595	566	470	589	6,692	
	ミドルステイ利用者	人員	人員							1	1					2	
			延日数							4	5						9
	障害者利用者	人員	人員														0
			延日数														
	計	人員	人員	84	83	89	84	82	79	77	82	89	84	76	84	993	
			延日数	552	567	582	598	556	548	545	533	595	566	470	589	6,701	
	一日平均利用人員 (A)			18.4	18.3	19.4	19.3	17.9	18.3	17.6	17.8	19.2	18.3	16.8	19.0	18.4	
稼働率 (A/30×100%)			61.3	60.9	64.6	64.3	59.7	60.8	58.6	59.2	63.9	60.8	55.9	63.3	61.1		
稼働率 (A/20×100%)			92.0	91.4	97.0	96.4	89.6	92.0	87.9	88.8	95.9	91.2	83.9	95.0	91.7		

きらら

定員20名 (R5. 11. 6より定員10名)

(単位：人)

令和5年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	保険内	限度日数	人員	39	47	43	30	38	40	38	29	29	29	30	34	31	428	
			延日数	312	357	350	254	347	342	329	238	201	194	246	232	3,402		
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	2	1	1											4	
			延日数	56	31	16												103
		障害者利用者	人員															0
			延日数															0
	計	人員	41	48	44	30	38	40	38	29	29	29	30	34	31		432	
		延日数	368	388	366	254	347	342	329	238	201	194	246	232			3,505	
一日平均利用人員 (A)			12.3	12.5	12.2	8.2	11.2	11.4	10.6	7.9	6.5	6.3	8.5	7.5		9.6		
稼働率 (A/20×100%)			11/6~10名	61.3	62.6	61.0	41.0	56.0	57.0	53.1	68.0	64.8	62.6	84.8	74.8		59.9	
令和4年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	49	52	53	54	43	50	45	32	41	41	42	46		548	
			延日数	446	456	451	454	430	422	387	322	300	333	342	409		4,752	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員		1												1	
			延日数		1													1
		障害者利用者	人員															0
			延日数															0
	計	人員	49	53	53	54	43	50	45	32	41	41	42	46			549	
		延日数	446	457	451	454	430	422	387	322	300	333	342	409			4,753	
一日平均利用人員 (A)			14.9	14.7	15.0	14.6	13.9	14.1	12.5	10.7	9.7	10.7	12.2	13.2		13.0		
稼働率 (A/20×100%)			74.3	73.7	75.2	73.2	69.4	70.3	62.4	53.7	48.4	53.7	61.1	66.0		65.1		
令和3年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	56	57	56	55	57	58	53	53	55	51	52	49		652	
			延日数	403	408	443	462	492	488	486	488	487	503	480	481		5,621	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員				1	1									2	
			延日数				1	1									2	
		障害者利用者	人員															0
			延日数															0
	計	人員	56	57	56	56	58	58	53	53	55	51	52	49			654	
		延日数	403	408	443	463	493	488	486	488	487	503	480	481			5,623	
一日平均利用人員 (A)			13.4	13.2	14.8	14.9	15.9	16.3	15.7	16.3	15.7	16.2	17.1	15.5		15.4		
稼働率 (A/20×100%)			67.2	65.8	73.8	74.7	79.5	81.3	78.4	81.3	78.5	81.1	85.7	77.6		77.0		

### 3 通所介護事業

#### (1) 事業概況

##### 福野デイサービスセンター

利用状況では、定員40人（午前20人、午後20人）のところ一日平均利用人数は25.4人（前年度20.3人）稼働率は63.6%（前年度50.7%）と共に増加となった。新規利用者は58人（前年60人）と減ったが、年度開始月の人員数は96人、年度最終月は116人と大きく増加しており、稼働率の増加につながった。また、10月から科学的介護推進体制加算を算定している。

昨年度から、ご利用者様のニーズに応え、一部祝日や年末営業を実施し、祝日の前後の振替を積極的に働きかけているが、総合事業は週の回数制限があり、要介護者は複数曜日の利用に結びつかない現状にある。リハビリ特化型デイサービスの特徴を活かし、個別機能訓練の充実、家屋評価・福祉用具の選定、退院時の連携等を行っていく。

サービス活動増減差額は、△1,425千円（前年度△10,021千円）となった。

##### 旅川デイサービスセンター

利用状況では一日平均利用人数32.4人（前年度32.6人）と0.2人減。稼働率は81.1%（前年度81.5%）と0.4%減だった。

新規利用者は年間50人（前年度44人）と6人増えたが、終末期、施設入所、長期入院などで利用継続につながらないケースが多くあった。能登半島地震で避難されていた夫婦の方の受入れを行った。12月には新型コロナ感染症で利用者、職員ともに感染者が増加し4日間、時短営業となった。

他の事業所が新型コロナ感染で休業した時は利用希望があれば積極的に受入れた。特浴・椅子浴・一般浴の設備がある事業所の特長を生かし利用者様に合った入浴を提供することができた。また、10月から科学的介護推進加算を算定している。

今後も感染予防対策を実施し、ボランティアの受け入れや利用者様に馴染みのある環境づくり等業務改善を行っていく。

サービス活動増減額は△2,170千円（前年度△2,754千円）となった。

##### やすらぎ荘デイサービスセンター

利用状況では、一般型は、一日平均20.2人（前年度19.1人）、稼働率は80.8%（前年度76.5%）で4.3%のポイント増であった。認知型は、一日平均8.1人（前年度8.7人）、稼働率は67.7%（前年72.7%）で5%のポイント減となった。新規利用者は34人（前年31人）で前年とほぼ変わらない人数であった。新規の申し込みにはムラがあり、依頼の半数以上が12月から3月の間であった。認知型では8、9月に入所、死亡が相次ぎ稼働率に影響した。

ゴールデンウィークは他事業所が休みとなるため、追加利用を希望される方がおられ受け入れた。また、年末は30日まで稼働し喜ばれた。夏場の体調不良を防ぐ為に水分補給を重点的に行った。脱水を防ぎ体調不良で休まれる利用者は少なかった。

新規利用者数が少ない中ではあるが、特浴の設備があることで、近隣他施設での入浴が難しくなった利用者の申し込み依頼があり受け入れている。設備面や認知型があることなど特性を生かした運営を行っていく。

家族アンケート結果から余暇時間には、希望される活動に取り組むことができた。また毎月の献立が知りたい等の意見あり、6年度は「やすらぎ通信」を毎月発行することとした。

サービス活動増減額は555千円（前年度2,131千円）となった。

### ふく満デイサービスセンター

利用状況では、1日平均利用者数28.5人（前年度29.9人）、稼働率71.1%（前年度74.8%）と減少した。利用者を増やすために毎月月初めに各ケアマネに空き情報を伝え、新規や利用回数増をお願いした。新規利用者は昨年より増えたが、入院・除籍が多く利用人数は増えず（延べ利用人数は昨年度より491人減）。昨年度に続き今年度も福光地区内の各デイサービスの利用人数がなかなか増えない傾向であったこともふまえ、6年度からは定員を35名とした。また年度途中で2人の職員の異動があり職員不足となり厳しい状態で営業していた。特養・デイの職員不足の対応を考える会議でR6.4月～営業日を週5日に変更することになった。次年度は定員や営業日を減らすことになったが、職員一丸となり稼働率アップ（目標90%）収入アップに向けて努力していきたい。また利用者や家族、地域のニーズを把握し、それに応え満足して頂けるふく満デイサービスになるよう努めていく。

サービス活動増減差額は、△10,152千円（前年度△10,152千円）となった。

### デイサービスセンターいなみ

今年度は、1日平均36.1人（前年度35.9人）、稼働率90.2%（前年度89.6%）と増加した。新規利用者は、年間42人（前年度55人）で昨年と比べ減少した。中重度者（介護3～5）の方が30%を下回った為、中重度加算は算定できなかったが、今年度から土曜日の6～7時間利用を平日と同じ7～8時間利用としたことと、認知症加算を新たに算定した。また、今年度は要支援の方の利用が伸び、前年度利用者実人員298名（延べ1,610名）だったが、今年度は利用者実人員354名（延べ1,894名）と増加した。

新規のお問い合わせにはすみやかに対応し、待機期間の短縮に努めた。来年度も引き続き稼働率90%以上を目標としていき、利用者ニーズに応えられるよう、一層の努力や工夫を行っていきたい。

サービス活動増減差額は、19,112千円（前年度22,657千円）となった。

### きららデイサービスセンター

利用状況では、1日平均利用者数26.9人（前年度27.4人）、稼働率89.6%（前年度91.3%）と目標値の90%を下回った。実人員の年度開始月は80人で前年度より4人少ないスタートとなり、年度最終月は79人。年間最多は6月と12月の82人。実人員は夏季に増えた体調不良者や在宅生活困難による利用終了と、冬季に増えた転倒による利用休止が影響した。稼働率は年が明けた1月と3月のコロナ感染流行による利用キャンセルが大きく影響した。次年度の実人員も80人越えを目標とする。

令和5年度はコロナ5類移行に伴い外出レクリエーションを再開して、秋季に『世界遺産五箇山紅葉ドライブ』を企画・実施した。ご利用者の中には近くに住んでいても意外と行った事がなかったという方も多くおられてたいへん喜んで頂けたうえ、天気にも恵まれて大盛況の活動であるが、職員配置数の関係で、短時間の休日出勤で対応している。

科学的介護（LIFE）の評価を通して機能維持をどのように効果へ繋げていくのか今後も課題である。在宅生活が継続できるために我々デイサービスが出来ることは何か、今年度の振り返りを念頭に次年度の対策を図り支援していきたい。そのためにも日々のケアや関わりのなかでご利用者やご家族、連携機関との信頼関係を積み重ねていくことは不可欠と考え、引き続き地域の要望に応えていく。

サービス活動増減差額は、18,048千円（前年度12,301千円）となった。

## (2) 年間行事

## 福野デイサービスセンター

	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	新年度挨拶 個別レクリエーション	新年度挨拶 個別レクリエーション	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ
5月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション ひなたぼっこ	
6月	個別レクリエーション ゲーム	個別レクリエーション トランプ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 短冊作り
7月	脳トレ ハエたたきゲーム	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	
8月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ
9月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション ひなたぼっこ	
10月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション ひなたぼっこ	
11月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	
12月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	
1月	新年挨拶 ゲーム	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	
2月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	
3月	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ	個別レクリエーション 脳トレ

## 旅川デイサービスセンター

	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	自己紹介・花見 喫茶	自己紹介・花見 喫茶	インディアンゲーム	ゲーゴールゲーム	田植えゲーム
5月	タワー倒し	力を合わせてキャッチ	喫茶 積み重ねゲーム	足ツイスターゲーム	足ツイスターゲーム
6月	うちわでハイッ	ペーパー芯ピラミッド	七夕作り	喫茶 考えてみようゲーム	空気砲で射的ゲーム
7月	七夕クイズ 喫茶	キャップポイポイ	言葉集めゲーム	タコ・魚釣りゲーム	タコ・魚釣りゲーム
8月	悪霊退散ゲーム	休業	喫茶 言葉作りゲーム	あるなし記憶クイズ	さいころトーク
9月	さいころトーク	サイコロトーク	しりとりゲーム	しりとりゲーム 喫茶	稲刈りゲーム
10月	稲刈りゲーム	洗濯バサミタワー	ミニ運動会	キャップのせゲーム 喫茶	物送りゲーム
11月	〇〇発表会	喫茶 〇〇発表会	料理を作ろう	カレンダー作り 回想法	風船ゲーム
12月	風船ゲーム	サイコロトーク	キャンドルチャレンジ	プレゼント運びゲーム 喫茶	カラオケ
1月	福笑いおみくじ	新春福送り	喫茶 クイズ	言葉を作ろう	節分ゲーム
2月	節分ゲーム	壁面作り	喫茶 クイズ	新聞長一くゲーム	カラオケ
3月	カラオケ	輪投げ	トンネルくぐり 喫茶	文字合わせ	箱詰め・箱積み

やすらぎ荘デイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	キャップ返し	花を生けよう!	誕生会 喫茶	動かす玉入れ	
5月	グラグラ輪投げ	紙コップ積みゲーム	誕生会 喫茶	洗濯バサミ 積み上げゲーム	ペットボトルゲーム
6月	魚釣りゲーム	テーブルボウリング	誕生会 喫茶	七夕飾り作り	
7月	うちわで ボールすくい	新聞相撲	誕生会 喫茶	色合わせゲーム	
8月	ストローハンガー	金魚すくい	新聞棒でけん玉	誕生会 喫茶	的当てゲーム
9月	きのこと狩りゲーム	羽根っ子ゲーム	誕生会 敬老会・喫茶	3つの箱にのせろ!	
10月	ぐらぐら輪投げ	玉入れ	誕生会 喫茶	たいこ相撲	
11月	糸巻きダービー	スカットボール	誕生会 喫茶	モップがけゲーム	栗拾いゲーム
12月	数字でカルタ	いろいろリレー ゲーム	誕生会 喫茶	魚釣りゲーム	
1月	羽根っこゲーム	キャップ積み	誕生会 喫茶	裏返しゲーム	
2月	鬼退治	塗り絵で色紙作り	誕生会 喫茶	七福神起こし	紙カップ積み
3月	100超えゲーム	色別に並べよう	誕生会 喫茶	スカットボール	

ふく満デイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	うちわで 花びらすくいゲーム	お手玉つみゲーム	誕生会 ぬり絵	桜もち作り	
5月	ちょうちょ集め ゲーム	乾杯ゲーム	誕生会 ぬり絵	もぐら叩きゲーム	ピン立てゲーム
6月	ミニ運動会	誕生会 ぬり絵	ビンゴゲーム	おしゃべり喫茶	
7月	ハエたたきゲーム	お箸上手ゲーム	誕生会 ぬり絵・七夕飾り	メロンゼリー作り	都道府県 ビンゴゲーム
8月	金魚すくいゲーム	誕生会 ぬり絵	風船バレー	おしゃべり喫茶	
9月	札束積み上げゲーム	的当てゲーム	誕生会 ぬり絵	棒ではさんで 投げ入れてゲーム	
10月	雪なし雪合戦	びつ栗拾い	誕生会 ぬり絵	お月見ゲーム	ハロウィン カーリング
11月	おしゃべり喫茶	牛乳パックタワー ゲーム	誕生会 ぬり絵	寄せ鍋ゲーム	
12月	ビンゴ	ケーキ作り	誕生会 ぬり絵	輪投げ	
1月	福笑い	ぶたの風船レース	初釜	誕生会 ぬり絵	鬼たいじ
2月	おしゃべり喫茶	LOVE♡ゲーム	誕生会 ぬり絵	春よこい	
3月	おしゃべり喫茶	卒業証書渡し	つくしによきによき	誕生会 ぬり絵	

デイサービスセンターいなみ

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	うちわで風船バレーゲーム	テレビの泉ゲーム	金魚すくいゲーム	玉入れゲーム	新聞ひきさきゲーム
5月	玉入れゲーム	うちわで運搬ゲーム	相撲ゲーム	おやつ作り (水ようかん)	ハエたたきゲーム
6月	ハエたたきゲーム	ミニミニ運動会	ボール回しくじ引きゲーム	色玉仕分けゲーム	ペタンクゲーム
7月	ペタンクゲーム	空き缶積みゲーム	50音カードゲーム	輪投げゲーム	キャップ ポイポイゲーム
8月	魚釣り	ヒッティングゲーム	おやつ作り (白玉アイス)	貼り絵	ボーリング
9月	ボーリング	じゃんけんお手玉奪戦	敬老会	もぐらゲットゲーム	ロープ通しゲーム
10月	どんぶらっこゲーム	紙飛行機飛ばしゲーム	どてかぼちゃゲーム	満豆レースゲーム	ゲートボール
11月	ゲートボール	おやつ作り (五平餅)	色合わせゲーム	牛乳パックタワーゲーム	豆つまみゲーム
12月	豆つまみゲーム	お好み焼きゲーム	風船キック	クリスマス会	わかさぎ釣りゲーム
1月	紅白歌合戦鑑賞	福笑い	カルタ大会	七福神起こしゲーム	お賽銭投げゲーム
2月	お賽銭投げゲーム	鬼退治ゲーム	おやつ作り (チョコフォンデュ)	お手玉積みゲーム	新聞破りゲーム
3月	新聞破りゲーム	お雛様まきまきゲーム	玉すくいゲーム	貼り絵	ボーリング

きららデイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	花見ドライブ 空き缶/ダルマ落とし	陣取りゲーム カーリング	割り箸出し入れ 仲良し糸巻き	どてかぼちゃゲーム ビーズ掴み	宝集め 仲良し糸巻き
5月	祭りのお話 ダービーゲーム	紙コップゲーム 卓上ホッケー	サッカーゲーム 的当てゲーム	ボウリング スリッパ飛ばし	牛乳パックタワー
6月	新聞ビリビリ	三角ゲーム カーリング	輪投げ 玉のせゲーム	ハエ叩きゲーム 牛乳パックタワー	神経衰弱 空き缶積み
7月	体操 セタゲーム	ボーリング ゴルフ	陣取りゲーム 国旗作り	体力作り 運動会	
8月	空き缶積み 物送りゲーム	ダービーゲーム	かき氷づくり 向日葵ドライブ	卓上ホッケー 空き缶積み	玉のせゲーム バスケット
9月	的あてゲーム	物送りゲーム ダルマ落とし	秋の収穫ゲーム お月見ゲーム	せんべい焼きゲーム ビーズ掴み	紙ひこうき飛ばし スリッパ飛ばし
10月	仲良し糸巻き	風船パラソル ハエ叩きゲーム	空き缶積み ダルマ落とし	カーリング 五箇山ドライブ	満水レース 五箇山ドライブ
11月	栗拾いゲーム 五箇山ドライブ	割り箸出し入れ 神経衰弱	陣取りゲーム カーリング	どてかぼちゃゲーム お手玉ゲーム	風船ゲーム
12月	紙コップゲーム	ダービーゲーム	牛乳パックタワー 空き缶積み	ケーキ積み上げ クリスマス会	三角ゲーム 今年の思い出
1月	福笑い	タオル投げゲーム ビーズ掴み	輪投げ 物送りゲーム	スリッパ飛ばし サッカーゲーム	相撲巡業
2月	恵方巻 節分豆まき	満水(ピンポン /エコキャップ)レース	風船ゲーム	玉入れ ジャンボソウゲーム	ボーリング
3月	お茶会/クッキング	ダルマ落とし	紙コップゲーム スリッパ飛ばし	三角ゲーム カーリング	個別活動 座談会

(3) 月別利用状況

福野デイサービスセンター (定員：午前20名、午後20名)

(単位：人)

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	20	21	22	20	22	20	21	21	21	21	19	20	248	
	利用実人員	要介護	51	51	53	56	55	50	51	51	50	55	57	57	637
		総合事業	45	46	45	46	49	47	50	52	51	53	56	59	599
		身体障害者													0
		合計	96	97	98	102	104	97	101	103	101	108	113	116	1,236
	利用延べ人員	要介護	259	280	300	315	320	302	317	308	295	307	332	348	3,683
		総合事業	192	201	197	191	228	191	230	238	235	227	241	236	2,607
		身体障害者													0
		合計	451	481	497	506	548	493	547	546	530	534	573	584	6,290
	一日平均人員	要介護	13.0	13.3	13.6	15.8	14.5	15.1	15.1	14.7	14.0	14.6	17.5	17.4	14.9
総合事業		9.6	9.6	9.0	9.6	10.4	9.6	11.0	11.3	11.2	10.8	12.7	11.8	10.5	
身体障害者														0	
合計(A)		22.6	22.9	22.6	25.3	24.9	24.7	26.0	26.0	25.2	25.4	30.2	29.2	25.4	
稼働率(A40×100)	56.4	57.3	56.5	63.3	62.3	61.6	65.1	65.0	63.1	63.6	75.4	73.0	63.6		
令和4年度	運営日数	20	20	22	20	22	21	20	21	21	19	19	22	247	
	利用実人員	要介護	46	44	44	46	46	47	46	46	45	44	46	50	550
		総合事業	28	29	33	34	37	38	38	43	42	42	43	43	450
		身体障害者													0
		合計	74	73	77	80	83	85	84	89	87	86	89	93	1,000
	利用延べ人員	要介護	257	264	279	275	281	262	242	253	256	226	249	301	3,145
		総合事業	110	119	150	137	159	156	152	173	169	159	176	202	1,862
		身体障害者													0
		合計	367	383	429	412	440	418	394	426	425	385	425	503	5,007
	一日平均人員	要介護	12.9	13.2	12.7	13.8	12.8	12.5	12.1	12.0	12.2	11.9	13.1	13.7	12.7
総合事業		5.5	6.0	6.8	6.9	7.2	7.4	7.6	8.2	8.0	8.4	9.3	9.2	7.5	
身体障害者														0	
合計(A)		18.4	19.2	19.5	20.6	20.0	19.9	19.7	20.3	20.2	20.3	22.4	22.9	20.3	
稼働率(A40×100)	45.9	47.9	48.8	51.5	50.0	49.8	49.3	50.7	50.6	50.7	55.9	57.2	50.7		
令和3年度	運営日数	21	19	22	21	21	20	21	20	20	19	18	22	244	
	利用実人員	要介護	12	19	27	28	30	35	43	44	41	43	41	40	403
		総合事業	6	11	17	17	17	18	20	22	26	28	27	27	236
		身体障害者													0
		合計	18	30	44	45	47	53	63	66	67	71	68	67	639
	利用延べ人員	要介護	60	73	115	144	183	192	256	234	225	224	198	252	2,156
		総合事業	27	39	83	84	74	72	80	82	89	102	92	121	945
		身体障害者													0
		合計	87	112	198	228	257	264	336	316	314	326	290	373	3,101
	一日平均人員	要介護	2.9	3.8	5.2	6.9	8.7	9.6	12.2	11.7	11.3	11.8	11.0	11.5	8.8
総合事業		1.3	2.1	3.8	4.0	3.5	3.6	3.8	4.1	4.5	5.4	5.1	5.5	3.9	
身体障害者														0	
合計(A)		4.1	5.9	9.0	10.9	12.2	13.2	16.0	15.8	15.7	17.2	16.1	17.0	12.7	
稼働率(A40×100)	10.4	14.7	22.5	27.1	30.6	33.0	40.0	39.5	39.3	42.9	40.3	42.4	31.9		



旅川デイサービスセンター（定員：40名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	25	26	309	
	利用実人員	要介護	94	96	96	93	97	91	93	98	97	96	97	95	1,143
		総合事業	8	9	10	11	10	11	11	12	12	11	12	14	131
		身体障害者													0
	合計	102	105	106	104	107	102	104	110	109	107	109	109	1,274	
	利用延べ人員	要介護	721	829	786	794	837	759	778	788	708	729	759	773	9,261
		総合事業	37	57	59	60	64	71	71	74	59	60	68	83	763
		身体障害者													0
	合計	758	886	845	854	901	830	849	862	767	789	827	856	10,024	
	一日平均人員	要介護	28.8	30.7	30.2	30.5	31.0	29.2	29.9	30.3	28.3	30.4	30.4	29.7	30.0
		総合事業	1.5	2.1	2.3	2.3	2.4	2.7	2.7	2.8	2.4	2.5	2.7	3.2	2.5
		身体障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計(A)	30.3	32.8	32.5	32.8	33.4	31.9	32.7	33.2	30.7	32.9	33.1	32.9	32.4
稼働率(A/40×100)	75.8	82.0	81.3	82.1	83.4	79.8	81.6	82.9	76.7	82.2	82.7	82.3	81.1		
令和4年度	運営日数	26	26	26	26	21	26	26	26	25	24	24	27	303	
	利用実人員	要介護	96	98	102	103	94	100	100	101	101	97	101	94	1,187
		総合事業	7	7	7	7	9	8	8	8	8	8	8	7	92
		身体障害者													0
	合計	103	105	109	110	103	108	108	109	109	105	109	101	1,279	
	利用延べ人員	要介護	796	819	836	838	550	828	812	810	751	747	750	786	9,323
		総合事業	44	45	46	41	44	52	49	51	50	46	44	42	554
		身体障害者													0
	合計	840	864	882	879	594	880	861	861	801	793	794	828	9,877	
	一日平均人員	要介護	30.6	31.5	32.2	32.2	26.2	31.8	31.2	31.2	30.0	31.1	31.3	29.1	30.8
		総合事業	1.7	1.7	1.8	1.6	2.1	2.0	1.9	2.0	2.0	1.9	1.8	1.6	1.8
		身体障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計(A)	32.3	33.2	33.9	33.8	28.3	33.8	33.1	33.1	32.0	33.0	33.1	30.7	32.6
稼働率(A/40×100)	80.8	83.1	84.8	84.5	70.7	84.6	82.8	82.8	80.1	82.6	82.7	76.7	81.5		
令和3年度	運営日数	26	26	26	27	26	26	26	26	25	24	24	27	309	
	利用実人員	要介護	103	97	100	103	102	100	101	108	108	95	97	99	1,213
		総合事業	7	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	64
		身体障害者													0
	合計	110	102	105	108	107	105	106	113	113	100	103	105	1,277	
	利用延べ人員	要介護	951	886	865	932	873	856	880	894	851	715	723	828	10,254
		総合事業	44	29	29	32	29	35	32	32	32	32	32	46	404
		身体障害者													0
	合計	995	915	894	964	902	891	912	926	883	747	755	874	10,658	
	一日平均人員	要介護	36.6	34.1	33.3	34.5	33.6	32.9	33.8	34.4	34.0	29.8	30.1	30.7	33.2
		総合事業	1.7	1.1	1.1	1.2	1.1	1.3	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	1.7	1.3
		身体障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計(A)	38.3	35.2	34.4	35.7	34.7	34.3	35.1	35.6	35.3	31.1	31.5	32.4	34.5
稼働率(A/45×100)	85.0	78.2	76.4	79.3	77.1	76.2	77.9	79.1	78.5	69.2	69.9	71.9	76.6		

やすらぎ荘デイサービスセンター（一般型 定員：25名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	27	26	26	27	26	26	26	26	26	24	25	26	310
	利用実人員	要介護	55	55	58	57	56	58	57	59	63	60	57	63	698
		総合事業	9	8	8	9	9	10	10	7	6	8	8	5	97
		身体障害者													
		合計	64	63	66	66	65	68	67	66	69	68	65	68	795
	利用延べ人員	要介護	397	464	485	509	495	490	497	485	478	463	453	476	5,692
		総合事業	51	49	49	54	57	55	55	42	38	42	43	33	568
		身体障害者													
		合計	448	513	534	563	552	545	552	527	516	505	496	509	6,260
	一日平均人員	要介護	15.9	17.2	18.7	19.6	18.3	18.8	19.1	18.7	18.4	19.3	18.1	18.3	18.4
総合事業		2.0	1.8	1.9	2.1	2.1	2.1	2.1	1.6	1.5	1.8	1.7	1.3	1.8	
身体障害者															
合計(A)		17.9	19.0	20.5	21.7	20.4	21.0	21.2	20.3	19.8	21.0	19.8	19.6	20.2	
稼働率 (A/25×100)	71.7	76.0	82.2	86.6	77.4	83.8	84.9	81.1	79.4	84.2	79.4	78.3	80.8		
令和4年度	運営日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309	
	利用実人員	要介護	57	60	61	59	58	60	57	58	57	57	56	55	695
		総合事業	12	12	11	10	11	11	11	10	11	11	9	9	128
		身体障害者													
		合計	69	72	72	69	69	71	68	68	68	68	65	64	823
	利用延べ人員	要介護	452	455	463	459	465	429	455	449	433	372	373	429	5,234
		総合事業	66	60	63	50	58	65	64	52	56	49	44	52	679
		身体障害者													
		合計	518	515	526	509	523	494	519	501	489	421	417	481	5,913
	一日平均人員	要介護	17.4	17.5	17.8	17.7	17.2	16.5	17.5	17.3	17.3	15.5	15.5	15.9	16.9
総合事業		2.5	2.3	2.4	1.9	2.1	2.5	2.5	2.0	2.2	2.0	1.8	1.9	2.2	
身体障害者															
合計(A)		19.9	19.8	20.2	19.6	19.4	19.0	20.0	19.3	19.6	17.5	17.4	17.8	19.1	
稼働率 (A/25×100)	79.7	79.2	80.9	78.3	77.4	76.0	79.8	77.1	78.2	70.2	69.5	71.3	76.5		
令和3年度	運営日数	26	26	26	27	26	26	26	26	25	23	24	27	308	
	利用実人員	要介護	62	61	62	61	57	56	51	57	58	58	56	57	696
		総合事業	8	8	8	10	10	9	12	12	12	11	12	12	124
		身体障害者													
		合計	70	69	70	71	67	65	63	69	70	69	68	69	820
	利用延べ人員	要介護	543	527	538	553	504	470	459	461	451	424	411	498	5,839
		総合事業	43	43	43	51	56	57	61	65	62	53	47	69	650
		身体障害者													
		合計	586	570	581	604	560	527	520	526	513	477	458	567	6,489
	一日平均人員	要介護	20.9	20.3	20.7	20.5	19.4	18.1	17.7	17.7	18.0	18.4	17.1	18.4	19.0
総合事業		1.7	1.7	1.7	1.9	2.2	2.2	2.3	2.5	2.5	2.3	2.0	2.6	2.1	
身体障害者															
合計(A)		22.5	21.9	22.3	22.4	21.5	20.3	20.0	20.2	20.5	20.7	19.1	21.0	21.1	
稼働率 (A/25×100)	90.2	87.7	89.4	89.5	86.2	81.1	80.0	80.9	82.1	83.0	76.3	84.0	84.3		

やすらぎ荘デイサービスセンター（認知型 定員：12名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	27	26	26	27	26	26	26	26	24	25	26	310	
	利用実人員	要介護	23	22	21	22	22	19	18	18	20	21	22	22	250
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	23	22	21	22	22	19	18	18	20	21	22	22	250	
	利用延べ人員	要介護	224	208	216	216	212	186	187	190	216	199	231	234	2,519
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	224	208	216	216	212	186	187	190	216	199	231	234	2,519	
	一日平均人員	要介護	9.0	7.7	8.3	8.3	7.9	7.2	7.2	7.3	8.3	8.3	9.2	9.0	8.1
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	9.0	7.7	8.3	8.3	7.9	7.2	7.2	7.3	8.3	8.3	9.2	9.0	8.1		
稼働率 (A/12×100)	74.7	64.2	69.2	79.1	70.6	59.6	59.9	60.9	69.2	69.1	77.0	75.0	67.7		
令和4年度	運営日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309	
	利用実人員	要介護	21	21	24	24	22	23	25	24	23	24	24	24	279
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	21	21	24	24	22	23	25	24	23	24	24	24	279	
	利用延べ人員	要介護	210	215	234	247	229	238	233	230	232	192	208	227	2,695
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	210	215	234	247	229	238	233	230	232	192	208	227	2,695	
	一日平均人員	要介護	8.1	8.3	9.0	9.5	8.5	9.2	9.0	8.8	9.3	8.0	8.7	8.4	8.7
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	8.1	8.3	9.0	9.5	8.5	9.2	9.0	8.8	9.3	8.0	8.7	8.4	8.7		
稼働率 (A/12×100)	67.3	68.9	75.0	79.1	70.6	76.3	74.7	73.7	77.3	66.7	72.2	70.1	72.7		
令和3年度	運営日数	26	26	26	27	26	26	26	26	25	23	24	27	308	
	利用実人員	要介護	21	22	19	22	24	23	24	24	24	23	23	20	269
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	21	22	19	22	24	23	24	24	24	23	23	20	269	
	利用延べ人員	要介護	198	203	190	212	210	207	202	190	200	181	173	226	2,392
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	198	203	190	212	210	207	202	190	200	181	173	226	2,392	
	一日平均人員	要介護	7.6	7.8	7.3	7.9	8.1	8.0	7.8	7.3	8.0	7.9	7.2	8.4	7.8
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	7.6	7.8	7.3	7.9	8.1	8.0	7.8	7.3	8.0	7.9	7.2	8.4	7.8		
稼働率 (A/12×100)	63.5	65.1	60.9	65.4	67.3	66.3	64.7	60.9	66.7	65.6	60.1	69.8	64.7		

ふく満デイサービスセンター(定員40名)

(単位:人)

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	27	26	26	27	26	26	24	25	23	23	25	303	
	利用実人員	要介護	84	86	82	83	84	83	87	92	89	88	87	84	1,029
		総合事業	10	9	12	11	12	12	14	14	14	14	14	14	150
		身体障害者			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
		合計	94	95	95	95	97	96	102	107	104	103	102	99	1,189
	利用延べ人員	要介護	640	635	623	650	645	641	673	673	686	638	628	628	7,760
		総合事業	53	56	66	63	81	71	75	73	69	70	71	65	813
		身体障害者			4	7	9	9	9	7	9	8	4	7	73
		合計	693	691	693	720	735	721	757	753	764	716	703	700	8,646
	一日平均人員	要介護	25.6	23.5	24.0	25.0	23.9	24.7	25.9	28.0	27.4	27.7	27.3	25.1	25.6
		総合事業	2.1	2.1	2.5	2.4	3.0	2.7	2.9	3.0	2.8	3.0	3.1	2.6	2.7
		身体障害者			0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2
		合計(A)	27.7	25.6	26.7	27.7	27.2	27.7	29.1	31.4	30.6	31.1	30.6	28.0	28.5
稼働率(A/40×100)	69.3	64.0	66.6	69.2	68.1	69.3	72.8	78.4	76.4	77.8	76.4	70.0	71.3		
令和4年度	運営日数	26	25	26	26	27	25	26	25	25	24	23	27	305	
	利用実人員	要介護	98	99	94	93	92	88	88	85	85	89	82	82	1,075
		総合事業	8	8	10	11	9	11	12	11	11	9	9	11	120
		合計	106	107	104	104	101	99	100	96	96	98	91	93	1,195
		利用延べ人員	要介護	789	761	794	780	793	682	724	656	670	589	554	647
	一日平均人員	総合事業	53	49	60	64	60	65	63	67	53	48	51	65	698
		合計	842	810	854	844	853	747	787	723	723	637	605	712	9,137
		要介護	30.3	30.4	30.5	30.0	29.4	27.3	27.8	26.2	26.8	24.5	24.1	24.0	27.7
		総合事業	2.0	2.0	2.3	2.5	2.2	2.6	2.4	2.7	2.1	2.0	2.2	2.4	2.3
	合計(A)	32.4	32.4	32.8	32.5	31.6	29.9	30.3	28.9	28.9	26.5	26.3	26.4	30.0	
	稼働率(A/40×100)	81.0	81.0	82.1	81.2	79.0	74.7	75.7	72.3	72.3	66.4	65.8	65.9	74.9	
	令和3年度	運営日数	25	25	26	26	26	25	26	25	25	24	23	27	303
		利用実人員	要介護	94	95	100	99	102	103	103	103	104	99	101	103
総合事業			13	12	11	11	12	13	13	12	10	10	8	8	133
合計			107	107	111	110	114	116	116	115	114	109	109	111	1,339
利用延べ人員			要介護	739	714	788	814	820	835	852	817	821	695	688	816
一日平均人員		総合事業	73	67	71	70	71	79	77	74	64	57	40	52	795
		合計	812	781	859	884	891	914	929	891	885	752	728	868	10,194
		要介護	29.6	28.6	30.3	31.3	31.5	33.4	32.8	32.7	32.8	29.0	29.9	30.2	31.0
		総合事業	2.9	2.7	2.7	2.7	2.7	3.2	3.0	3.0	2.6	2.4	1.7	1.9	2.6
合計(A)		32.5	31.2	33.0	34.0	34.3	36.6	35.7	35.6	35.4	31.3	31.7	32.1	33.6	
稼働率(A/40×100)		81.2	78.1	82.6	85.0	85.7	91.4	89.3	89.1	88.5	78.3	79.1	80.4	84.1	

デイサービスセンターいなみ（定員40名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	26	26	26	26	25	26	25	25	24	23	26	303	
	利用実人員	要介護	108	107	105	108	104	103	102	103	100	102	99	96	1,237
		総合事業	27	27	30	30	28	29	32	33	30	29	29	30	354
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	136	135	136	139	133	133	135	137	131	132	129	127	1,603
	利用延べ人員	要介護	780	814	794	824	836	770	796	701	627	636	655	738	8,971
		総合事業	141	143	156	158	153	161	169	163	168	146	155	181	1,894
		身体障害者	7	8	8	7	8	7	4	7	8	4	6	9	83
		合計	928	965	958	989	997	938	969	871	803	786	816	928	10,948
	一日平均人員	要介護	31.2	31.3	30.5	31.7	32.2	30.8	30.6	28.0	25.1	26.5	28.5	28.4	29.6
総合事業		5.6	5.5	6.0	6.1	5.9	6.4	6.5	6.5	6.7	6.1	6.7	7.0	6.3	
身体障害者		0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	
合計(A)		37.1	37.1	36.8	38.0	38.3	37.5	37.3	34.8	32.1	32.8	35.5	35.7	36.1	
稼働率 (A/40×100)	92.8	92.8	92.1	95.1	95.9	93.8	93.2	87.1	80.3	81.9	88.7	89.2	90.3		
令和4年度	運営日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309	
	利用実人員	要介護	100	103	103	102	103	102	102	101	103	100	106	105	1,230
		総合事業	24	23	23	24	23	23	26	27	28	29	24	24	298
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	125	127	127	127	127	126	129	129	132	130	131	130	1,540
	利用延べ人員	要介護	761	814	805	800	851	814	834	824	785	565	733	838	9,424
		総合事業	135	130	135	146	139	138	139	148	136	108	117	139	1,610
		身体障害者	5	5	3	1	3	5	3	5	4	4	4	6	48
		合計	901	949	943	947	993	957	976	977	925	677	854	983	11,082
	一日平均人員	要介護	29.3	31.3	31.0	30.8	31.5	31.3	32.1	31.7	31.4	23.5	30.5	31.0	30.5
総合事業		5.2	5.0	5.2	5.6	5.1	5.3	5.3	5.7	5.4	4.5	4.9	5.1	5.2	
身体障害者		0.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
合計(A)		34.7	36.5	36.3	36.4	36.8	36.8	37.5	37.6	37.0	28.2	35.6	36.4	35.9	
稼働率 (A/40×100)	86.6	91.2	90.6	91.0	91.9	92.0	93.8	93.9	92.5	70.5	88.9	91.0	89.6		
令和3年度	運営日数	26	24	26	27	26	26	26	26	25	24	24	27	307	
	利用実人員	要介護	103	111	106	108	105	108	108	108	103	103	101	101	1,265
		総合事業	18	20	19	18	20	19	20	21	22	22	20	22	241
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	122	132	126	127	126	128	129	130	126	126	122	124	1,518
	利用延べ人員	要介護	848	773	855	920	881	894	893	864	766	736	519	801	9,750
		総合事業	105	99	118	119	119	118	112	124	121	110	71	126	1,342
		身体障害者	4	3	6	7	7	7	8	6	7	5	3	4	67
		合計	957	875	979	1,046	1,007	1,019	1,013	994	894	851	593	931	11,159
	一日平均人員	要介護	32.6	32.2	32.9	34.1	33.9	34.4	34.3	33.2	30.6	30.7	21.6	29.7	31.8
総合事業		4.0	4.1	4.5	4.4	4.6	4.5	4.3	4.8	4.8	4.6	3.0	4.7	4.4	
身体障害者		0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	
合計(A)		36.8	36.5	37.7	38.7	38.7	39.2	39.0	38.2	35.8	35.5	24.7	34.5	36.3	
稼働率 (A/40×100)	92.0	91.1	94.1	96.9	96.8	98.0	97.4	95.6	89.4	88.6	61.8	86.2	90.8		

きららデイサービスセンター（定員：30名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和5年度	運営日数	25	27	26	26	27	26	26	26	26	25	25	26	311	
	利用実人員	要介護	73	76	77	75	71	68	68	70	73	67	69	69	856
		総合事業	7	4	5	5	6	7	7	9	9	8	9	10	86
		合計	80	80	82	80	77	75	75	79	82	75	78	79	942
	利用延べ人員	要介護	653	712	710	694	661	610	611	669	678	614	664	642	7,918
		総合事業	36	27	28	30	28	35	40	45	45	35	44	46	439
		合計	689	739	738	724	689	645	651	714	723	649	708	688	8,357
	一日平均人員	要介護	26.1	26.4	27.3	26.7	24.5	23.5	23.5	25.7	26.1	24.6	26.6	24.7	25.5
		総合事業	1.4	1.0	1.1	1.2	1.0	1.3	1.5	1.7	1.7	1.4	1.8	1.8	1.4
		合計(A)	27.6	27.4	28.4	27.8	25.5	24.8	25.0	27.5	27.8	26.0	28.3	26.5	26.9
稼働率 (A/30×100)	91.9	91.2	94.6	92.8	85.1	82.7	83.5	91.5	92.7	86.5	94.4	88.2	89.6		
令和4年度	運営日数	26	26	26	26	27	26	26	26	27	24	24	27	311	
	利用実人員	要介護	78	77	76	78	78	76	75	74	71	65	71	74	893
		総合事業	6	6	7	7	6	8	7	7	8	8	9	9	88
		合計	84	83	83	85	84	84	82	81	79	73	80	83	981
	利用延べ人員	要介護	706	717	715	694	712	674	680	686	661	569	576	672	8,062
		総合事業	37	29	32	31	31	36	35	37	49	43	47	54	461
		合計	743	746	747	725	743	710	715	723	710	612	623	726	8,523
	一日平均人員	要介護	27.2	27.6	27.5	26.7	26.4	25.9	26.2	26.4	24.5	23.7	24.0	24.9	25.9
		総合事業	1.4	1.1	1.2	1.2	1.1	1.4	1.3	1.4	1.8	1.8	2.0	2.0	1.5
		合計(A)	28.6	28.7	28.7	27.9	27.5	27.3	27.5	27.8	26.3	25.5	26.0	26.9	27.4
稼働率 (A/30×100)	95.3	95.6	95.8	92.9	91.7	91.0	91.7	92.7	87.7	85.0	86.5	89.6	91.3		
令和3年度	運営日数	26	26	26	27	26	26	26	26	27	24	24	27	311	
	利用実人員	要介護	72	73	78	77	75	78	80	81	79	80	80	79	932
		総合事業	12	11	10	10	12	12	10	9	7	8	6	7	114
		合計	84	84	88	87	87	90	90	90	86	88	86	86	1,046
	利用延べ人員	要介護	662	694	703	713	685	680	710	717	722	654	662	749	8,351
		総合事業	66	54	54	50	58	69	53	47	45	39	31	36	602
		合計	728	748	757	763	743	749	763	764	767	693	693	785	8,953
	一日平均人員	要介護	25.5	26.7	27.0	26.4	26.3	26.2	27.3	27.6	26.7	27.3	27.6	27.7	26.9
		総合事業	2.5	2.1	2.1	1.9	2.2	2.7	2.0	1.8	1.7	1.6	1.3	1.3	1.9
		合計(A)	28.0	28.8	29.1	28.3	28.6	28.8	29.3	29.4	28.4	28.9	28.9	29.1	28.8
稼働率 (A/30×100)	93.3	95.9	97.1	94.2	95.3	96.0	97.8	97.9	94.7	96.3	96.3	96.9	96.0		

## 4 訪問介護事業

### (1) 事業概況

#### 旅川ホームヘルプサービス事業所

職員の退職、入職はあったが人数の変更はなく常勤職員3名と非常勤4名の常勤換算4.96人で活動した。

新規相談の年間件数34件（前年度25件）そのうち27件（前年度15件）利用に繋がった。月平均利用者47.6人（前年度46.6人）となった。

年間訪問回数は4,820回（前年度4,883回）となり63回減少した。障害福祉サービス事業では年間382回（前年度387回）と5回減少となった。

事業対象者の方や要支援の方の利用が増えている。また、訪問開始後すぐに入院や終了となるケースもあり継続した訪問が出来ない等で訪問回数が減少した。

訪問内容では利用者の状況に応じ一緒にできることは行い自立支援（身体介護）になるよう関わった。ヘルパー同士の情報の共有に努め、統一したケアが提供できるように他事業所とも連携を図っている。

サービス活動増減差額は、1,362千円（前年度1,948千円）となった。

#### ふく満ホームヘルプサービス事業所

今年度は常勤8名、非常勤2名でスタートし、11月には週3日4.0Hのパート1名が加わり11名で活動してきた。定期巡回事業と兼務し常勤換算は平均4.8人で訪問活動した。

新規利用者は10名で、入院、施設入所等で除籍者は11名あり、在宅看取りにサービス提供できた利用者は3名あった。

訪問回数は、介護保険事業で年間3,992回（昨年度3,890回）で102回増加した。また障害福祉サービス事業では年間220回（前年度290回）と70回減少した。

引き続きコロナ対策に重点をおき、利用者にもマスク着用等の協力を求め対応した。今後も感染対策に気を引き締めて対応していきたい。また、コロナを含めた感染症発生時と自然災害時のBCP（業務継続計画）作成に取り組んだ。1月1日の能登半島地震の被害は多くなかったが、職員と利用者の安否確認を第一に行動した。随時BCPの見直しをしていく。

令和6年度の改正で加算の要件となる、他職種、地域との連携を密にしていきたい。

サービス活動増減差額は、2,353千円（前年度4,182千円）となった。

### (2) 訪問人数・回数

#### 旅川ホームヘルプサービス事業所

(複数訪問含む)

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和5年度	介護保険対象者	申請者数	43	43	43	43	44	45	46	47	47	41	46	47	535	
		訪問回数	376	401	369	365	382	392	391	385	339	331	352	355	4,438	
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		訪問回数	4	4	3	2	4	4	4	4	5	4	4	3	3	44
	知的障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	16	15	18	16	17	16	16	16	17	17	16	16	17	197
精神障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	訪問回数	12	13	11	12	11	11	11	13	11	13	11	10	13	141	
合計	申請者数	46	46	46	46	47	48	49	50	50	44	49	50	571		
	訪問回数	408	433	401	395	414	423	424	418	373	362	381	388	4,820		
令和4年度	介護保険対象者	申請者数	46	44	48	48	45	43	42	45	42	40	40	41	524	
		訪問回数	386	384	401	407	395	382	384	376	366	321	309	385	4,496	
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		訪問回数	4	2	5	4	5	4	4	3	4	2	4	5	46	
	知的障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		訪問回数	16	15	18	16	16	16	15	15	17	16	15	19	194	
精神障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	訪問回数	13	13	12	13	13	12	12	12	12	11	12	12	147		
合計	申請者数	49	47	51	51	48	46	45	48	45	43	43	44	560		
	訪問回数	419	414	436	440	429	414	415	406	399	350	340	421	4,883		
令和3年度	介護保険対象者	申請者数	44	44	44	45	45	46	43	44	43	44	42	45	529	
		訪問回数	415	392	403	403	365	357	362	330	323	313	276	341	4,280	
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		訪問回数	4	2	5	4	4	4	4	2	4	4	3	5	45	
	知的障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		訪問回数	17	15	17	17	16	16	17	16	17	15	14	17	194	
精神障害者	申請者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23		
	訪問回数	26	26	26	26	25	24	26	25	21	21	15	13	274		
合計	申請者数	48	48	48	49	49	50	47	48	47	48	46	48	576		
	訪問回数	462	435	451	450	410	401	409	373	365	353	308	376	4,793		

ふく満ホームヘルプサービス事業所

(複数訪問含む)

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	介護保険対象者	申請者数	31	31	30	29	29	28	30	31	29	32	31	31	362
		訪問回数	324	384	361	371	334	313	344	310	292	317	331	311	3,992
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	7	7	6	6	7	8	6	4	5	2	4	9	71
	知的障害者	申請者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		訪問回数	12	14	12	11	13	13	13	13	11	13	11	13	149
	精神障害者	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問回数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
移動支援	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	申請者数	34	34	33	32	32	31	33	33	34	32	35	34	34	398
	訪問回数	343	405	379	388	354	334	363	327	308	332	346	333	4,212	
令和4年度	介護保険対象者	申請者数	32	32	31	31	32	29	27	30	27	28	26	28	353
		訪問回数	335	353	322	358	376	281	290	361	318	318	258	320	3,890
	身体障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33
		訪問回数	26	23	22	23	26	20	24	21	17	11	13	14	240
	知的障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	4	4	5	4	4	3	4	5	4	4	4	5	50
	精神障害者	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問回数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
移動支援	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	申請者数	36	36	35	35	36	33	31	34	31	31	29	31	398	
	訪問回数	365	380	349	385	406	304	318	387	339	333	275	339	4,180	
令和3年度	介護保険対象者	申請者数	37	37	37	37	38	37	35	36	35	28	29	28	414
		訪問回数	430	419	419	366	389	369	371	408	375	324	319	336	4,525
	身体障害者	申請者数	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
		訪問回数	34	35	26	21	17	20	26	24	22	18	22	27	292
	知的障害者	申請者数	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16
		訪問回数	18	16	16	17	4	4	3	4	3	4	4	5	98
	精神障害者	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問回数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
移動支援	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	申請者数	43	43	42	42	42	41	39	40	39	32	33	32	468	
	訪問回数	482	470	461	404	410	393	400	436	400	346	345	368	4,915	



(3) 活動内容・件数

旅川ホームヘルプサービス事業所

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和5年度	身体介護	件数	31	31	31	31	32	33	34	35	33	29	31	32	383	
		延数	300	324	295	295	311	308	300	297	250	253	257	254	3,444	
	生活援助	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	身体&生活混合	件数	4	3	4	3	3	3	4	5	5	3	5	7	49	
		延数	21	19	18	13	20	25	29	29	29	16	21	25	265	
	介護 小計	延数	321	343	313	308	320	333	329	326	279	269	278	279	3,698	
	訪問型サービスⅠ	件数	6	6	6	7	7	7	7	7	7	8	8	8	9	86
		延数	24	24	22	26	29	28	29	28	29	32	35	32	338	
	訪問型サービスⅡ	件数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	49
		延数	31	34	34	31	33	31	33	31	31	31	30	39	31	389
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13
	訪問型みなし小計	延数	55	58	56	57	62	59	62	59	60	62	74	76	740	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
延数			16	15	18	16	17	16	16	17	17	16	16	17	197	
家事援助		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		延数	4	4	3	2	4	4	4	5	4	4	3	3	44	
身体&生活混合		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		延数	12	13	11	12	11	11	13	11	13	11	10	13	141	
障害者 小計	延数	32	32	32	30	32	31	33	33	34	31	29	33	382		
合計	件数	48	47	48	48	49	50	52	54	53	47	52	56	604		
	延数	408	433	401	395	414	423	424	418	373	362	381	388	4,820		
	活動日数	25	27	26	26	26	26	26	26	26	25	24	25	26	308	
年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	0	
令和4年度	身体介護	件数	35	32	33	34	32	30	30	32	30	28	28	29	373	
		延数	311	306	316	312	309	297	301	299	299	252	241	309	3,552	
	生活援助	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	身体&生活混合	件数	4	4	6	5	3	3	3	4	3	3	3	3	44	
		延数	19	22	21	26	16	18	16	20	15	16	16	16	221	
	介護 小計	延数	330	328	337	338	325	315	317	319	314	268	257	325	3,773	
	訪問型サービスⅠ	件数	5	5	5	6	6	6	5	6	6	6	6	5	67	
		延数	17	16	22	20	22	21	20	23	22	21	22	22	248	
	訪問型サービスⅡ	件数	5	5	6	6	6	6	6	5	4	4	4	5	62	
		延数	39	41	42	49	48	46	47	34	30	32	30	38	476	
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問型みなし小計	延数	56	57	64	69	70	67	67	57	52	53	52	60	724	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
延数			16	15	18	16	16	16	15	15	17	16	15	19	194	
家事援助		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		延数	4	2	5	4	5	4	4	3	4	2	4	5	46	
身体&生活混合		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		延数	13	13	12	13	13	12	12	12	12	11	12	12	147	
障害者 小計	延数	33	30	35	33	34	32	31	30	33	29	31	36	387		
合計	件数	52	49	48	54	54	48	47	50	50	46	44	45	587		
	延数	419	415	436	440	429	414	415	406	399	350	340	421	4,884		
	活動日数	25	25	26	25	25	26	25	24	24	25	22	26	298		

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和3年度	身体介護	件数	25	26	27	26	26	29	28	28	28	29	30	33	335	
		延数	247	237	254	241	220	226	240	231	232	219	196	250	2,793	
	生活援助	件数	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	8	
		延数	4	4	3	3	2	3	0	1	0	0	0	1	21	
	身体&生活混合	件数	9	10	10	9	9	9	6	6	4	4	4	4	84	
		延数	91	89	85	94	78	65	48	25	19	19	16	23	652	
	介護 小計	延数	342	330	342	338	300	294	288	257	251	238	212	274	3,466	
	訪問型サービスⅠ	件数	7	7	7	8	7	7	8	8	8	7	5	4	83	
		延数	27	29	28	34	27	27	30	32	32	27	19	19	331	
	訪問型サービスⅡ	件数	5	4	4	4	5	5	5	5	5	6	6	6	60	
		延数	40	33	33	31	38	36	44	41	40	48	45	48	477	
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問型みなし小計	延数	67	62	61	65	65	63	74	73	72	75	64	67	808	
障害	居宅介護	身体介護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		延数	17	15	17	17	16	16	17	16	17	15	14	17	194	
		家事援助	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		延数	4	2	5	4	4	4	4	2	4	4	3	5	45	
身体&生活混合	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23		
	延数	26	26	26	26	25	24	26	25	21	21	15	13	274		
障害者 小計	延数	47	43	48	47	45	44	47	43	42	40	32	35	513		
合計	件数	48	48	48	49	49	50	47	48	47	48	46	48	576		
	延数	462	435	451	450	410	401	409	373	365	353	308	376	4,793		
活動日数			25	24	26	27	25	26	26	24	25	24	22	26	300	

ふく満ホームヘルプサービス事業所

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和5年度	身体介護	件数	24	29	29	27	24	25	27	27	26	28	29	21	316	
		延数	238	288	265	282	242	224	256	222	200	229	248	223	2,917	
	生活援助	件数		1				2		1				1	5	
		延数		1				2		1				1	5	
	身体&生活混合	件数	10	9	9	10	10	8	10	10	10	10	8	13	117	
		延数	58	63	65	60	53	50	53	51	58	55	50	62	678	
	介護 小計	延数	296	352	330	342	295	276	309	274	258	284	298	286	3,600	
	訪問型サービスⅠ	件数	3	3	3	3	1	1	2	3	2	2	2	2	27	
		延数	12	14	13	12	4	4	9	11	10	8	8	10	115	
	訪問型サービスⅡ	件数	2	2	2	2	4	4	3	3	3	3	3	3	34	
		延数	16	18	18	17	34	33	26	25	24	25	25	24	285	
	訪問型サービスⅢ	件数														
	訪問型みなし小計	延数	28	32	31	29	39	37	35	36	34	33	33	34	401	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
延数			8	9	8	8	9	9	8	9	7	9	7	8	99	
家事援助			件数													
延数																
身体&生活混合	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	延数	4	5	4	3	4	4	5	4	4	4	4	4	49		
同行援護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	延数	7	7	6	6	7	8	6	4	5	2	4	9	71		
障害者 小計	延数	19	21	18	17	20	21	19	17	16	15	15	21	219		
移動支援	件数															
合計	件数	43	48	47	46	43	44	46	48	45	47	46	44	547		
	延数	343	405	379	388	354	334	363	327	308	332	346	341	4,220		
活動日数			30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	366		

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和4年度	身体介護	件数	25	24	24	25	28	21	19	25	24	27	20	19	281	
		延数	222	229	215	256	272	182	185	255	235	234	174	209	2,668	
	生活援助	件数	1	1	1		1						1		5	
		延数	3	1	1		1						1		7	
	身体&生活混合	件数	13	14	12	14	13	11	12	11	11	12	9	10	142	
		延数	81	96	76	74	79	73	79	82	56	56	55	69	876	
	介護 小計	延数	306	326	292	330	352	255	264	337	291	290	230	278	3,551	
	訪問型サービスⅠ	件数	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	31	
		延数	13	9	12	12	7	8	8	8	9	11	12	14	123	
	訪問型サービスⅡ	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25	
		延数	16	18	18	16	17	18	18	16	18	17	16	28	216	
	訪問型サービスⅢ	件数														
	訪問型みなし小計	延数	29	27	30	28	24	26	26	24	27	28	28	42	339	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33
			延数	12	13	14	13	11	12	13	13	8	8	7	9	133
			家事援助	件数												
身体&生活混合		件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21	
		延数	8	7	8	8	9	7	9	9	5	4	4	3	81	
同行援護		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
延数	10	7	5	6	10	4	6	4	8	3	6	7	76			
障害者 小計	延数	30	27	27	27	30	23	28	26	21	15	17	19	290		
移動支援	件数															
	延数															
合計	件数	50	50	48	50	52	42	41	46	45	48	39	39	550		
	延数	365	380	349	385	406	304	318	387	339	333	275	339	4,180		
活動日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和3年度	身体介護	件数	15	15	16	15	17	17	15	19	19	15	15	14	192	
		延数	265	267	259	209	244	231	249	276	263	228	229	233	2,953	
	生活援助	件数	1	1	1	1	1	1	1					1	8	
		延数	4	3	5	5	5	4	4					3	33	
	身体&生活混合	件数	12	13	13	13	13	11	12	11	11	9	9	9	136	
		延数	100	99	104	99	97	90	83	95	72	59	58	68	1,024	
	介護 小計	延数	369	369	368	313	346	325	336	371	335	287	287	304	4,010	
	訪問型サービスⅠ	件数	8	6	7	5	5	5	5	5	5	3	3	3	60	
		延数	25	24	21	22	17	21	19	19	22	12	12	14	228	
	訪問型サービスⅡ	件数	4	3	6	4	3	3	2	2	2	2	3	2	36	
		延数	36	26	30	31	26	23	16	18	18	25	20	18	287	
	訪問型サービスⅢ	件数														
	訪問型みなし小計	延数	61	50	51	53	43	44	35	37	40	37	32	32	515	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	5	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	41
			延数	41	36	24	23	8	9	12	12	12	11	12	14	214
			家事援助	件数												
身体&生活混合		件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
		延数	8	8	9	8	10	8	8	10	8	9	8	9	103	
同行援護		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
延数	3	7	9	7	3	7	9	6	5	2	6	9	73			
障害者 小計	延数	52	51	42	38	21	24	29	28	25	22	26	32	390		
移動支援	件数															
	延数															
合計	件数	48	45	50	45	45	43	41	43	43	35	36	35	509		
	延数	482	470	461	404	410	393	400	436	400	346	345	368	4,915		
活動日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		

## 5 訪問入浴介護事業

### ふく満訪問入浴介護事業所

#### (1) 事業概況

今年度の活動日数は229日（前年度205日）、訪問回数は341回（前年度344回）、申請者数は110人（前年度117人）と活動日数は増加、訪問回数は減少、申請者数は前年度より減少した。

要因としては、職員の異動に伴い、訪問入浴に関わる職員数減で、訪問件数を抑えたことや新規の申請者の受け入れを控えたこと、入院や急なキャンセルに対応ができなかったことがあげられる。コロナ等の感染症は以前より少し落ち着いたが、虚弱な利用者の方ばかりのため引き続き注意して、感染症を利用者宅に持ち込まないよう、しっかり対策を行った。新規利用者や終末期の方の入浴が早急にできなかったことから、素早い受入れ体制の構築と全職員の知識や技術向上に努め、入浴で身体の清潔を保ち、穏やかな気持ちで在宅生活を継続していただけるように努めたい。また、南砺市全域の方にサービスの内容を理解してもらえよう発信していきたい。

#### (2) 訪問人数・回数

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	介護保険対象者	申請者数	10	9	9	10	10	11	9	10	9	8	8	7	110
		訪問回数	29	24	30	26	32	29	33	26	30	26	30	26	341
	活動日数		19	16	19	17	21	19	21	20	20	19	19	19	229
令和4年度	介護保険対象者	申請者数	13	13	12	11	10	9	8	7	7	8	9	10	117
		訪問回数	36	34	39	33	31	27	27	18	25	16	24	34	344
	活動日数		20	19	22	19	18	16	17	12	16	10	16	20	205
令和3年度	介護保険対象者	申請者数	14	15	14	13	12	12	12	12	12	12	13	13	154
		訪問回数	39	34	40	37	40	38	33	37	37	31	32	41	439
	活動日数		21	18	22	20	21	21	21	21	21	19	18	22	245

## 6 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

### (1) 事業概況

#### 北部定期巡回センター

今年度は月平均利用者30名、平均介護度2.4の数値目標に向けて稼働し、結果的には月平均利用者数は29.4名、平均介護度は2.9となり損益分岐点はクリアした。

新規利用者23名、死亡、入所等での除籍20名、看取り6名、今年度は井波地域の新規利用者が多かった。8月～9月は猛暑による熱中症やコロナでの入院者が増え退院後は医療型施設に入所されるなど在宅復帰が出来なかった人が多かった。日々の利用者の体調確認、管理に努めていきたい。また終末期の利用者も増え医療的な援助も多くなっている。吸痰の勉強会も行い、職員の質の向上に努めた。南砺市訪問看護ステーションと連携を行い、緊急時の連絡方法や対応体制等を確保し、「自宅で安心して暮らす」在宅支援に取り組んだ。

また、BCP(業務継続計画)の作成を行い、地震時の職員間の連絡訓練を行った。令和6年1月1日の能登半島地震では訓練した事が実践に生かされた。利用者の状況は電話などで安全確認し、訪問時間変更や追加訪問など行いながら訪問し、利用者全員の無事が確認できた。今後は災害時の色々な状況を想定した訓練を行い、職員の安全と利用者へのサービス提供に努めていきたい。

収支状況ではサービス活動増減差額は、9,486千円(前年度8,151千円)となった。

#### 南部定期巡回センター

今年度は常勤8名、非常勤2名でスタートし、11月には週3日4.0Hのパート1名が加わり11名で活動してきた。訪問介護事業と兼務し常勤換算月平均4.8人で訪問活動した。

利用者は新規6名、死亡や入所等で除籍が8名だった。新規以外が少ない年度であった。年間平均16.9人。

軽度認知症高齢者夫婦世帯の利用が増え、終末期の短期間の利用者もあった。最期は自宅だと願う本人と家族を支えることができた。訪問看護と連携を密にして、ターミナルケアに関わり、吸痰ケアなどヘルパー看取り介護の質も向上した。

コロナ対策に引き続き重点をおき、利用者にもマスク着用の協力を求めた。今夏ごろより、夫婦でコロナ感染し入院、入所となったケース、発熱により入院となったケースが数件あり収入減となった。令和6年度の改正で、基本報酬が下がった。加算を取得して収益をあげていきたい。

今後、感染症発生時と自然災害時はBCP(業務継続計画)に基づき、多職種、地域との連携を図り、職員の安全と利用者サービス提供に努めていきたい。

収支状況ではサービス活動増減差額は、1,420千円(前年度9,477千円)となった。

### (2) 訪問人数・回数

#### 北部定期巡回センター

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	介護保険対象者	利用者数	31	28	31	30	28	24	29	27	29	31	33	32	353
		訪問回数	2,163	2,007	2,012	2,171	2,068	1,686	2,057	2,010	2,030	2,129	2,249	2,403	24,985
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
令和4年度	介護保険対象者	利用者数	32	28	30	30	28	27	27	30	31	31	30	31	355
		訪問回数	1,916	2,069	2,119	2,136	2,075	1,725	2,068	2,223	2,189	2,063	1,898	2,235	24,716
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
令和3年度	介護保険対象者	利用者数	30	32	31	31	31	29	28	30	29	28	28	29	356
		訪問回数	2,130	2,143	2,141	2,208	2,259	1,944	1,818	1,893	2,037	1,838	1,716	1,932	24,059
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

(複数訪問含む)

南部定期巡回センター

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	介護保険対象者	利用者数	17	18	18	18	18	17	17	17	16	16	16	16	204
		訪問回数	1,331	1,408	1,422	1,562	1,413	1,049	1,233	1,254	1,009	1,167	1,031	1,172	15,051
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	29	31	366
令和4年度	介護保険対象者	利用者数	18	20	20	21	22	22	22	22	22	22	22	21	254
		訪問回数	1,035	1,210	1,376	1,409	1,398	1,540	1,556	1,663	1,654	1,522	1,267	1,432	17,062
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365
令和3年度	介護保険対象者	利用者数	16	17	18	18	18	18	18	19	19	20	19	20	220
		訪問回数	1,218	1,333	1,208	1,260	1,128	1,101	1,146	1,126	1,253	1,111	1,012	1,179	14,075
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365

## 7 福祉用具貸与事業

### 旅川福祉用具貸与事業所

#### (1) 事業概況

月平均利用人数は、102.6人（前年度102.5人）であった。多い月では新規6～7人の相談があったが、年間を通して介護認定が遅れがちで月遅れ分のマイナスにより収益は低迷し、損益分岐点にはわずかに及ばなかった。

カンファレンスや家屋評価等には積極的に参加し、多職種との情報共有を図り、綿密な連携に努めた。ターミナルで最期の時を在宅で過ごされる方にとって福祉用具が必要な事が多く、迅速に対応し、本人や家族の思いに寄り添いながら、少しでも快適に過ごしていただく為の一助となれるよう使命感を持ち関わる事が出来た。また、R6年度重要事項説明書に虐待防止や業務継続計画についての項目の追加について検討、実施した。

収支状況ではサービス活動増減差額は、△9千円（前年度△417千円）となった。

#### (2) 物件別利用件数

(単位：件)

物件	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子	本年	30	30	30	30	30	28	27	29	29	27	27	26	343
	前年	28	26	25	25	27	25	28	28	26	27	26	30	321
車椅子付属品	本年	6	7	9	9	9	9	8	10	10	10	10	8	105
	前年	11	10	9	8	8	7	7	7	6	7	6	6	92
特殊寝台	本年	37	35	37	37	37	33	33	36	36	37	34	36	428
	前年	37	35	34	34	34	34	37	34	33	33	36	39	420
特殊寝台付属品	本年	128	116	124	121	121	114	114	125	124	128	117	103	1,435
	前年	123	113	109	108	110	109	118	112	108	108	124	134	1,376
床ずれ防止用具	本年	18	19	20	20	20	15	15	14	16	14	15	14	200
	前年	23	21	19	21	18	18	19	19	15	16	17	20	226
体位変換器	本年	1	1	3	3	3	4	4	4	4	4	2	3	36
	前年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	5	29
手すり	本年	121	125	128	130	129	126	128	139	140	148	147	122	1,583
	前年	111	112	117	117	116	115	122	130	125	124	121	125	1,435
スロープ	本年	49	49	49	50	51	43	44	44	46	39	39	38	541
	前年	48	44	46	41	50	51	53	53	53	53	56	55	603
歩行器	本年	37	37	37	39	39	37	37	35	35	32	31	20	416
	前年	36	40	41	44	44	43	44	42	40	40	37	39	490
歩行補助つえ	本年	7	7	7	9	9	12	11	12	12	12	12	7	117
	前年	6	6	7	7	6	7	7	8	7	7	7	7	82
徘徊感知機器	本年	1	1											2
	前年	1	1	1	1	1	1	1	1					8
移動用リフト（つり具の部分を除く）	本年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	前年								1	1	1	1	1	5
自動排泄処理装置	本年													
	前年													
計	本年	436	428	445	449	449	422	422	449	453	452	435	378	5,218
	前年	426	410	410	408	416	412	438	437	416	418	435	461	5,087

#### (3) 相談件数

(単位：件)

区分内容	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	本年	18	25	18	17	23	17	24	34	36	44	33	19	308
	前年	23	35	24	22	35	31	24	27	30	18	18	25	312
来所	本年	4	8	5	1		5	3	4	6	2	5	2	45
	前年	4	5	5	6	8	11	2	6	5	4	7	2	65
訪問	本年	55	71	66	57	71	72	67	87	86	75	60	61	828
	前年	81	61	84	85	71	87	70	97	73	49	85	90	933
計	本年	77	104	89	75	94	94	94	125	128	121	98	82	1,181
	前年	108	101	113	113	114	129	96	130	108	71	110	117	1,310

## 8 居宅介護支援事業

### (1) 事業概況

#### 旅川居宅介護支援事業所

要介護給付管理数は、3042件で月平均36.2人と前年度より平均で1.5件上回り、新規ケアプラン作成数も120件と昨年より32件上回った。年末に近隣事業所のケアマネが退職する為、福野地区の利用者の受け入れ依頼があり、11月は取扱件数が39件を超え、かなりの減算となったが、地域の方々が困らないように事業所一丸となって対応した。

令和6年4月からは1人当たりの受け持ち件数の上限が引き上げられることから、職員の負担は大きくなると思われるため、業務改善し無駄を省きながら、体調面にも留意できるような体制を検討した。また医療関係の研修や事例検討会等の多くの研修に参加し、資質向上を図ってきた。次年度の重層的支援についての研修にも参加し理解を深めた。

サービス活動増減差額は、8,973千円（前年度2,900千円）となった。

#### やすらぎ荘居宅介護支援事業所

R5年度の給付管理件数は、要介護、介護予防・総合事業を合わせて、前年度より14件増加。福光地域の居宅介護支援事業所で、年度末までにケアマネジャー2名が退職するという事で、夏頃から2事業所が新規の受け入れを中止。そのため、夏頃から新規ケアプラン作成件数は10件近くあり、月平均の新規ケアプラン作成件数は7件。R3年度、R4年度よりも2件増えている。事業所内で情報交換したり、課題解決のための話し合いを行ったりして、ケアマネジャー一人で抱え込まないように努めた。また、改善が必要な内容については、事業所からサービス提供事業所や医療機関等へ課題解決を求める意見を伝え、利用者やその家族がより良いサービスを受けられるように働きかけた。解決が必要な内容を放置しないように努めた。R6年度は、福寿会福光地域の居宅支援事業所の統廃合が予定されている。働き方の統一、業務の統一が図れるよう、各拠点で意見交換を行いながら、改善していきたい。

サービス活動増減差額は、7,841千円（前年度7,151千円）となった。

#### ふく満居宅介護支援事業所

R5年度の総合事業・介護予防件数は前年度より7件減少し要介護件数は30件増加。要介護区分新規依頼の受入れが中心となった傾向。さらに、当事業所の介護度割合では、要介護1・2=72%、要介護3・4・5=28%と要介護1・2の軽度者が多いが軽度者の終末期利用者も含まれる。今年度は医療入退院者への支援以外にも本人や家族との支援で悩んだ事例を事業所内研修で意見交換や課題を振り返り、日々の業務に反映させることができた。次年度は、多様化・複雑化する課題に対応するための取組みとして、関係各所機関の研修や適切なケアマネジメント点検などを取り入れてより一層に個々のケアマネジメント力を高められるように努めていきたい。

サービス活動増減差額は、2,784千円（前年度2,987千円）となった。

#### いなみ居宅介護支援事業所

令和5年度の当事業所における要介護給付管理件数は、令和4年度より76件増加した（介護予防は35件増）施設入所や長期入院、あるいは死去等により、居宅介護支援を中止、終了するケースも多かったが、医療機関や包括支援センター等からの新規相談を積極的に受け入れを行い、給付管理件数の増加、利用者及び家族の支援に繋げる事ができたと思われる。

また、令和5年度は5月8日より、新型コロナウイルスの感染法上の分類が「2類」から「5類」に引き下げとなったが、引き続き新型コロナウイルス蔓延防止を行いながら、入院時情報提供や退院時カンファレンス及び情報の聞き取りを通じ、医療機関との連携を密に行い、退院後も必要なサービス等を確保する事で、安心して地域で生活できるよう支援する事ができた。

令和6年度も新規相談を積極的に受け入れる体制の継続に加え、各種研修（オンライン含）、事例検討会、及び事業所内ケアプラン点検等において介護支援専門員の資質向上を図り、利用者及び家族の生活支援に繋げていきたい。

サービス活動増減差額は、721千円（前年度△552千円）となった。



きらら居宅介護支援事業所

給付管理数が昨年度比118%と増加した。新規の依頼について積極的に関わりサービスに繋げることで、利用者の希望に添えるよう努めた。その反面ターミナル期の在宅支援の増加、施設入所などが増加している。入院時情報連携加算において、昨年度比128%と増加した。これについては医療との密接な連携と円滑な情報共有が実現されたと思う。退院退所加算において、昨年度比140%と増加している。本人、家族、病院と連携し退院カンファレンスやリハビリ見学を通じ、利用者の円滑な退院・退所ができるようにマネジメントを行った。

令和4年度、5年度ともに90歳以上の超高齢者の利用者数が全体の42.2%と高い数字で推移しており、今後も入退院の増加傾向は変わらないと予測される。本人、家族の思いに寄り添い信頼関係を構築し自立支援に向けてのケアマネジメントを行っていききたい。

次年度も、多様なケースに対応できるよう法人外の支援事業所や他職種との連携、資質向上を図るため積極的に研修への参加に努めていきたい。

収支状況については、サービス活動増減差額は、873千円（前年度△2,708千円）となった。

①月別活動状況

旅川居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 5	10	6	12	7	8	10	9	20	11	9	10	8	120
	R 4	9	5	7	3	8	4	10	7	7	10	15	3	88
	R 3	6	6	8	6	11	8	9	5	9	5	3	15	91
要介護給付管理件数	R 5	242	246	251	240	239	244	251	269	258	258	268	276	3,042
	R 4	244	242	246	249	246	244	241	245	241	236	245	239	2,918
	R 3	235	236	243	242	258	262	262	270	263	251	237	255	3,014
介護予防ケアプラン件数	R 5	9	9	9	9	9	9	10	10	9	9	8	8	108
	R 4	14	14	14	14	15	13	12	12	12	11	11	11	153
	R 3	8	6	6	6	6	12	12	13	14	14	14	14	125

やすらぎ荘居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 5	6	3	7	3	10	8	9	9	8	7	4	11	85
	R 4	13	5	7	3	2	7	4	3	4	10	9	4	71
	R 3	4	7	2	8	1	6	3	5	7	5	8	10	66
要介護給付管理件数	R 5	173	178	173	174	174	183	184	177	198	194	182	203	2,193
	R 4	185	188	183	185	176	176	182	169	169	172	172	170	2,127
	R 3	184	185	175	181	183	175	177	177	179	172	175	182	2,145
介護予防ケアプラン件数	R 5	4	4	6	6	6	6	6	5	5	3	4	4	59
	R 4	4	4	3	3	3	4	4	4	5	4	4	4	46
	R 3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	2	4	4	44

ふく満居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 5	4	5	4	2	6	6	9	1	3	3	1	4	48
	R 4	3	5	5	2	5	3	2	4	6	3	6	3	47
	R 3	6	6	7	2	3	1	4	3	6	1	2	6	47
要介護給付管理件数	R 5	135	135	127	132	134	134	140	144	142	140	139	141	1,643
	R 4	136	140	139	135	135	134	134	131	133	132	131	133	1,613
	R 3	137	137	142	142	141	140	141	141	142	138	135	137	1,673
介護予防ケアプラン件数	R 5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	52
	R 4	7	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5	6	65
	R 3	5	5	4	4	3	3	3	4	4	4	4	6	49

## いなみ居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 5	3	3	5	2	4	6	4	5	3	2	4	1	42
	R 4	2	3	3	4	7	4	3	5	5	3	3	2	44
	R 3	4	4	7	6	3	4	2	1	4	1	4	4	44
要介護給付管理件数	R 5	101	104	101	102	106	106	105	107	105	108	107	100	1,252
	R 4	93	96	96	95	97	96	99	101	103	99	101	100	1,176
	R 3	93	100	98	101	101	102	104	101	104	101	102	101	1,208
介護予防ケアプラン件数	R 5	6	6	8	8	9	10	11	11	10	10	9	9	107
	R 4	5	5	6	5	6	6	6	6	8	7	6	6	72
	R 3	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	56

## きらら居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 5	6	5	5	7	2	4	5	10	3	1	1	4	53
	R 4	8	4	6	5	6	1	1	3	6	2	12	5	59
	R 3	3	5	7	2	2	2	3		1	1	4	2	32
要介護給付管理件数	R 5	99	97	97	106	99	99	107	113	112	110	105	112	1,256
	R 4	79	85	90	87	92	86	86	88	87	89	95	98	1,062
	R 3	70	72	75	76	78	74	75	75	72	70	76	74	887
介護予防ケアプラン件数	R 5	1	2	2	4	3	4	3	3	3	5	5	5	40
	R 4	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	1	1	16
	R 3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

## ②地域ケア会議

## 旅川居宅介護支援事業所

- ・開催日 毎月第2火曜日 13：30～
- ・実施回数 年12回
- ・出席者 南砺市地域包括支援センター福野地域担当職員、南砺市社会福祉協議会担当職員  
福野地域居宅介護支援事業所ケアマネ全員、福野地域サービス事業者代表者

## きらら居宅介護支援事業所

- ・開催日 5/10、7/12、8/9、9/13、12/15、1/17、3/13
- ・出席者 南砺市地域包括支援センター城端地域担当職員  
城端地域居宅介護支援事業所ケアマネ全員  
民生委員、福祉委推進員、区長

## 地域ケア会議合同研修会

… 事業所共通

- ・開催日 5/26、7/28、9/22、11/20、1/24、3/15
- ・実施回数 年3回
- ・出席者 南砺市地域包括支援センター職員  
南砺市福祉施設各事業所職員

## 南砺市介護支援専門員研修会

- ・開催日 7/28、11/24、1/24

## 南砺市地域ケア個別会議

- ・開催日 毎月第2週水曜日
- … 事業所共通
- 旅川 6/14、9/13、12/13、3/13 いなみ 8/9、2/14
- やすらぎ荘 6/14、9/13、12/13、3/13 きらら 6/14、12/13
- ふく満 4/12、11/8

## ③南砺市医師会地域医療連携部会

- ・開催日 7/19、8/23、9/20、10/18、11/15、12/20、1/17、2/21、3/27

## ④留意事項伝達会議

- ・毎週1回実施
- … 事業所共通

## ⑤事業所内研修（法人外と共同研修含む）

- ・毎月1回実施

## 9 在宅介護支援センター

### (1) 事業概況

在宅介護支援センターは、地域包括支援センターの拠点として地域住民への相談窓口業務や利用者基本情報を作成し、地域包括支援センターとの連絡調整を行った。

旅川在宅介護支援センターにおいて『在宅介護者教室』を開催し、昨年度好評であったこともあり引き続き、薬や認知症について、楽しくわかりやすい講演を聴いていただくことができた。

また、今年度は小野医療器の協力で、ストレスチェック、野菜摂取量チェックなどを行い、リフレッシュしていただく一助となった。

今年度の相談件数は、201件で昨年とほぼ同じ件数だった。必要な機関への調整やサービスが受けられるよう対応した。

やすらぎ荘・ふく満在宅介護支援センターは、高齢者やその家族、地域住民の相談を受け付け、必要に応じて家庭訪問を行い、対応をを行った。また「家族介護者教室」を開催し、日頃介護されている方が介護から離れて、気分転換や悩みの共感をして、明日からの介護に良い効果が得られるように努めることができた。

きらら在宅介護支援センターでは、『医療介護が必要な状態だが、医療介護のどこにも繋がっていない高齢者』を見つけ関わることで、疾病等の重症化、介護度の重度化を予防するため実態把握を行った。在宅介護者教室は6年ぶりに開催した。

年数回ケア会議を開催し、各種研修や困難事例の検討会等を実施し、地域包括支援センター職員や地域の介護保険事業所職員、医療関係者、福祉施設職員との交流を行い、相互の資質の向上に努めた。

### (2) 月別利用状況

旅川在宅介護支援センター

#### ①事業内容別件数

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	16	17	9	5	12	15	31	26	1	14	32	23	201
	前年	20	14	12	19	27	10	13	12	14	18	22	21	202
訪 問	本年	2			1	1	4	9	5			5	2	29
	前年		1	2	2	3	2	2	1	2	2	2	1	20
介護用品貸出	本年	4	2	3	3	3	1	2	4	1	4	1	3	31
	前年	3	1	2	2	2	2	2	2	3		1	2	22
実 態 把 握	本年					10	1							11
	前年				5	7	9					1		22

## ②相談内容別件数

(単位：件)

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	11	4	6	4	9	9	19	11	1	8	10	15	107
在 宅 福 祉	1	1		1	2	1	5	3			5	2	21
介 護 技 術					1								1
住 宅 改 修													
医 療 保 険					1			1				1	3
苦 情													
認 知 症		2									2		4
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介 護 支 援 専 門 員	1	1	1	1			1	3		4	3	5	20
介 護 サービス 調 整 中		1	1	1	1			1			5	1	11
施 設 入 所	1	2	1				1	1			5	3	14
そ の 他	1	3	1		1	3	11	7		1	5	3	36
合 計	15	14	10	7	15	13	37	27	1	13	35	30	217

## ③相談方法別件数

(単位：件)

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	12	12	6	2	7	6	14	15	1	8	18	14	115
来 所	2	5	3	1	4	5	7	5		6	9	7	54
訪 問	2			1	1	4	9	5			5	2	29
文 書 ・ メール													
そ の 他				1			1	1					3
合 計	16	17	9	5	12	15	31	26	1	14	32	23	201

やすらぎ荘在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	12	9	6	4	9	12	10	14	10	10	6	14	116
	前年	7	9	4	4	3	13	5	11	10	10	16	15	107
実相談人員	本年	12	8	6	4	9	12	10	14	9	10	6	13	113
	前年	7	9	4	4	3	12	5	8	10	10	15	15	102
家庭訪問	本年	6	5	5	4	9	9	8	11	9	10	4	11	91
	前年	6	9	3	3	2	11	4	7	8	9	9	12	83
実態把握数	本年	1				1	8			1				11
	前年				1	4	7	6				1		4

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	9	7	3	3	8	6	6	5	6	7	2	7	69
在 宅 福 祉	1	1							1	1			4
介 護 技 術													
住 宅 改 修						1						1	2
医 療 保 険						1	1						2
苦 情												1	1
認 知 症		1				1							2
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介護支援専門員	1	1	4	1	1	3	4	8	4	4	4	5	40
介護サービス調整中	1						1	1					3
施 設 入 所						1							1
困 難 事 例	1												1
そ の 他								1			1	4	6
合 計	13	10	7	4	9	13	12	15	11	12	7	18	131

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	3	3	1			3	2	1	1		2	1	17
来 所	2	1						1				2	6
訪 問	6	5	5	4	9	9	8	11	9	10	4	11	91
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他	1							1					2
合 計	12	9	6	4	9	12	10	14	10	10	6	14	116

ふく満在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	5	7	5	5	7	7	9	3	3	5	6	5	67
	前年	6	2	5	2	7	5	8	3	8	4	7	3	60
家庭訪問	本年	4	4	5	3	7	3	8	1	3	3	4	3	48
	前年	4	2	4	1	6	4	3	3	7	2	5	2	43
実態把握数	本年			1			6			1	1			9
	前年						6	6						12

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	5	6	4	4	7	6	9	2	1	5	5	3	57
在 宅 福 祉	1		3	1							1		6
介 護 技 術		1											1
住 宅 改 修	1		1										2
医 療 保 険				1		1	1				2		5
苦 情													
認 知 症		2		1					1				4
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介護支援専門員	4	5	3	3	4	5	9	2	1	5	3	4	48
介護サービス調整中				1		1		1				1	4
施 設 入 所									1		1		2
そ の 他						1		1	1			1	4
合 計	11	14	11	11	11	14	19	6	5	10	12	9	133

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	1	3		2		3	1	2		2	1	1	16
来 所						1					1	1	3
訪 問	4	4	5	3	7	3	8	1	3	3	4	3	48
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他													
合 計	5	7	5	5	7	7	9	3	3	5	6	5	67

きらら在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	12	16	9	14	1	8	16	10	6	22	13	6	133
	前年	7	4	6		7	3	4	12	2		17	20	82
家庭訪問	本年	2	8	4	4		4	3	3		7	2	2	39
	前年	1	2			1	1		3				2	10
実態把握数	本年				1		5				2	1		9
	前年							7						7

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	5	5	7	10	1	7	8	4	5	18	6	4	80
在 宅 福 祉	5	5	9	2		1	3			1	2	2	30
介 護 技 術													
住 宅 改 修		1				1	1						3
医 療 保 険													
苦 情													
認 知 症													
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介護支援専門員	5	8	2	8	1	3	9	6	3	11	6	2	64
介護サービス調整中				2				1				1	4
施 設 入 所													
そ の 他		2					2	1			2	1	8
合 計	15	21	18	22	2	12	23	12	8	30	16	10	189

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	9	4	4	7	1	3	11	7	4	11	8	2	71
来 所	1	4	1	2		1	2			3	3		17
訪 問	2	8	4	4		4	3	3		7	2	2	39
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他				1					2	1		2	6
合 計	12	16	9	14	1	8	16	10	6	22	13	6	133

④家族在宅介護教室及び介護者交流事業等の開催状況について

旅川在宅介護支援センター

◎介護教室

日付	内容	講師	参加人数
R5. 9. 26(火)	『楽しいくすりと健康Ⅱ2023』 他、介護用品体験コーナー・展示	コントDE健康ボランティアグループ代表 薬剤師 山口 裕幸 先生(協力：小野医療器)	33名

やすらぎ荘在宅介護支援センター・ふく満在宅介護支援センター

◎家族介護教室

日付	内容	講師	参加人数
R5. 11. 28(火)	お手軽ストレッチ教室	株式会社小野医療器 ZEROソフネスヘルスケア事業	7名

きらら在宅介護支援センター

◎家族介護教室

日付	内容	講師	参加人数
R5. 9. 5(火)	効果的な水分補強について ～水分の大切なはなし～	大塚製薬工場NR・サプリメントアドバイザー 喜田 純也氏	15名



# 10 配食サービス

## やすらぎ荘配食サービス

### (1) 事業概況

感染対応を取りつつ在宅の高齢者を訪問し、栄養のバランスがとれた温かい食事や利用者のニーズに応じて個別対応することができた。

安否を確認を徹底すると共に、食の支援から健康の維持を図り住み慣れた地域で安心して在宅生活を送れるように支援した。

### (2) 利用延べ人数・回数

(単位：日、人)

年度	区分	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和5年度	昼食	活動日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	
		介護保険対象者	一般食	302	295	344	290	293	280	300	276	280	249	239	261	3,409
			糖尿病食	52	54	54	39	52	54	59	44	44	41	40	49	582
			腎臓病食	17	13	10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	44
			減塩食	126	128	154	131	130	118	122	118	113	113	110	115	1,478
	合 計	497	490	562	464	475	452	481	438	437	403	389	425	5,513		
	夕食	活動日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	
		介護保険対象者	一般食	128	145	162	150	167	165	172	169	165	148	145	154	1,870
			糖尿病食	39	40	43	21	22	11	3	0	0	0	0	0	179
			腎臓病食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減塩食			38	42	49	44	48	41	56	51	50	47	49	50	565	
合 計	205	227	254	215	237	217	231	220	215	195	194	204	2,614			
令和4年度	昼食	活動日数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243	
		介護保険対象者	一般食	325	319	367	352	379	356	334	352	330	316	310	348	4,088
			糖尿病食	96	92	105	91	76	69	83	77	65	56	59	54	923
			腎臓病食	12	12	13	12	14	11	12	12	10	4	12	19	143
			減塩食	65	77	102	116	140	132	123	118	134	113	108	120	1,348
	合 計	498	500	587	571	609	568	552	559	539	489	489	541	6,502		
	夕食	活動日数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243	
		介護保険対象者	一般食	81	87	100	90	99	90	90	91	124	122	127	141	1,242
			糖尿病食	60	58	65	73	69	72	72	68	55	48	50	40	730
			腎臓病食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減塩食			77	74	78	37	40	36	40	37	37	35	35	44	570	
合 計	218	219	243	200	208	198	202	196	216	205	212	225	2,542			
令和3年度	昼食	活動日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	
		介護保険対象者	一般食	387	325	386	374	363	328	338	324	320	296	275	349	4,065
			糖尿病食	192	161	184	169	174	166	157	135	129	125	109	113	1,814
			腎臓病食	38	32	37	16	16	16	17	15	16	11	10	12	236
			減塩食	71	60	75	67	71	64	69	57	45	40	37	48	704
	合 計	688	578	682	626	624	574	581	531	510	472	431	522	6,819		
	夕食	活動日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	
		介護保険対象者	一般食	103	104	119	100	102	88	91	95	90	84	62	98	1,136
			糖尿病食	107	86	109	98	105	100	86	79	78	95	89	90	1,122
			腎臓病食	12	11	13	12	12	12	13	12	12	3	0	0	112
減塩食			88	75	90	82	85	81	85	81	77	73	71	86	974	
合 計	310	276	331	292	304	281	275	267	257	255	222	274	3,344			

## (3) 地区別利用実人数

(単位：人)

年度	区分	地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	昼食	福光	33	34	35	31	31	32	31	30	29	29	27	27	369
		城端	7	5	6	5	7	7	5	4	4	4	4	5	63
		合計	40	39	41	36	38	39	36	34	33	33	31	32	432
	夕食	福光	12	15	15	15	15	15	15	13	13	12	12	13	165
令和4年度	昼食	福光	34	34	35	37	37	38	36	38	38	34	33	33	427
		城端	8	8	8	8	8	8	7	7	6	6	6	6	86
		合計	42	42	43	45	45	46	43	45	44	40	39	39	513
	夕食	福光	15	14	14	12	12	12	12	12	13	14	14	13	157
令和2年度	昼食	福光	45	46	42	43	43	42	39	38	36	34	34	35	477
		城端	10	9	9	8	7	7	7	7	6	5	5	5	85
		合計	55	55	51	51	50	49	46	45	42	39	39	40	562
	夕食	福光	21	20	19	19	19	18	18	17	16	17	16	15	215

## 1 1 介護員養成研修事業

### (1) 事業概況

富山県は厚生労働省の委託事業として、福寿会で「地域創生人材育成事業」を平成27年度から3年間実施した。国の委託事業終了後、福寿会独自で雇用型実地訓練を継続（平成30年度）。令和元年度から南砺市介護人材雇用型訓練事業が告示され、南砺市の介護人材就労・定着を図るため、介護職員初任者研修修了者を対象とした「南砺市介護人材雇用型訓練事業」に引き継がれた。

今年度、福寿会初任者研修受講後5名の方が南砺市雇用型訓練を受け、全員が福寿会介護職に就職された。また富山県技術学院砺波センターと令和2年から連携し、今年度、砺波技術センターから雇用型訓練を受5名全員が、福寿会施設に就職された。

今後も、行政のネットワークと連携して介護職人材育成を継続していく。

### (2) 福寿会研修実施状況

#### ①介護職員初任者研修課程（通学）

（単位：人）

実施回	期 間	受講数	修了数	性別		年齢		
				男性	女性	平均	最小	最高
第9期	令和3年6月1日～8月24日	12	12	0	12	45	18	68
第10期	令和4年6月3日～8月26日	10	9	4	6	52	19	79
第11期	令和5年6月2日～8月25日	14	14	3	11	46	18	70

#### ②受講生の住所地

	南砺市	砺波市	小矢部市	その他
第9期	10	1		1（高岡市）
第10期	9	1		
第11期	9	2	2	1（高岡市）

#### ③資格取得後、介護職就業状況

	福寿会	他の介護医療施設	その他
第9期	5	1	小規模多機能施設～1名
第10期	4		*訓練後異職業～1名
第11期	5		

### (3) 雇用型実地訓練状況

	期 間	受講数	修了数	性別		年齢			
				男性	女性	平均	最小	最高	
令和3年度	第9期	令和3年9月1日～10月31日	6	6		6	49	46	58
	砺波技術学院	令和3年12月1日～令和4年1月31日	1	1		1	63	63	63
令和4年度	第10期	令和4年9月1日～10月31日	5	5		5	53	22	70
	砺波技術学院	令和4年7月1日～8月31日	3	3		3	56	52	59
		令和4年12月1日～令和5年1月31日	1	1	1		50	50	50
令和5年度	第11期	令和5年9月1日～10月31日	5	5	1	4	46	20	71
	砺波技術学院	令和5年7月3日～令和5年8月31日	2	2	1	1	54	45	63
		令和5年12月1日～令和6年1月31日	3	3	2	1	51	37	66

## 1 2 保育事業

### (1) 事業概況

平成29年4月より、従業員や地域の方が子育てしながら安心して働けるようにと、企業主導型保育園「あすなろ保育園」を開園し、最大定員19名で運営している。

6年目を迎え、徐々に認知されてきており、従業員枠、地域枠ともに兄弟で利用されるなど年間を通して多く利用された。

昨年に続き全体での親子参加型の行事は修了式のみとし卒園児の保護者の方を交え開催した。

また、年2回の保護者会については、第1回目は個別で親子制作と、映像を見ながら日々の園での活動の様子を見ていただいた。第2回目は年齢別に分かれて保護者の方々と意見交換を行った。

保育時間は、早朝6時30分から19時30分まで（延長保育時間含む）、月曜日から土曜日まで開園し保護者の勤務にあわせて保育を行っている。

保育業務は、保育専門のキッズコーポレーションに業務委託し、「KIDS FIRST～何より子供が最優先～」という保育理念のもと、きめ細やかな教育・保育を行っている。

### (2) 年間主要行事

	行事内容			監査・立入調査等
4月	歓迎お楽しみ会			
5月	こどもの日の集い	お誕生会		
6月	定期健康診断	合同避難訓練	親子制作	
7月	七夕会			認可外保育施設立ち入り調査
8月	夏祭り(児童のみ)	お誕生会		
9月	敬老の日はがき制作	福福祭り参加		
10月	歯科検診	園外保育		児童育成協会立入り調査
11月	定期健康診断	お誕生会	災害時引き渡し訓練	
12月	クリスマス会	親子制作	お誕生会	
1月	お楽しみ会	保護者会(年齢別座談会)	お誕生会	
2月	節分会			
3月	ひなまつり	修了式(保護者参加)	お誕生会	

### (3) 月別利用状況

(人)

年度	月 齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和5年度	運営日数	20	22	26	25	24	23	22	24	23	22	23	25	279	
	利用実人員	0歳児	1	1	1	1	2	3	5	6	6	8	8	8	50
		1歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
		2歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		合計	9	9	9	9	10	11	13	14	14	16	16	16	146
	利用延人員	0歳児	19	20	23	22	35	36	52	101	100	129	142	140	819
		1歳児	95	107	111	112	107	89	113	108	112	102	107	109	1,272
		2歳児	37	39	37	40	39	33	36	39	38	37	35	34	444
		合計	151	166	171	174	181	158	201	248	250	268	284	283	2,535

年度	月 齡		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和4年度	運営日数		24	23	26	25	26	24	25	24	20	23	22	26	288	
	利用実人員	0歳児	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	6	51
		1歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		2歳児	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
		合計	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	15	159
	利用延人員	0歳児	45	64	77	65	64	72	72	74	65	62	89	107	856	
		1歳児	97	84	105	98	101	88	92	91	78	85	92	105	1116	
		2歳児	86	84	93	86	90	88	83	77	66	82	78	95	1008	
合計		228	232	275	249	255	248	247	242	209	229	259	307	2,980		
年度	月 齡		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和3年度	運営日数		25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	22	26	293	
	利用実人員	0歳児		1	1	1	1	1	2	4	5	7	7	7	37	
		1歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	6	6	70
		2歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21
		合計	8	9	9	9	9	9	9	10	12	12	13	14	14	128
	利用延人員	0歳児		6	21	16	20	20	26	51	70	119	95	141	585	
		1歳児	122	116	134	88	123	127	131	117	107	100	94	121	1,380	
		2歳児	41	38	44	34	31	41	44	44	44	19	17	21	418	
合計		163	160	199	138	174	188	201	212	221	238	206	283	2,383		

## V ボランティアの受入れ状況

### 福寿園

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
南砺福野高校農業環境科	1	41	雪つり・車椅子清掃他
ビハーラ川上	8	8	法話会
ポーラビューティー砺波店	1	2	ハンドマッサージ
砺波人権擁護委員協議会	1	9	歌、踊り
北部オカリナ同好会	1	5	オカリナ演奏
福野小学校6年生	2	24	体操、クイズなど
合計	14回	89人	

### 旅川デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
なごみの会	1	2	歌と踊りと三味線
シンガーズWithハートフレンズ	1	4	ギター弾き語り/伴奏による歌
鍛冶 美里	2	2	ドライヤー
酒井義子、森崎澄枝	3	6	ドライヤー、話相手
合計	7回	14人	

### やすらぎ荘

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
福光青葉幼稚園	1	9	収穫祭・歌
井口赤十字奉仕団	2	9	作業奉仕 除草
明るい社会づくり運動南砺支部	6	36	作業奉仕 除草
風音会	2	12	唄・踊り
雨空 ひばり	2	2	歌謡ショー
フラ・ハイビスカス	2	23	踊り
深山会	1	11	唄・踊り
FuKuFuKu Brass	1	4	演奏
福光の花 しゃくなげ会	2	2	しゃくなげ鉢貸出 門松飾り付け
福光ちゃんがれ保存会	1	13	唄・踊り
山坂 年夫	12	12	季節毎の写真パネル展示
合計	32回	133人	

### やすらぎ荘デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
定村 敦子	1	1	箏演奏
合計	1回	1人	

### ふく満デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
ピアノさくら	1	2	電子ピアノ伴奏
すみれグループ	4	8	初釜手伝い
鳳泉会	1	10	新舞踊
風音会	2	12	唄・踊り
合計	8回	32人	

### いなみ

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
井波別院瑞泉寺	9	9	法話会
八方美人	1	6	夕涼み会 演奏
南砺福野高校福祉科	1	6	夕涼み会 出店補助
合計	11回	21人	

デイサービスセンターいなみ

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
深山会	1	9	敬老会 民謡
みつほ会	1	4	敬老会 踊り
となみ野乃会	1	6	敬老会 踊り
ピッコログループ	1	6	敬老会 紙芝居、歌
鳳泉会	1	6	敬老会 踊り
ゆめふうせん	1	4	敬老会 バルーンアート
琴清会	1	7	大正琴演奏
合計	7回	42人	

きらら

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
深山会	1	9	納涼祭 唄・踊り
四葉会	1	23	むぎや 唄・踊り
城端別院 郭龍山 善徳寺	1	3	報恩講
バルーンアートゆめ	1	3	クリスマス会
合計	4回	38人	

きららデイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
浄念寺 河合 宜朋	1	1	法話会
宗林寺 桂 恵子	1	1	法話会
浄安寺 梅川 浩幸	1	1	法話会
大覚寺 石黒 聡志	1	1	法話会
光泉寺 吉田 浄勝	1	1	法話会
専徳寺 高桑 幸雄	1	1	法話会
報土寺 木村 宣彰	1	1	法話会
浄国寺 龍田 了信	1	1	法話会
大福寺 太田 浩史	1	1	法話会
光徳寺 藤井 一範	1	1	法話会
伝栄寺 大村 元	1	1	法話会
バルーンアートゆめ	1	3	クリスマス会
城端小学校 環境栽培委員会	1	5	アルミ缶回収による寄贈
合計	13回	19人	

## VI 実習及び研修生受け入れ状況

福寿園

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 5. 18～19, 22～24	南砺福野高校福祉科3年 介護実習Ⅱ-3 (特養)	3
R5. 6. 12～14, 20～22	南砺福野高校福祉科3年 介護実習Ⅱ-4 (特養)	3
R5. 7. 4～7. 7、10～14、18～19	南砺福野高校福祉科3年 介護実習Ⅱ-5 (特養)	3
R5. 7. 24～28	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅰ-5 (特養)	3
R5. 7. 3～7	14歳の挑戦 (特養)	3
R5. 8. 2～3	となみ野高校2年 (特養)	1
R5. 8. 21～9. 8	富山短期大学2年 介護過程実習(特養)	1
R5. 9. 11～15	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅰ-6 (特養)	3
R5. 10. 16～20	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅱ-1 (特養)	3
R5. 12. 4～8	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅱ-2 (特養)	3
合 計	10 件	26

旅川デイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 13, 14, 20, 21	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅰ-4 (旅川デイ)	2
R5. 7. 24～27	南砺福野高校福祉科1年 介護実習Ⅰ-1 (旅川デイ)	2
R5. 8. 4	となみ野高校2年 (旅川デイ)	1
合 計	3 件	5

旅川ホームヘルプサービス事業所

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 7. 26、27	南砺福野高校福祉科3年 (ヘルパー同行訪問実習)	2
R5. 10. 27	となみ野高校3年生	1
合 計	2 件	3

やすらぎ荘

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 5. 15～5. 26	富山医療福祉専門学校 介護福祉学科 介護課程その1	1
R5. 5. 18～5. 24	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習Ⅱ-3	2
R5. 6. 12～6. 22	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習Ⅱ-4	2
R5. 7. 4～7. 19	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習Ⅱ-5	2
R5. 7. 24～8. 4	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-5	2
R5. 8. 21～9. 1	富山短期大学 食物栄養学科 給食管理校外実習	1
R5. 9. 11～9. 15	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-6	2
R5. 10. 16～10. 22	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-1	2
R5. 12. 4～12. 8	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-2	2
合 計	9 件	16

やすらぎ荘デイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 13～6. 21	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-4	2
R5. 7. 24～7. 27	南砺福野高等学校 福祉科1年 介護実習Ⅰ-1	2
合 計	2 件	4



ふく満デイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 13～6. 21	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習 I-4	2
R5. 7. 24～8. 3	南砺福野高等学校 福祉科1年 介護実習 I-1	2
合 計	2 件	4

ふく満ホームヘルプサービス事業所

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 19～6. 23	富山医療福祉専門学校 介護福祉学科 I 2年生	1
R5. 7. 26～7. 27	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習 I-7	2
合 計	2 件	3

いなみ

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 5. 18～19・22～24	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習-II-3	2
R5. 6. 12～14・20～22	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習-II-4	2
R5. 7. 4～19	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習-II-5	2
R5. 7. 24～28	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習-I-5	2
R5. 8. 1～3	となみ野高校 福祉科2年 介護実習イ	2
R5. 9. 11～15	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習-I-6	2
R5. 10. 16～20	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習-II-1	2
R5. 12. 4～8	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習-II-2	2
合 計	8 件	16

デイサービスセンターいなみ

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 13～14・20～21	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習 I-4	2
R5. 7. 24～27	南砺福野高等学校 福祉科1年 介護実習 I-1	2
R5. 7. 3～7. 7	井波中学校 社会に学ぶ14歳の挑戦	2
R5. 7. 31	となみ野高等学校 福祉科2年 介護実習イ	2
R5. 8. 1～7	中央農業高等学校 園芸福祉コース2年 就業体験	1
合 計	5 件	9

きらら

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 10. 2～10. 6	城端中学校 社会に学ぶ14歳の挑戦	2
R5. 5. 18～5. 24(うち5日間)	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-3	2
R5. 6. 12～6. 22(うち6日間)	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-4	2
R5. 8. 1～9. 3(うち11日間)	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-5	2
R5. 7. 24～7. 28	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 I-5	2
R5. 9. 11～9. 15	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 I-6	2
R5. 10. 16～10. 20	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 II-1	2
R5. 12. 4～12. 8	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 II-2	2
合 計	8 件	16

きららデイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R5. 6. 13～14. 6. 20～21	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 I-4	2
R5. 7. 24～27	南砺福野高等学校福祉科1年 介護実習 I-1	2
合 計	2 件	4